取扱説明書

ビクター地上・BS・110度CS デジタル
液晶テレビ

型名 **LT-37LC8**
LT-32LC8
LT-26LC8
LT-20LC8-S
LT-20LC8-C
LT-20LC8-P
LT-20LC8-T

液晶 EXE（エグゼ）

お買い上げありがとうございます。
ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
特に「安全上のご注意」(6～10ページ)は、必ずお読みいただき、安全にお使いください。

ユーザー登録のおすすめ

お買い上げいただきました製品について「ユーザー登録」をお願いいたします。
ご登録いただきますと製品のサポート情報、ビクターの製品情報や
イベント情報の提供サービスなどをご利用いただけます。
また、今後のよりよい製品開発のためのアンケートにもご協力をお願いいたします。

●下記アドレスのホームページより、ご登録ください。
http://www.victor.co.jp/reg/

LCT2255-003A

テレビを見るために
設置・接続のあと、必ず初期設定をしてください

設置・接続(10～17ページ)

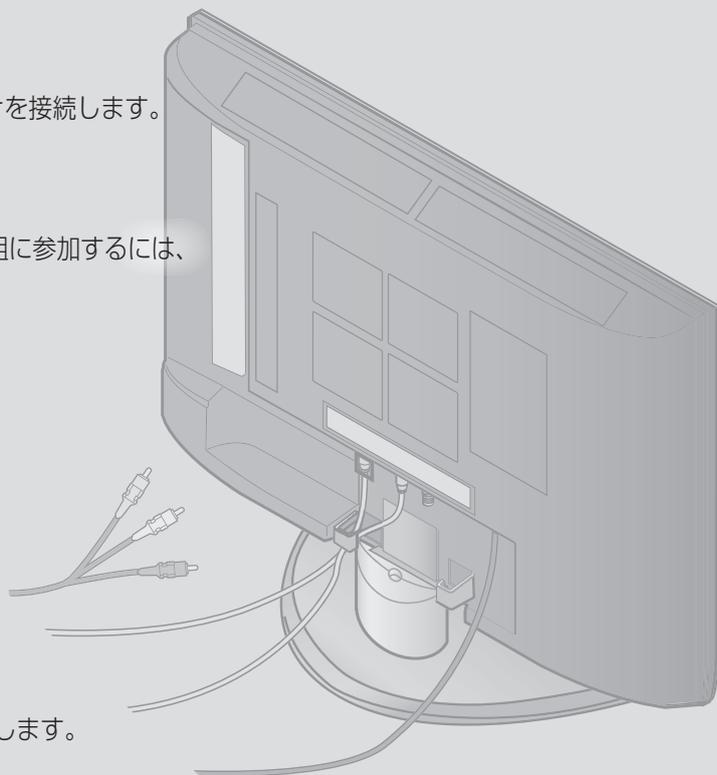
(10～17ページ)

1 設置・アンテナをつなぐ
お買い上げ後、本機を設置する場所を決めて、アンテナを接続します。

2 電話線をつなぐ
デジタル放送で有料番組を購入したり、双方向型の番組に参加するには、電話線を接続する必要があります。

3 B-CASカードを入れる
デジタル放送を受信するために必要です。

4 電源をつなぐ
電源プラグをコンセントに差し込みます。

5 電源を入れる
本体の電源ボタンまたは、リモコンの電源ボタンを押します。

1 地上アナログ放送の受信設定をします

2 地上デジタル放送の受信設定をします

3 衛星デジタル放送の受信設定をします

テレビ番組を楽しむ

便利な機能

番組表でかんたんに検索・予約

デジタル放送をお楽しみいただいているときに、番組表を表示させて、見たい番組を検索できます。また探した番組を予約して、自動でチャンネルを切り換えます。(☞30ページ)
地上アナログ放送の番組表はご覧いただけません。

メールで最新情報を確認

放送局からの情報や、本機の機能向上のためのダウンロードなどをお知らせします。(☞41ページ)

「お気に入り」に登録して、見たいチャンネルをまとめて表示

地上デジタル放送や衛星デジタル放送のたくさんのチャンネルから、よく見る放送局を登録しておくと、チャンネルを選ぶときに便利です。お気に入りに登録したチャンネルだけを番組表に表示することもできます。(☞45ページ)

もくじ

はじめに
4ページ

準備
11ページ

見る
26ページ

番組表・予約
30ページ

この取扱説明書について

- 主にリモコンのボタンを使って説明しています。
- イラストや画面表示は説明上、強調や省略をされていることがありますので、実際とは多少異なります。
- イラストは主にLT-32LC8のものを使用しています。

安全上のご注意 （必ずお守りください）

ご使用になる方や他の人々への危害や損害を防ぐために、必ず守っていただきたいことを説明しています。

警告 「人が死亡、または重傷を負うことが想定される」内容

注意 「人が傷害を負ったり、物的損害が想定される」内容

絵表示の説明

注意、警告が必要なこと

一般的注意　感電注意　ケガに注意　手を挟まれないように注意

禁止されていること

禁止　分解禁止　ぬれ手禁止　水場での使用禁止

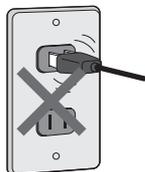
実行して欲しいこと

プラグをコンセントから抜く

警告 設置・使用

電源プラグはコンセントの根元まで確実に差し込む

一般的注意

電源プラグは、根元まで差し込んでもゆるみがあるコンセントには接続しない

禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

ぬれ手禁止

電源プラグやコンセントに、ほこりや金属が付着したまま使用しない

禁止

電源プラグはコードの部分を持って抜かない

禁止

雷が鳴り出したら、アンテナ線や電源プラグに触れない

感電注意

表示された電源電圧（交流100V）以外で使用しない

禁止

電源コードを傷つけない

禁止

- 電源コードを加工しない
- 無理に曲げたり、ねじったり、ひっぱったりしない
- 電源コードの上に機器本体や重いものをのせない
- 電源コードを熱器具に近づけない

万一異常が発生したときは	●煙が出ている、異臭がする。 ●画面が映らない、音が出ない。 ●内部に水やものが入ったとき。 ●落下などにより破損したとき。 ●電源コードが傷んだとき。	**電源スイッチを切る。電源プラグをコンセントから抜く。**	そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。販売店に修理を依頼してください。

この機器の裏ぶた、カバー、キャビネットは外したり改造しない

分解禁止

この機器の上に水の入ったものを置かない

禁止

内部にものを入れない

禁止

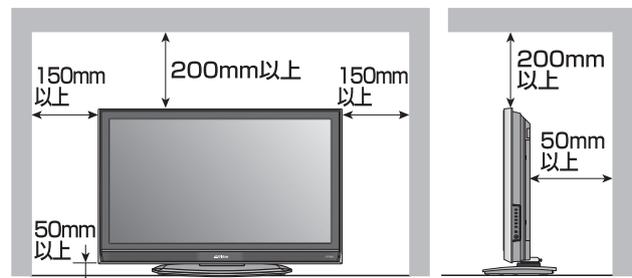
感電を起こすことがあります。特にお子様には十分注意してください。

不安定な場所に置かない

禁止

壁や他の機器と間隔をあけて設置する

一般的注意

放熱をよくするため、周囲との間に下図の空間距離を保つようにしてください。
本機は若干熱を帯びる構造になっています。過熱防止のため下図の空間距離を保つとともに、取り扱いには十分気をつけてください。

電源プラグが容易に抜き差しできる空間を設ける

一般的注意

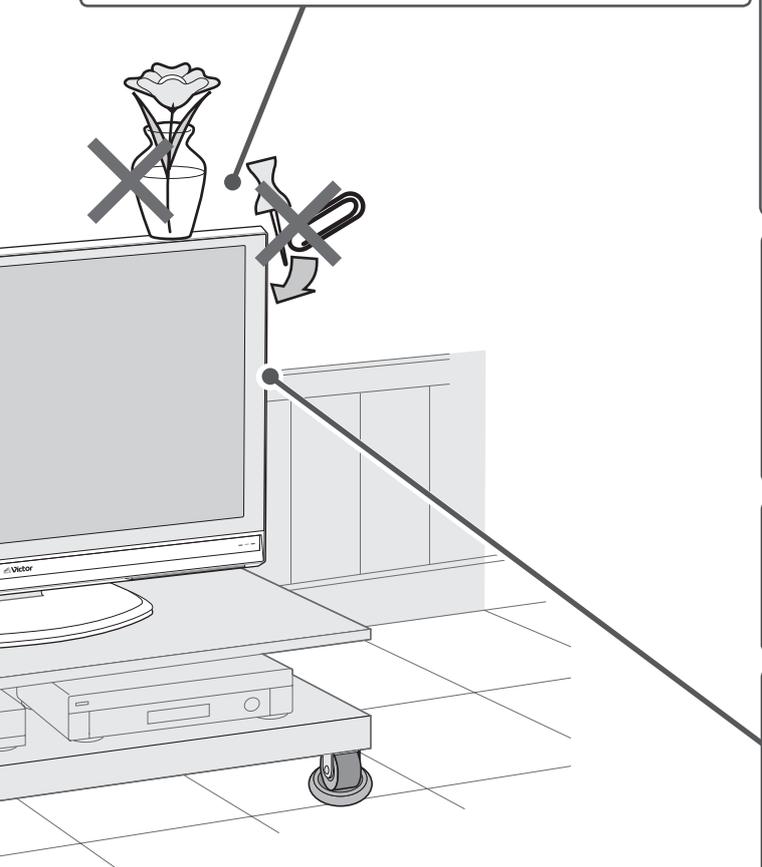
本機は、電源プラグの抜き差しで、主電源が入り/切りします。本機を設置するときは、できるだけコンセントの近くに設置してください。

風呂場などの水のある場所で使わない

水場での使用禁止

通風孔をふさがない

禁止

- 押し入れ、本箱などの上に置かない
- じゅうたんや布団などの上に置かない
- テーブルクロスなどを掛けない
- 横倒し、逆さまにしない

安全上のご注意(つづき)

⚠注意 設置・使用

長時間使用しないときは、電源プラグを抜く

お手入れをするときは電源プラグを抜く

移動するときは電源プラグや接続コード類を外す

長時間、音が歪んだ状態で使わない

ヘッドホンを使用するときは、音量を上げすぎない

耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

テレビは重いので、必ず2人以上で持つ

電源コード、接続ケーブルは引っかからないように本体後面で束ね、壁、床などのすみに配置する

この機器の包装に使用しているポリ袋は、小さなお子様の手の届くところに置かない

取り外したカバー、キャップ、ネジなどは、小さなお子様の手の届くところに置かない

禁止

万一飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。

健康のため、1時間ごとに10分～15分の休憩をとり、目を休めてください

1年に1度は内部の点検を販売店にご相談ください

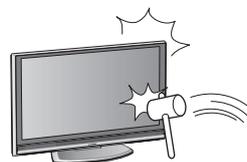
液晶ディスプレイが破損し、液状の内容物が流出して皮膚に付着した場合は、流水で15分以上洗浄してください。その後、医師に相談してください

この機器の上に乗らない、ぶら下がらない

この機器の上に重いものを置かない

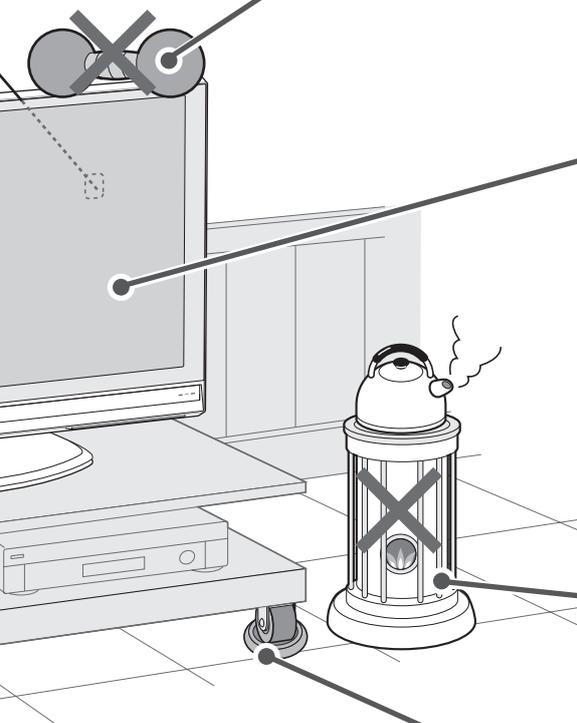
この機器の近くに火のついたローソクのような裸火をおかない

液晶画面に衝撃を与えない（ものを当てたり、先の尖ったもので突いたりしない）

液晶画面のパネルが割れて、けがの原因となることがあります。

次のような場所に置かない

- 湿気やほこりの多いところ
- 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたるところ
- 熱器具の近くなど
- 窓ぎわなど水滴の発生しやすいところ

キャスター付きテレビ台に乗せるときは、キャスターを固定する

キャスターにストッパー機能があるときは、必ずストッパーをロックしてください。

安全上のご注意(つづき)

⚠注意 設置・使用

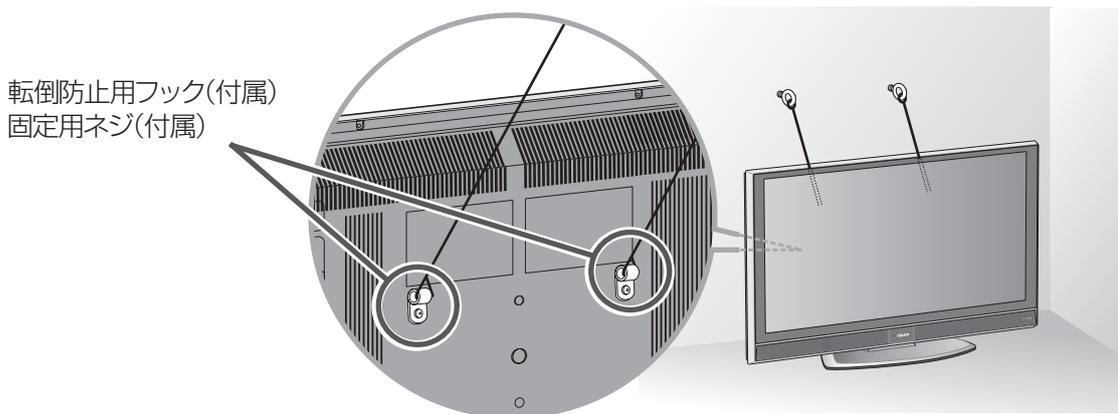
地震などでの製品の転倒、落下によるけがなどの危害を軽減するために、転倒・落下防止の処置をしてください。

壁または柱などに固定するとき

本機を壁に固定するときは、必ず転倒防止用フック(付属)を本体後面に取り付けて、固定してください。

1 本体後面に転倒防止用フック(付属)を、固定用ネジ(付属)を使って取り付けます。

2 取り付けた転倒防止用フックに、市販の丈夫なひもなどを通して結びます。

3 ひもを壁面や柱など堅牢部に固定します。

壁にかけるとき

本機を壁にかけて使用するときは、必ず専用の角度調節ウォールマウントユニット(別売)をご使用ください。
LT-20LC8-S、LT-20LC8-C、LT-20LC8-P、LT-20LC8-Tには、VESA規格の壁掛け金具をご使用ください。
壁掛けユニットの据え付け･取り付けは、必ず工事専門業者または販売店に、ご依頼ください。

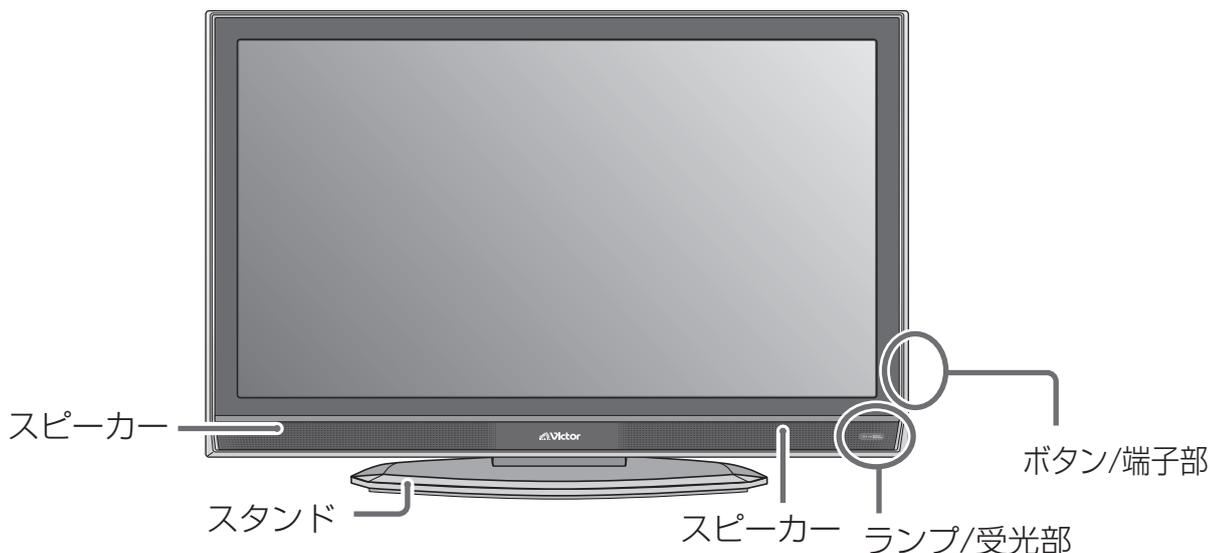
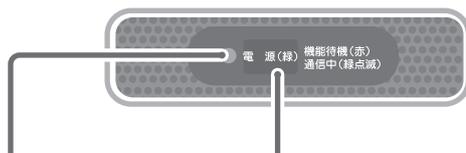
お手入れのしかた

• 画面のよごれは
画面には反射防止のための表面コーティングなど、特殊な薄膜層が形成されています。この薄膜層がダメージを受けると「ムラ」「変色」「キズ」「欠陥」など、修理不可能な外観変化が生じる恐れがありますので次のことに注意してください。
  – 画面にのりやテープなどを貼らない
  – 画面にペンなどで書き込みをしない
  – 画面を硬いものにぶつけない
  – 画面を結露させない
  – 画面をアルコールなどの溶剤などでふかない
  – 画面を強くこすらない
画面のよごれを取り除く場合には、柔らかい布を使ってからぶき･かたく絞った水ぶき･薄めた中性洗剤でかたく絞った水ぶきを行なってください。

• キャビネットのよごれは
柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、乾いた布でからぶきしてください。
キャビネットが変質したり、塗料がはげることがありますので、次のことに注意してください。
  – シンナーやベンジンでふかない
  – 殺虫剤など揮発性のものをかけない
  – ゴムやビニール製品など長時間接触させたままにしない

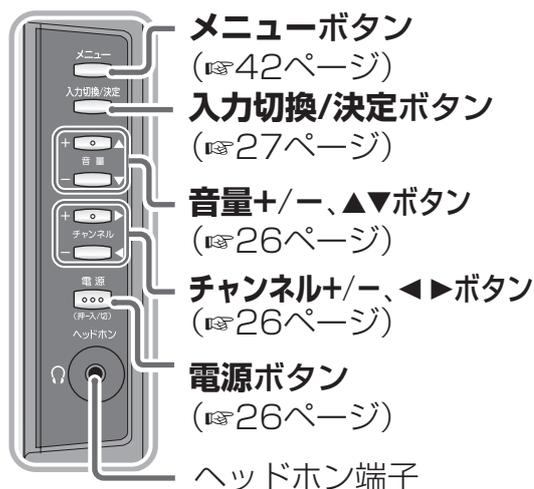
• 通気孔に付着したほこりは
本体後面に付着したほこりは、掃除機を使って吸い取ってください。掃除機が使えないときには、布で拭き取ってください。通気孔にほこりが付着したまま放置すると、内部の温度が調節できなくなり、故障の原因となることがあります。

各部の名前とはたらき

本体

ランプ/受光部

電源/機能待機/通信中ランプ
(☞26ページ)
以下の状態で、それぞれの色に点灯します。
- 緑色　：本機の電源が「入」のとき
- 緑点滅：本機が電話回線を使用しているとき
- 赤色　：電源が「切」の状態で、番組表データを受信しているとき

リモコン受光部

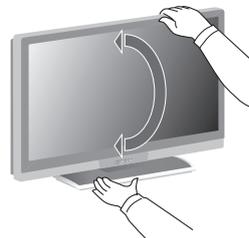
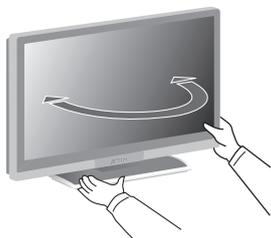
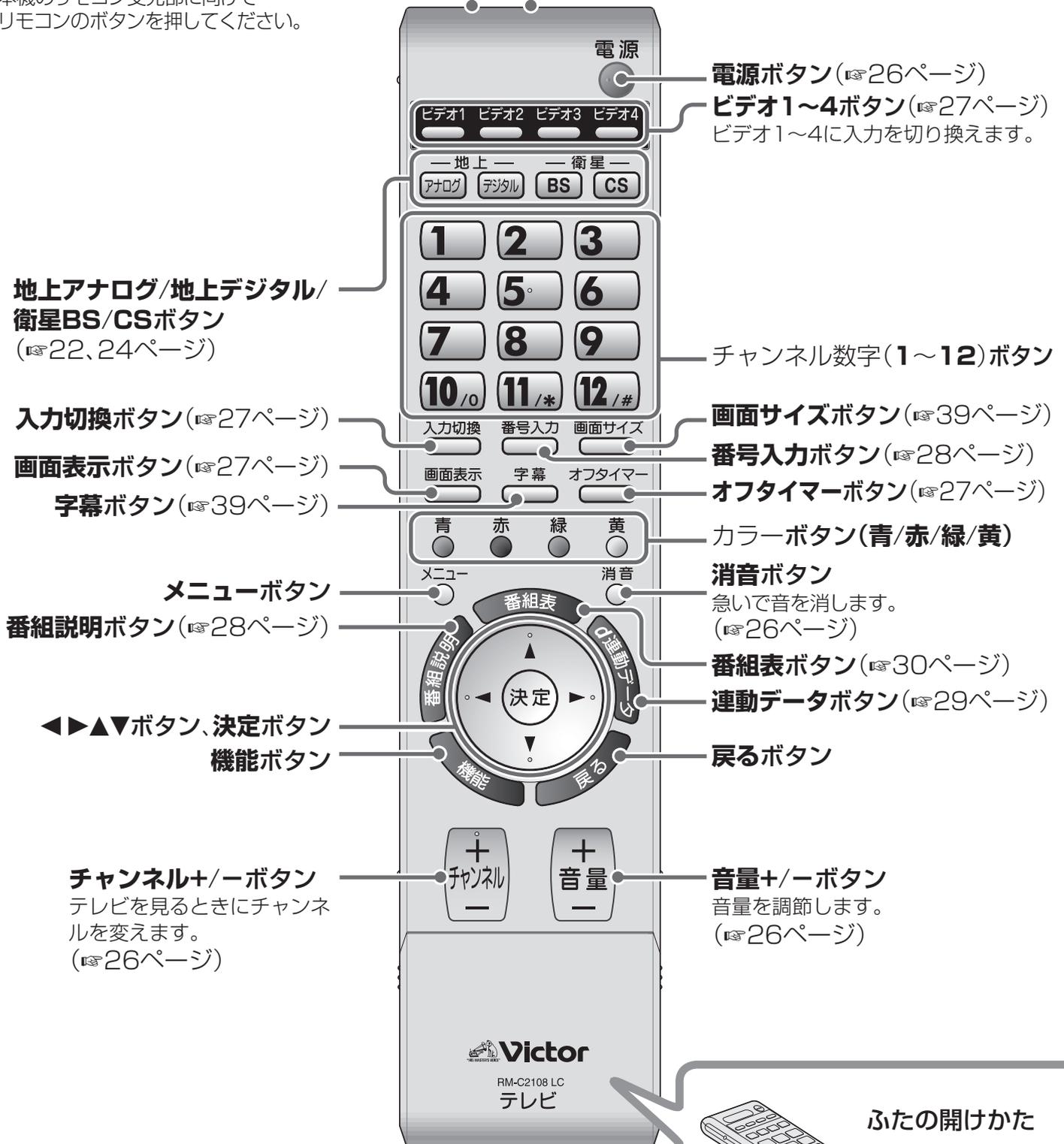
ボタン/端子部

メニューボタン
(☞42ページ)
入力切換/決定ボタン
(☞27ページ)
音量+/ー、▲▼ボタン
(☞26ページ)
チャンネル+/ー、◀ ▶ボタン
(☞26ページ)
電源ボタン
(☞26ページ)
ヘッドホン端子

本機は、ボタン/端子部のボタン(**メニューボタン、決定ボタン、▲▼ボタン、◀ ▶ボタン**)を使ってメニュー画面を表示・設定できます。

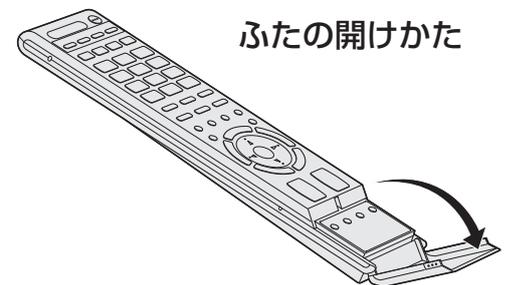
画面の角度を調節するときは

画面を傾けるときは、スタンドをしっかりと押さえながら、ゆっくりと傾けてください。

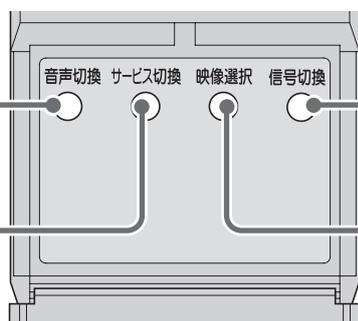
- 左右(スイーベル)20度以内(LT-37LC8のみ)
本体パネル部分の側面を持ち、傾けてください。

- 上下(チルト)上10度、下5度以内(LT-20LC8-S、LT-20LC8-P、LT-20LC8-C、LT-20LC8-Tのみ)
本体パネル部分の上部中央を持ち、傾けてください。

リモコン

リモコンを使うときは

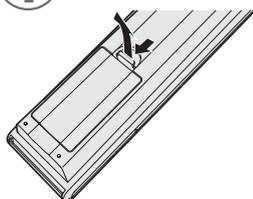
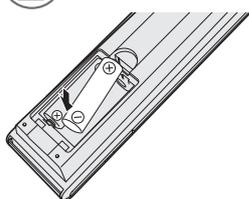
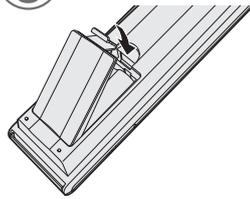
- リモコン受光部やリモコンの送信部に明るい光があたっていたり、途中に障害物があると動作しません。
- ゆっくりと確実に操作してください。

ふたを開けたところ

音声切換ボタン（☞38ページ）
ステレオやモノラル、主/副音声に切り換えます。

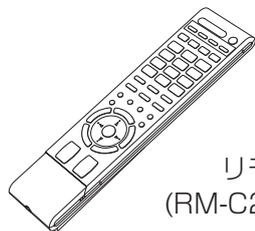
サービス切換ボタン（☞29ページ）
データ放送やラジオ放送に切り換えます。

信号切換ボタン（☞38ページ）
マルチビューなど複数の映像を放送しているときに、映像を切り換えます。

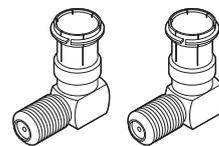
映像選択ボタン（☞38ページ）
画質を選びます。

電池の入れかた

ショートを防ぐため、必ず電池の⊖（マイナス）側を先に入れてください。

- 電池に表示されている注意事項をお読みください。
- 電池は普通の使いかたで、約6か月から1年使えます。
  付属の電池は動作確認用です。

付属品

不足しているものがありましたら、お買い上げの販売店またはビクターサービス窓口（☞67ページ）までご連絡ください。

リモコン
(RM-C2108 LC)

単3形乾電池
(動作確認用)

アンテナ用L型コネクター
（ LT-20LC8-S、LT-20LC8-C、
LT-20LC8-P、LT-20LC8-Tのみ）

転倒防止用
フック

固定用ネジ

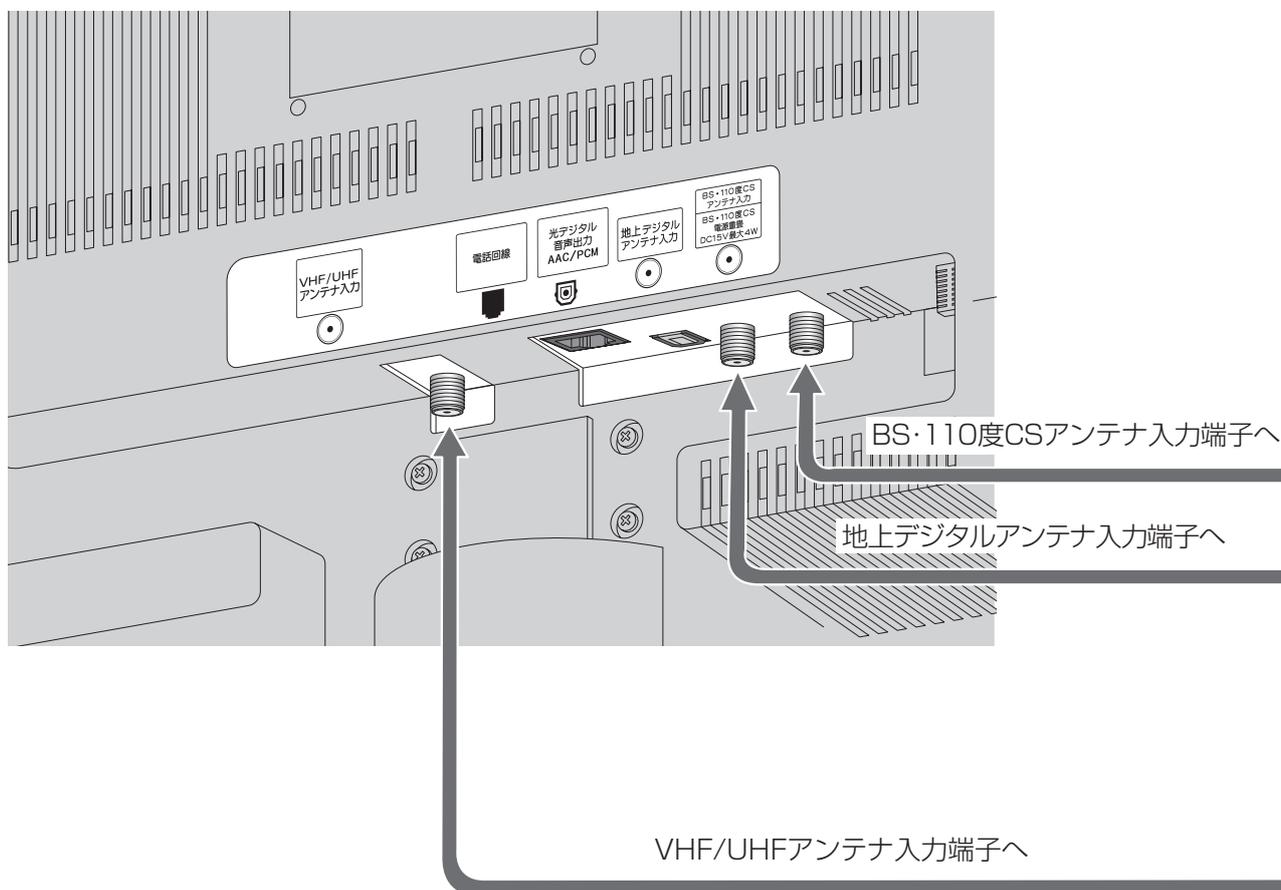
B-CASカード、
取扱説明書、
保証書、
その他の印刷物

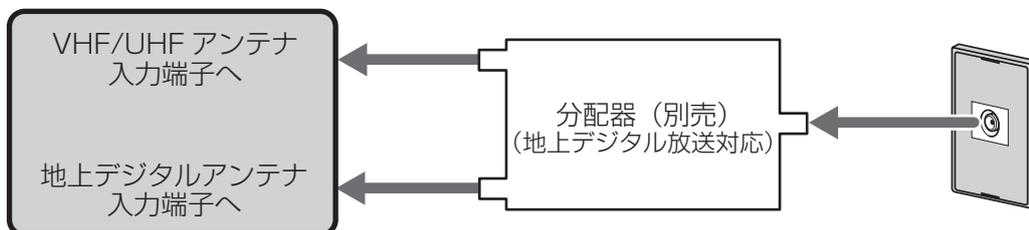
準備をする

アンテナをつなぐ

アンテナの設置・接続は、できるだけお買い上げの販売店にご依頼ください。
放送の形態によって受信に必要なアンテナは異なります。
アンテナをつなぐ前に、お使いのアンテナを確認してください。

VHF/UHF
アンテナ入力
電話回線
光デジタル
音声出力
AAC/PCM
地上デジタル
アンテナ入力
BS・110度CS
アンテナ入力
BS・110度CS
電源重畳
DC15V最大4W

BS·110度CSアンテナ入力端子へ
地上デジタルアンテナ入力端子へ
VHF/UHFアンテナ入力端子へ

集合アンテナで放送が混合されているときは

● 地上アナログ放送(VHFとUHF)と地上デジタル放送のアンテナが混合されているとき

● すべての放送のアンテナが混合されているとき

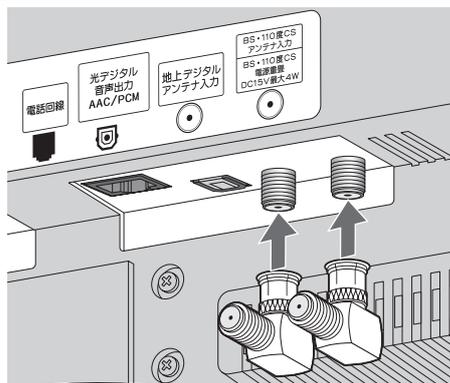
衛星デジタル放送の接続

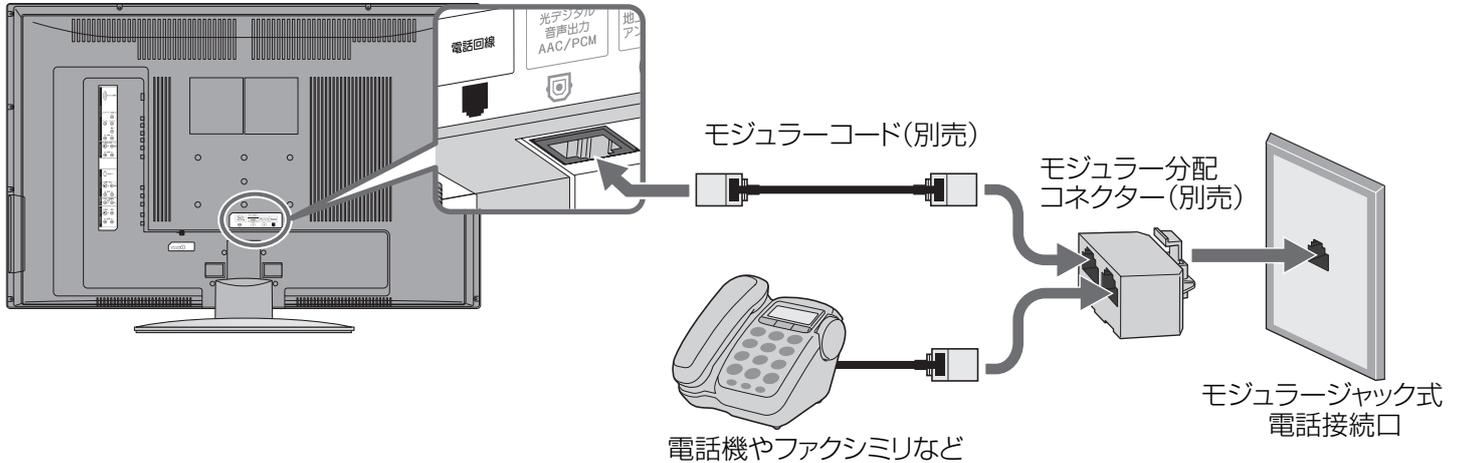
地上デジタル放送の接続

地上アナログ放送の接続

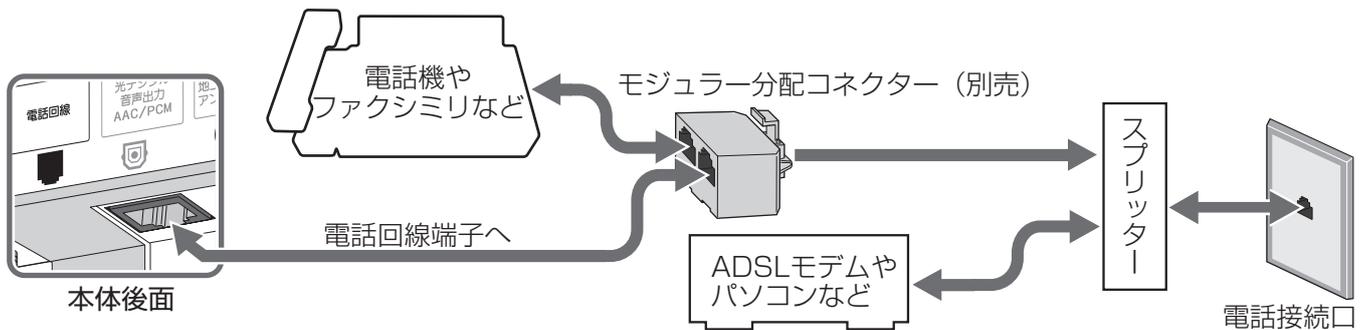
L型コネクター（付属）のつなぎかた(LT-20LC8-S、LT-20LC8-C、LT-20LC8-P、LT-20LC8-T)

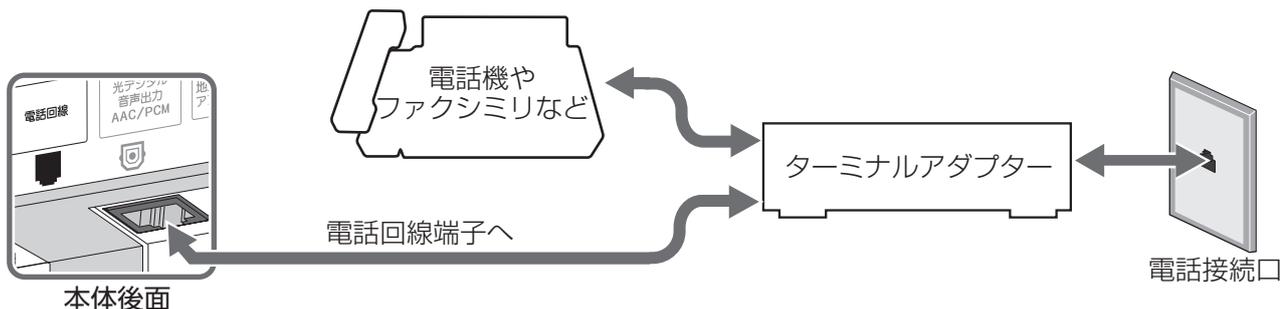
地上デジタル、BS/110度CSアンテナ端子に付属のL型コネクターを取り付けると、アンテナケーブルが取り付けやすくなります。

- アンテナケーブルは、本体にL型コネクターを取り付けてからつないでください。

電話線をつなぐ

デジタル放送で、有料番組を購入したり(☞41ページ)、クイズやアンケートの回答、ショッピングの申し込みなどの双方向型の番組に参加するには、電話線の接続と設定が必要です(☞47ページ)。

ご注意
- 電話接続口の形状が異なる場合は、お買い上げの販売店またはお近くの電話会社にご相談ください。
- 本機は、専用線、公衆電話、共同電話、携帯電話、PHS、自動車電話、船舶電話、地域集団電話、ホームテレホンには接続できません。また、構内交換機(PBX)には接続できないものがあります。
- 本機が通信中は、同じ電話接続口に接続されている電話機やファクシミリなどは使用できません。また、一部の電話器やファクシミリでは呼び出し音が鳴ることがあります。そのような場合は、電話機やファクシミリのメーカーにご相談ください。

ADSL回線をお使いのときは

スプリッター (市販品)が必要です。詳細についてはお買い上げの販売店またはお近くの電話会社にご相談ください。

ISDN回線をお使いのときは

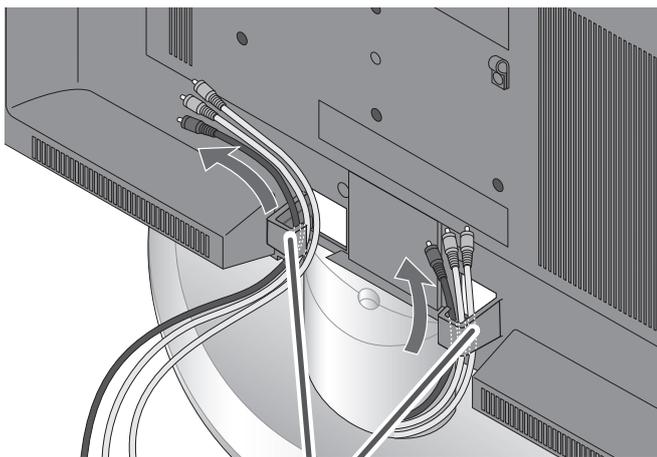
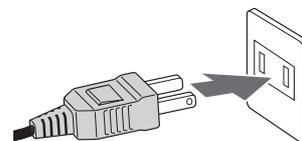
ターミナルアダプター (市販品)が必要です。詳細についてはお買い上げの販売店またはお近くの電話会社にご相談ください。

B-CASカードを入れる

デジタル放送を楽しむにはB-CASカードが必要です。B-CASカードが本機に挿入されていないと、デジタル放送を受信できません。B-CASカードを本機に挿入したままでご使用ください。

B-CASカードを台紙から外し、右図のようにカードの表面(矢印の描かれた面)を本体後面と同じ向きにして、本体後面左側のB-CASカード挿入口へ差し込みます。

- ご使用になる前に台紙裏面の使用許諾契約約款をよくお読みください。
- B-CASカードは、株式会社ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズから貸与されたものです。破損・紛失などにより再発行を依頼されるときは再発行費用がかかります。B-CASカード(またはB-CASカードの台紙)に記載されたカスタマーセンターまでご連絡ください。

ご注意
- B-CASカードを折り曲げたり、変形させせないでください。また、分解加工は行わないでください。
- B-CASカードの上に重いものを置いたり、踏みつけたりしないでください。
- B-CASカードに水をかけたり、ぬれた手でさわらないでください。
- B-CASカードのIC(集積回路)部分には手を触れないでください。
- 本機の電源が「入」のときに、B-CASカードを抜き差ししないでください。視聴できなくなる場合があります。

コードをまとめる・電源をつなぐ

コードをくぐらせる

電源プラグをコンセント(交流100V)に差し込む

初期設定をする

お買い上げ後、必ず最初にアナログ放送、デジタル放送のチャンネルを設定してください。

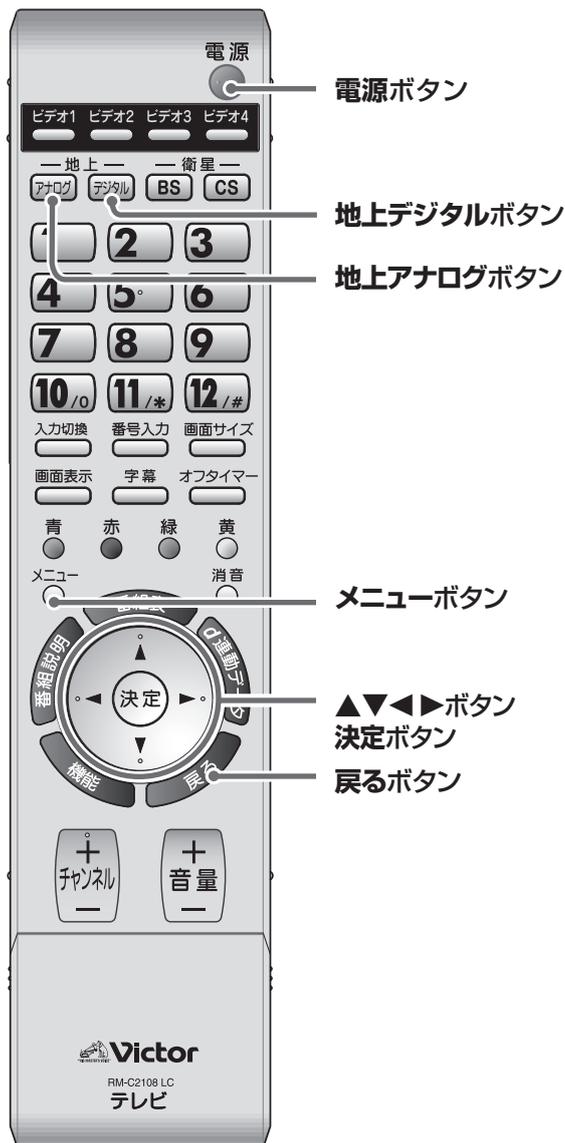
初期設定では、次の内容を設定します。

- 地域チャンネル合わせ（地上アナログ放送）
- アンテナ電源設定（デジタル放送）
- チャンネルスキャン（デジタル放送）
- 電話回線テスト（デジタル放送）

ご注意

- CATV（ケーブルテレビ）を受信するには、CATV各社との受信契約が必要です。スクランブルのかかった有料放送の視聴や録画にはアダプターが必要です。詳しくはお住まいの地域のCATV各社にご相談ください。

次の準備はすんでいますか？

- ● アンテナは正しく接続されていますか？（14ページ）
- ● 電話線は正しく接続されていますか？（16ページ）
- ● B-CASカードは挿入されていますか？（17ページ）

地上アナログ放送を設定する

お住まいの地域を選びます

電源ボタンで電源を入れ、**地上アナログボタン**で放送を切り換えたあと、**メニューボタン**を押します。

▲▼**ボタン**で「初期設定」を選び、**決定ボタン**を押す

受信チャンネルを確認します

60～62ページの地域番号表を見ながら、◀ ▶**ボタン**で地域番号を選び、▲▼**ボタン**で「実行」を選んで**決定ボタン**を押す

- リモコンの**1**～**9**、**10(0)**のチャンネル数字ボタンを押しても設定できます。

デジタル放送を設定する

地上デジタル設定をはじめる

地上デジタルボタンで放送を切り換えたあと、**メニューボタン**を押します。

▲▼**ボタン**で「初期設定」を選び、**決定ボタン**を押す

お住まいの地域を選ぶ

▲▼**ボタン**で「受信地域の設定」を選び、**決定ボタン**を押す

初期設定
▶地域チャンネル合わせ ▶
チャンネル設定変更 ▶
CATVダイレクト選局 切り
▼▲で選択 ◀▶で決定
戻るでメインメニューへ

▲▼ボタンで「地域チャンネル合わせ」を選び、**決定ボタン**を押す

チャンネル設定(042)23区

番号	受信	番号	受信
▶1：	CH 01	7：	CH 38
2：	CH 14	8：	CH 08
3：	CH 03	9：	CH 42
4：	CH 04	10：	CH 10
5：	CH 16	11：	CH 46
6：	CH 06	12：	CH 12

▼▲で選択 ◀▶でチャンネル設定変更へ
戻るで前画面へ

▲▼ボタンで受信状態を確認する

各チャンネルの映像が正しく表示されていることを確認します。

メニュー

メニューボタンを押して放送画面に戻る

◀ ▶ボタンで「機器設定」を選び、**▲▼ボタン**で「本機の詳細設定」を選んで、**決定ボタン**を押す

1〜9、10(0)ボタンでお住まいの郵便番号を入力し、**▲▼ボタン**で「地域の選択」を選ぶ

◀ ▶ボタンでお住まいの都道府県を選ぶ

▲▼◀ ▶ボタンで「決定」を選んで、**決定ボタン**を押す

- 数字を消すときは、**◀ボタン**を押します。
- 伊豆、小笠原諸島のかたは、「東京都島部」を選んでください。
- 南西諸島、鹿児島県のかたは、「鹿児島県島部」を選んでください。

お知らせ

- お住まいの地域名がないときは、地域番号表(60〜62ページ)から、近い地域名を探して設定してください。
- 「1」と「2」がある地域の場合、はじめに「2」を選び、うまく受信できないときは「1」を選んでください。
- 正しく受信できない場合は、「受信設定を変更する」(☞22ページ)をご覧になり、手動でチャンネルを設定してください。
- 地域チャンネル合わせはテレビの中継局には対応していません。中継局からの電波を受信したい場合は、個別にチャンネル合わせを行なってください。

次のページ チャンネルをスキャンする に続く

初期設定をする(つづき)

チャンネル数字ボタン
数字を入力する
- 0を入力するときは**10ボタン**を押します。

▲▼◀▶ボタン
決定ボタン
戻るボタン
前の画面に戻る

- 電話の設定を変更するときは、「機器設定」から「通信の詳細設定」を行なってください。(☞46、47ページ)
- CATVをご覧の場合や、チャンネルが映らなかった場合は、手動での受信設定が必要です。「受信設定を変更する」(☞22ページ)をご覧ください。

チャンネルをスキャンする

▲▼ボタンで「受信チャンネルのスキャン」を選び、**決定ボタン**を押す

アンテナ電源を設定する

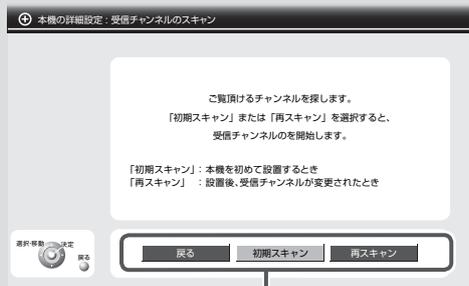
▲▼ボタンで「アンテナ電源設定」を選んで**決定ボタン**を押す

受信状態を確認する

▲▼ボタンで「受信設定」を選び、**決定ボタン**を押す

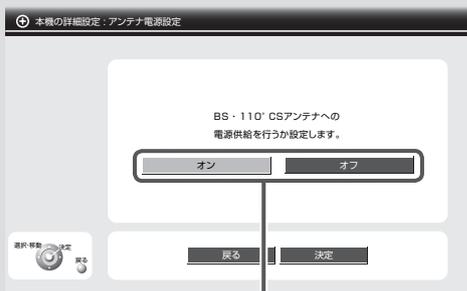
電話の設定・接続テストをする

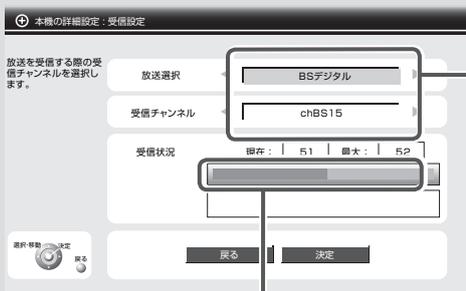
有料番組を購入したり双方向型の番組に参加するときは、電話の設定と接続テストを行なってください。

◀ ▶ボタンで「機器設定」を選び、**▲▼ボタン**で「通信の詳細設定」を選んで**決定ボタン**を押す

◀ ▶ボタンで「初期スキャン」を選び、**決定ボタン**を押す

チャンネルスキャンが始まります。
終了までしばらくかかります。
途中で止めるときは、「中止」を選び**決定ボタン**を押します。

チャンネルスキャンが終了すると、終了画面が表示されます。

「戻る」を選び**決定ボタン**を押して、メニュー画面に戻ります。

◀ ▶**ボタン**で「オン」か「オフ」を選び、▲▼**ボタン**で「決定」を選んで、**決定ボタン**を押す

オン	衛星アンテナに電源を供給します。 ご自宅で個別に衛星アンテナを設置している場合など、本機に直接衛星アンテナをつないでいるときに選びます。
オフ	衛星アンテナに電源を供給しません。 マンションなどで共聴システムをお使いのときや、BSアナログチューナー内蔵の録画機器から電源を供給しているときに選びます。

▲▼◀ ▶**ボタン**で放送・チャンネルを切り換えて、衛星デジタル・地上デジタル放送それぞれを確認します。

アンテナの向きを調節する
（受信の目安は、地上デジタル放送：50、衛星デジタル放送：55）

▲▼**ボタン**で「決定」を選び、**決定ボタン**を押す

以上で初期設定は終了です。

▲▼◀ ▶ボタン、1～9、10(0)ボタンで設定、入力する
設定のしかたについては、「通信の詳細設定」47ページをご覧ください。

▲▼◀ ▶**ボタン**で「回線テスト」を選び、**決定ボタン**を押す

電話回線のテストが始まります。

- 電話のテストが成功すると、テスト終了画面が表示されます。
  決定ボタンを押して、放送画面に戻ります。
- 電話のテストが失敗すると、メッセージが表示されます。電話回線が他の機器で使用されているとき、正しく接続されていないときも表示されます。
  そのときは、手動で電話設定を行なってください。（☞「通信の詳細設定」47ページ）

受信設定を変更する

お買い上げ時の初期設定でチャンネルが受信できなかったときや、受信設定を変更するときは、こちらをご覧ください。

地上アナログ放送のとき

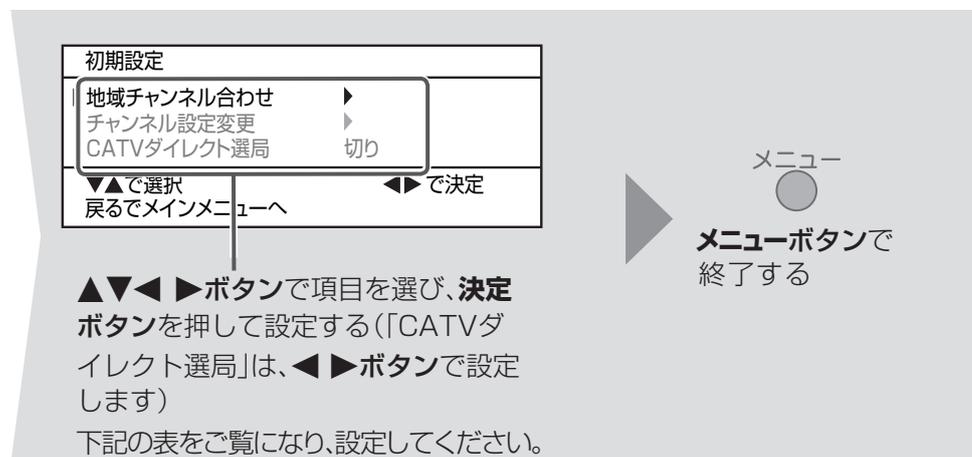
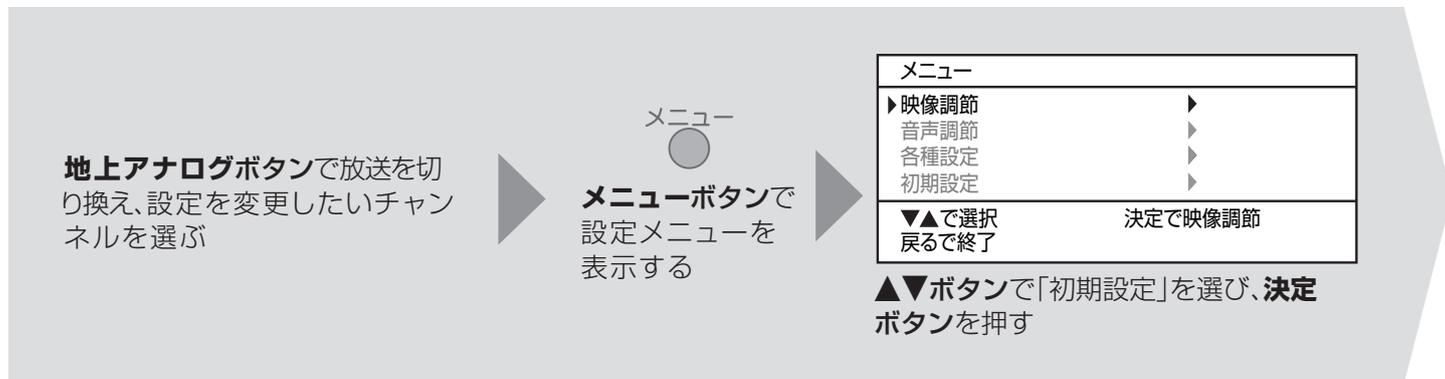
地上アナログボタンで放送を切り換え、設定を変更したいチャンネルを選ぶ

メニューボタンで設定メニューを表示する

▲▼ボタンで「初期設定」を選び、**決定ボタン**を押す

▲▼◀ ▶ボタンで項目を選び、**決定ボタン**を押して設定する(「CATVダイレクト選局」は、**◀ ▶ボタン**で設定します)

下記の表をご覧になり、設定してください。

メニューボタンで終了する

項目名	内容	設定できる選択肢
地域チャンネル合わせ	お住まいの地域で受信できるチャンネルを、自動で設定します。	「地上アナログ放送を設定する」(☞18ページ)
チャンネル設定変更	**1**～**12**のチャンネル数字ボタンごとに、見るチャンネルを設定します。	右記
CATVダイレクト選局	CATVをご覧になるときに設定します。チャンネル番号を直接入力して選局できます。	切り：チャンネル数字ボタンに登録されているチャンネルを選びます。 入り：**1**～**9**、**10(0)ボタン**を押してチャンネルを選びます。

お知らせ

- CATVと地上アナログ放送の選局方法は共通の設定です。CATVの選局方法を変えると、地上アナログ放送も同じ選局方法になります。
- CATVを受信するには、使用する機器ごとにCATV各社との受信契約が必要です。詳しくはお住まいの地域のCATV各社にお問い合わせください。
- CATVをご覧にならない場合、CATVをご覧の場合でも受信できるチャンネル数が12以下のときは、CATVダイレクト選局は「切り」にします。
- CATVダイレクト選局が「入り」のときにチャンネルを選ぶには
  例：
  - VHFの1チャンネルを選局するときは**10(0)**、**1**と押す(または**1**を押して約3秒待つ)
  - VHFの12チャンネルを選局するときは**1**、**2**と押す
  - CATVの34チャンネルを選局するときは**3**、**4**と押す

チャンネルの設定

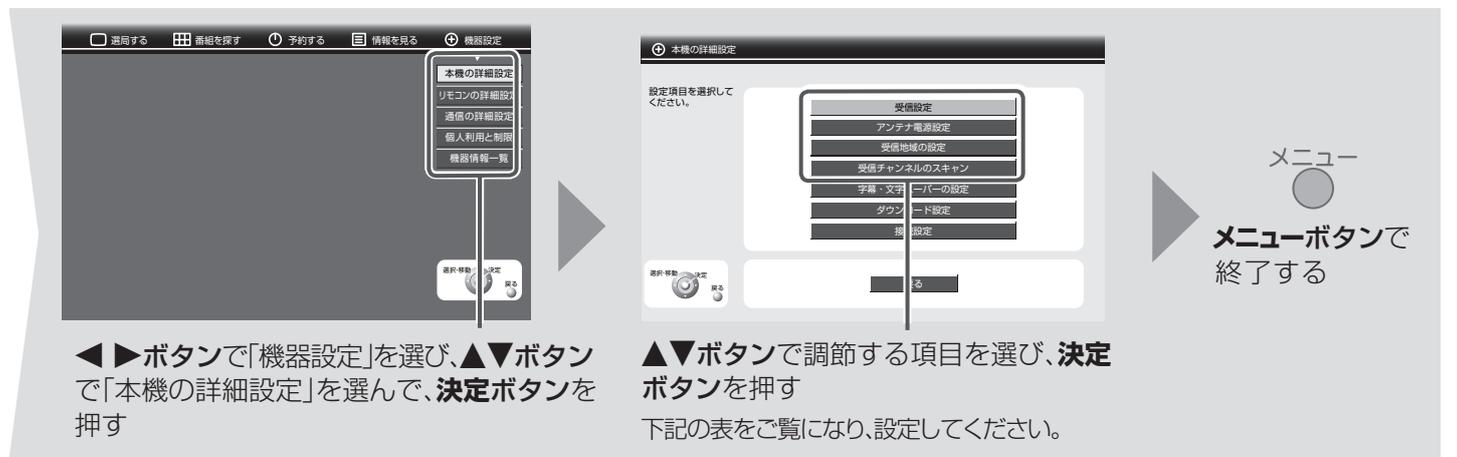
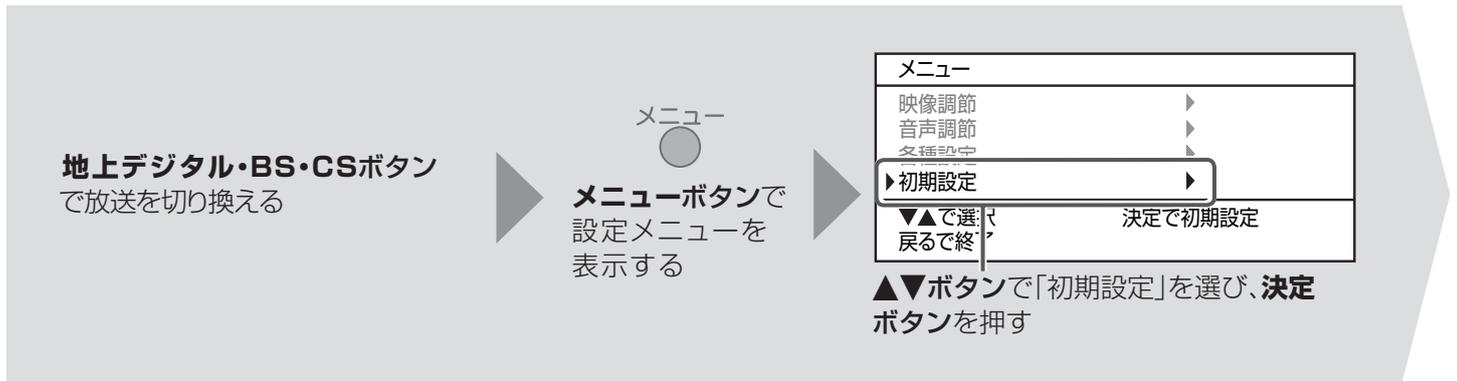
チャンネル設定変更
▶リモコンボタン　6
受信チャンネル　CH06
表示　6
スキップ　切り
ファイン調整　00
▼▲で選択　◀▶で設定
戻るで初期設定へ

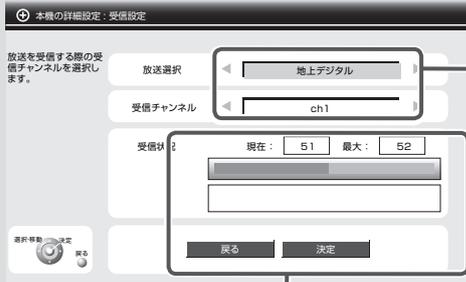
▲▼ボタンで項目を選び、
◀ ▶ボタンで設定する

戻るボタンで終了する

項目名	内容	設定できる選択肢
リモコンボタン	設定するチャンネル数字ボタンを選びます。	1〜12、C13〜C63
受信チャンネル	チャンネル数字ボタンに割り当てる受信チャンネルを選びます	CH01〜CH62、C13〜C63
表示	テレビ画面上に表示するチャンネル番号を選びます。	1〜62、C13〜C63
スキップ	**チャンネル+/ーボタン**で選べないようにする設定(チャンネルスキップ)をします。	切り ↔ 入り
ファイン調整	受信状態が悪いときに調整します。映像がもっともきれいになるように調整します。	−32〜00〜+32

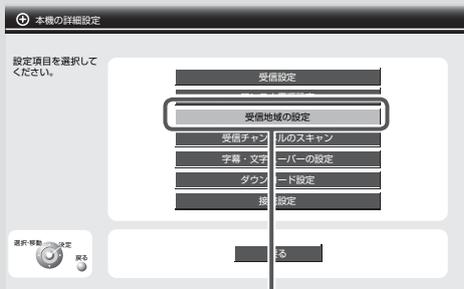
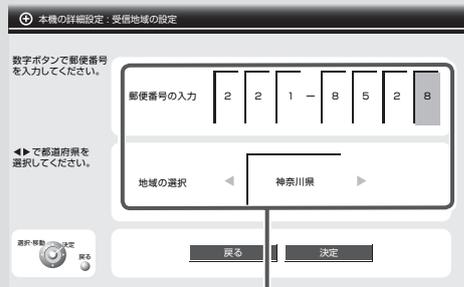
受信設定を変更する(つづき)

地上デジタル放送、BS/CSデジタル放送のとき

項目名	内容	設定できる選択肢
受信設定	デジタル放送のアンテナ受信レベルが確認できます。	チャンネルスキャンが成功すると、現在見ている地上デジタル放送のアンテナ受信レベルを確認できます。受信の目安は50以上です。
アンテナ電源設定	衛星アンテナに電源を供給する設定をします。マンションなどで共聴システムをお使いのときや、BSアナログチューナー内蔵の録画機器から電源を供給しているときは「オフ」に設定します。	オン、オフ
受信地域の設定	お住まいの地域の情報を受信するための設定をします。	右記
受信チャンネルのスキャン	お住まいの地域で受信できる地上デジタル放送のチャンネルを自動的に検索して設定します。引っ越したとき、新しい放送局が開局したときなど、地上デジタル放送の受信状況が変わったときに行ないます。	右記

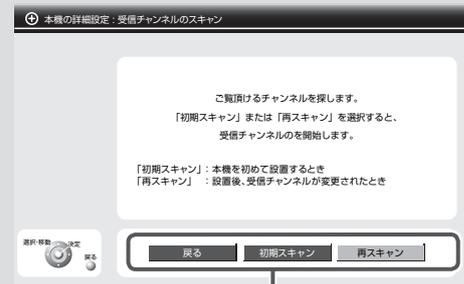
受信設定

▲▼◀ ▶**ボタン**で放送・チャンネルを切り換えて、衛星デジタル・地上デジタル放送それぞれを確認します。

受信状況を確認しながら、アンテナの向きを調節(受信の目安は、地上デジタル放送：50、衛星デジタル放送：55)してから、
▲▼**ボタン**で「決定」を選んで、**決定ボタン**を押す

地上デジタル放送の設定

受信地域の設定

▲▼**ボタン**で「受信地域の設定」を選び、**決定ボタン**を押す

1〜9、10(0)ボタンでお住まいの地域の郵便番号を入力し、▲▼**ボタン**で「地域選択」を選び、◀ ▶**ボタン**でお住まいの都道府県を選ぶ
▲▼**ボタン**で「決定」を選び、**決定ボタン**を押す

決定ボタンを押すと、「設定を保存しました」と表示されます。

受信チャンネルのスキャン

▲▼**ボタン**で「受信チャンネルのスキャン」を選び、**決定ボタン**を押す

◀ ▶**ボタン**で「再スキャン」を選び、**決定ボタン**を押す

再スキャンが始まります。終了までしばらくかかります。
途中で止めるときは、「中止」を選び、**決定ボタン**を押します。
チャンネルスキャンが終了すると、終了画面が表示されます。
「戻る」を選び、**決定ボタン**を押します。

テレビを見る

この取扱説明書では、主にリモコンを使っての操作を説明しています。

1 電源を入れる、切る

電源ボタンを押すごとに電源が「入/切」します。

電源ランプ
以下の状態で、それぞれの色に点灯します。
- 緑色　：本機の電源が「入」のとき
- 緑点滅：本機が電話回線を使用しているとき
- 赤色　：電源が「切」の状態で、番組表データを受信しているとき

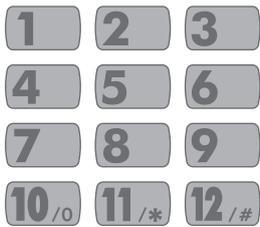
2 見たい放送に切り換える

地上アナログ放送を見る
地上デジタル放送を見る

衛星デジタル放送を見る
110度CSデジタル放送(CS1↔CS2)を切り換えるときは、**CSボタン**をくり返し押します。

3 チャンネルを選ぶ

ボタンに登録されているチャンネルに切り換わります。

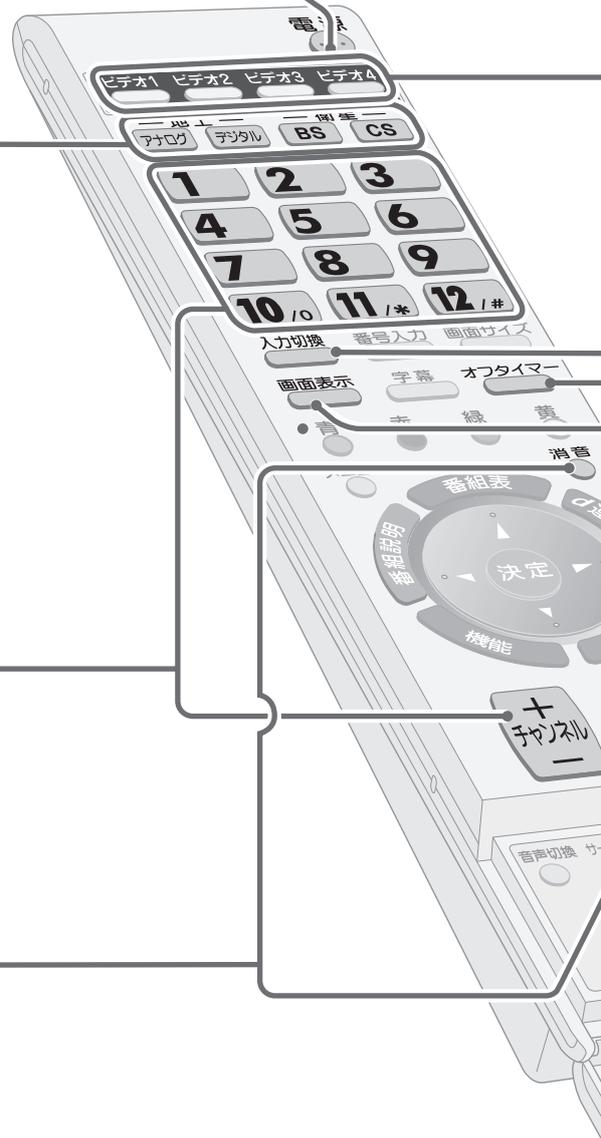
チャンネルを順番に変えるとき。

チャンネル**+**/**−ボタン**による選局では、**1**〜**12ボタン**に登録されたチャンネル以外も受信することがあります。

以下の方法でもチャンネルを選べます(デジタル放送のみ)。
3ケタのチャンネル番号で選ぶ(☞28ページ)
番組表で見たい番組を探す(☞30ページ)
他番組一覧から選ぶ(☞49ページ)

4 音量を調節する

音量を上げるときは**+**を押します。

音量を下げるときは**−**を押します。

急いで音を消すとき
消音
もう一度押すと元の音量に戻ります。

入力を切り換える

ビデオ1 ビデオ2 ビデオ3 ビデオ4 **を押す**

外部機器を接続した入力ボタンを押します。

入力切換ボタンをくり返し押しても、切り換えられます。

お知らせ

本体の**入力切換ボタン**で切り換えるときは、次のようになります。

地上アナログ放送 → 地上デジタル放送 → BS → CS1
↑ ビデオ4 ← ビデオ3 ← ビデオ2 ← ビデオ1 ← CS2 ←

オフタイマー

オフタイマー **を押す**

押すたびに設定時間が変わります。
設定した時間を過ぎると、自動的に
電源が切れます。

しばらくすると選ばれている設定が登録され、表示が消えます。

残り時間を確認するには

オフタイマーボタンを押す
画面右上に残り時間が表示されます。

オフタイマーを解除するには

オフタイマーボタンを押して、
「切り」を選ぶ

お知らせ

電源の切れる3分前になると再び残り時間が表示され、電源が切れるまで表示されます。

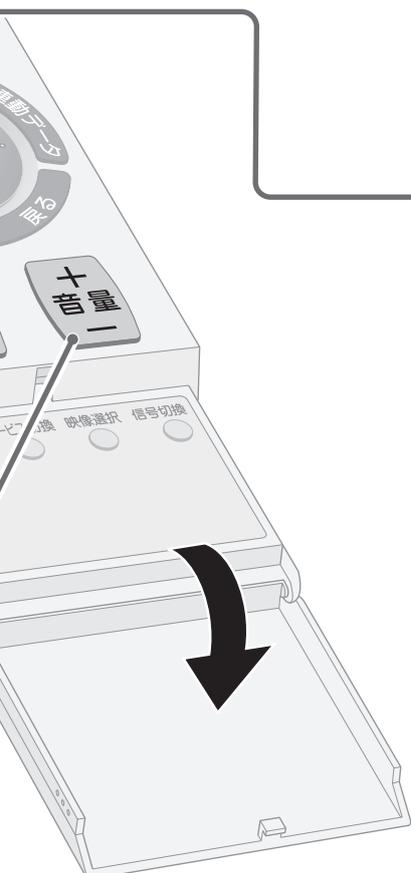
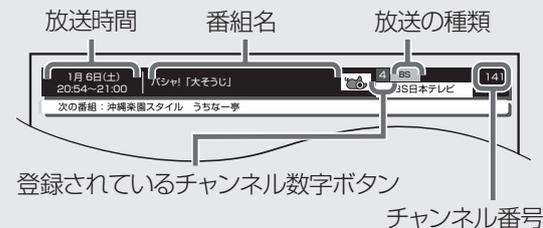
番組情報を表示する

画面表示 **を押す**

- つないだ機器の映像を見ているときは、外部入力番号が表示されます。
- 地上アナログ放送のときは、チャンネル番号と音声の種類が表示されます。

例:BSデジタル放送のとき

画面表示を消すには

もう一度**画面表示ボタン**を押す

テレビを見る（つづき）

デジタル放送を見る

3ケタのチャンネル番号で選ぶ

1 番号入力 **を押す**

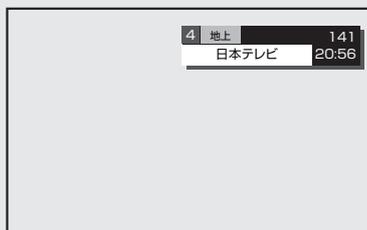
2 1 ～ 10/0 **を押す**

チャンネル番号を入力します。

例:021チャンネルを選ぶとき

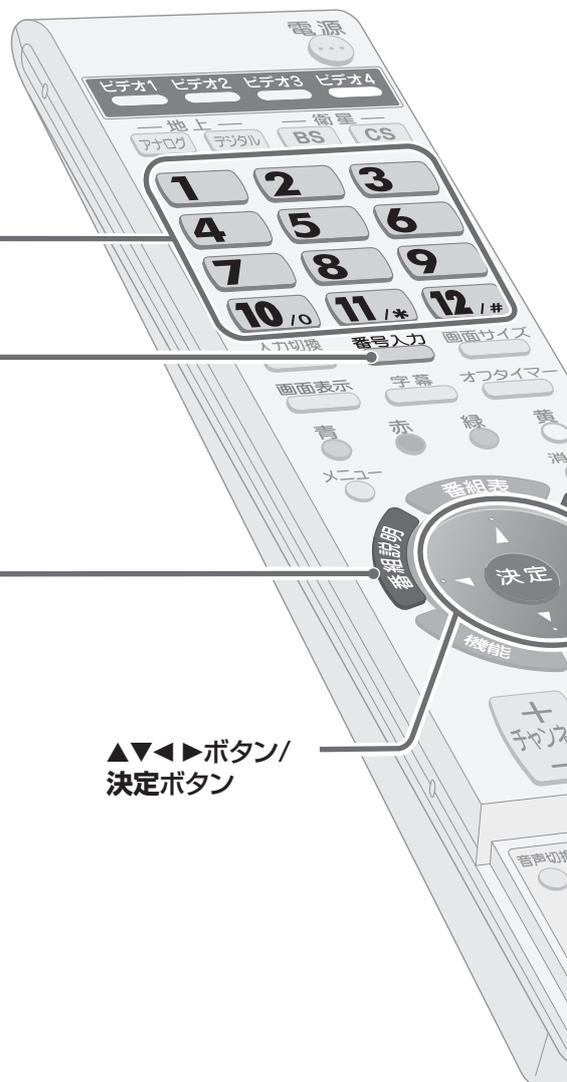
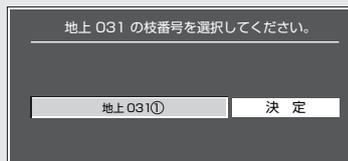
0(10)ボタンを押す　**2ボタン**を押す　**1ボタン**を押す

チャンネル番号を入力してください。
地上 BS CS 0 2 1

（5秒以内）　（5秒以内）

枝番号の異なるチャンネルを選局するときは

地上デジタル放送の放送エリア境界付近など、同じチャンネル番号の放送局を複数受信できる地域では、チャンネルを識別し選局できるようにするために枝番号が割り当てられます。(例:011-1、011-2など)

枝番号のあるチャンネルを選んだときは、枝番号を選ぶ画面が表示されます。

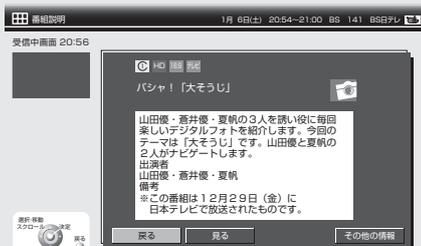
▲▼ボタンで見たい放送局を選び、
◀ ▶ボタンで「決定」を選んで、
決定ボタンを押す

番組の内容を確認する

を押す

番組の詳しい情報が表示されます。

番組の内容表示を消すには

もう一度**番組説明**ボタンを押す

▲▼◀ ▶ボタン/
決定ボタン

データ放送やラジオ放送を楽しむ

デジタル放送では、テレビ放送以外に、データ放送とラジオ放送が楽しめます。

●**データ放送**
データ放送では、ニュースやさまざまな情報を見たり、クイズやゲームなどの双方向サービスが楽しめます。データ放送には、独立データ放送と連動データ放送があります。

- **独立データ放送**(おもに衛星デジタル放送)
  データだけの放送です。テレビ放送と同様に、チャンネルを選んで見ることができます。
- **連動データ放送**
  デジタル放送の番組に連動して、番組に関する情報などを見ることができます。

●**ラジオ放送**(衛星デジタル放送のみ)
音声のみのラジオ放送と、映像や連動データ放送を楽しめるラジオ放送があります。
番組によっては、CD並の高音質で放送されます。

お知らせ

双方向サービスを受けるには、電話線の接続および通信の詳細設定が必要です。(☞16、47ページ)

独立データ放送やラジオ放送に切り換える

1 サービス切換 を押す

独立型データ放送やラジオ放送が行なわれていないデジタル放送では、切り換えられません。

テレビ放送 → ラジオ放送 → データ放送

2 チャンネルを選ぶ

チャンネル+/ーボタンを押します。
チャンネルを番号で選んだり、番組表からも選べます。(☞32、33ページ)

番組に連動したデータ放送を見る

を押す

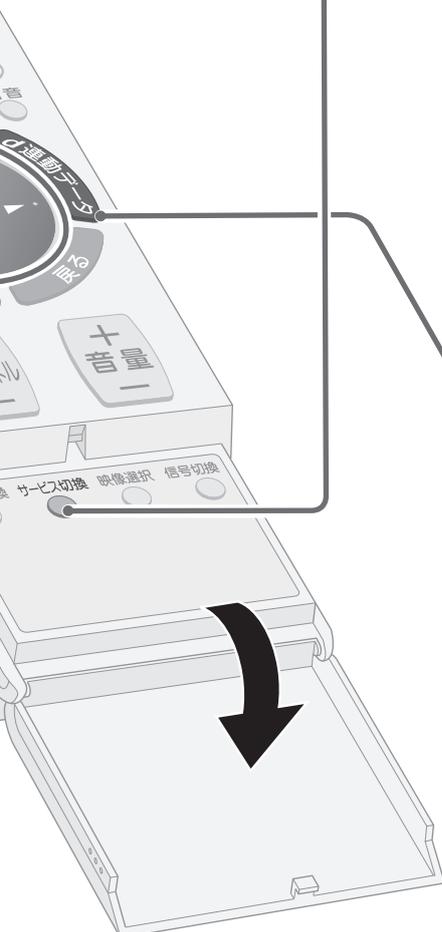
連動データ放送が行なわれていると、切り換わります。

元の番組に戻るには
連動データボタンを押します。

データ放送を操作する

画面の表示に従って、リモコンボタンで操作します。

データ放送を操作するときは

- 画面を見ながらゆっくりと操作してください。
- チャンネルを変えたり、別のデータ放送に切り換えた後は表示に時間がかかります。
- 操作ボタンの表示は、放送局や番組によって異なります。
- 操作ガイドが表示されているときは、その指示に従って操作してください。
- 表示される操作ボタンと実際に操作するボタンが異なることがあります。

番組表で見たい番組を探す

デジタル放送を見ているときに、番組表を使って1週間先までの番組を探すことができます。放送予定の番組を選んで、予約ができます。また、放送中の他の番組に切り換えることもできます。
地上アナログ放送の番組表はご覧いただけません。

番組表で番組を選ぶ

1 番組表 を押す

2 番組を選ぶ

▲▼◀ ▶ボタンを使って、番組を選びます。
• 操作を途中でやめるときは、**番組表ボタン**を押します。

番組欄(**◀ ▶ボタン**でチャンネル、**▲▼ボタン**で時間を選ぶ)
• 画面に表示しきれない短時間番組は、番組間の区切りに太線で表示されます。
• 予約された番組は、番組のタイトルにアイコンが表示されます。
• BS/CSデジタル放送、地上デジタル放送には最大で3つの異なる番組(サブチャンネル)を同時に放送する番組があります。

3 **決定**ボタンを押す

• 現在放送中の番組を選んだときは、その番組を視聴するか、番組説明を表示できます。(☞28ページ)
• 放送予定の番組を選んだときは、「見るだけ予約」か、番組説明を表示できます。(☞34ページ)

番組表について

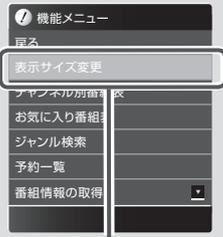
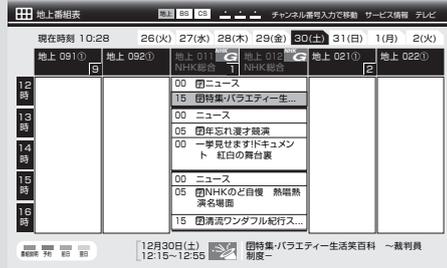
最新の番組表をお使いになるためには
電源を切るときには、電源プラグを抜かずに本体またはリモコンの**電源ボタン**で電源を切ってください。
• 本機を初めてご使用になるときや、約1週間以上コンセントを抜いていたときは、各放送局が提供する番組表が表示されます。リモコンで電源を切った状態で、しばらくお待ちください。

番組表のデータ受信について
• 受信にはBS・110度CSデジタルアンテナ、地上デジタルアンテナの接続と設定が必要です。
• 番組表の表示中に**機能ボタン**を押して、番組情報を取得することができます。

電源を入れたときに
• 電源を入れた後、番組表、番組内容表示などの機能が働くようになるまでに10秒程かかる場合があります。
• 放送局の都合により番組が変更された場合は、番組表と実際の放送内容が一致しないことがあります。

番組表の便利な使いかた

画面に表示するチャンネルを増やす

番組表が表示されているときに、**機能ボタン**を押す

▲▼ボタンで「表示サイズ変更」を選び、**決定ボタン**を押す

放送中の映像、操作ガイドが消え、画面全体に番組欄が表示されます。

- 番組欄を元に戻すときは、**機能ボタン**を押して「表示サイズ変更」を選び、**決定ボタン**を押します。

チャンネルごとに番組を表示する

番組表が表示されているときに、**機能ボタン**を押す

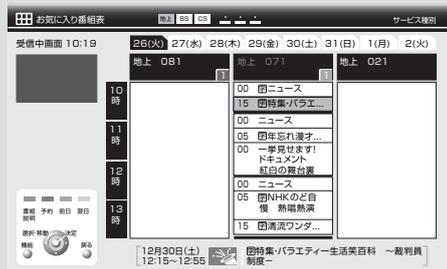
▲▼ボタンで「チャンネル別番組表」を選び、**決定ボタン**を押す

選ばれたチャンネルの番組が表示されます。

- 番組欄を元に戻すときは、**機能ボタン**を押して「番組表」を選び、**決定ボタン**を押します。

お気に入り番組表を表示する

番組表が表示されているときに、**機能ボタン**を押す

▲▼ボタンで「お気に入り番組表」を選び、**決定ボタン**を押す

お気に入りに登録されたチャンネルの番組が表示されます。

▲▼ボタンで見たい番組を選びます。

- 番組欄を元に戻すときは、**機能ボタン**を押して「番組表」を選び、**決定ボタン**を押します。
- お気に入りに登録するときは、45ページをご覧ください。

番組を検索する

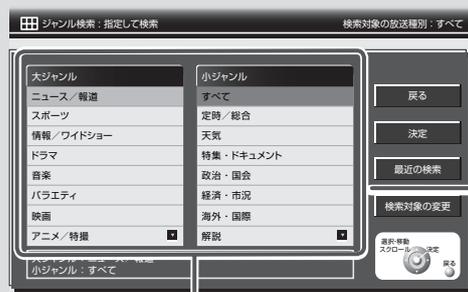
番組表から見たい番組を検索できます。

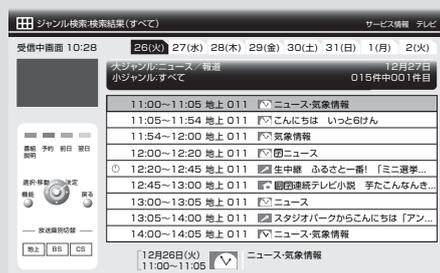
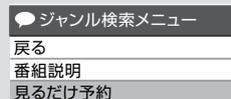
ご注意

- 検索に時間がかかる場合があります。
- ジャンルに表示される項目は変更される場合があります。

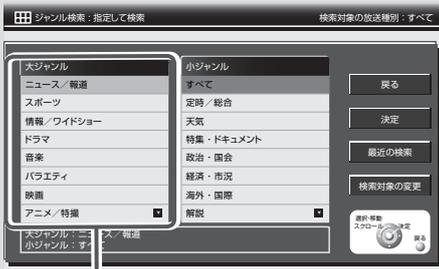
番組表を表示する

機能ボタンを押して、機能メニューを表示する

▲▼ボタンで「ジャンル検索」を選び、**決定ボタン**を押す

▲▼◀▶ボタンで項目を選び、
▶ボタンで「決定」を選んで**決定ボタン**を押す

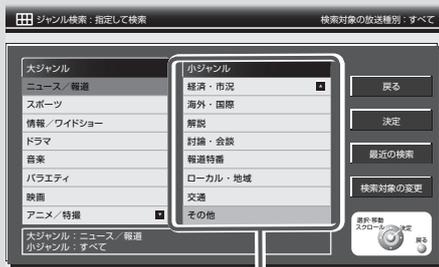
検索結果が表示されます。

▲▼ボタンで見たい番組、予約したい番組を選び、**決定ボタン**を押す

▲▼ボタンで「番組説明」、または「見るだけ予約」を選び、**決定ボタン**を押す

ジャンル検索のしかた

大ジャンル・小ジャンルから選びます。

▲▼ボタンで大ジャンルを選ぶ

選べる大ジャンルは次の通りです。

- ニュース／報道
- 情報／ワイドショー
- 音楽
- 映画
- ドキュメンタリー／教養
- 趣味／教育
- スポーツ
- ドラマ
- バラエティ
- アニメ／特撮
- 劇場／公演
- 福祉

▶**ボタン**で小ジャンルに移動する

▲▼**ボタン**で小ジャンルを選ぶ

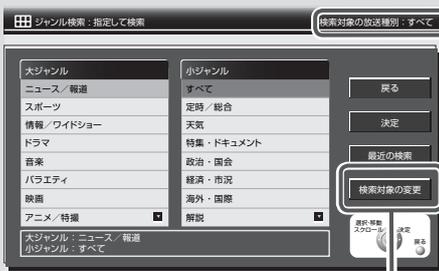
選べる小ジャンルは、大ジャンルによって異なります。

▶**ボタン**で「決定」を選び、**決定ボタン**を押す

検索結果が表示されます。

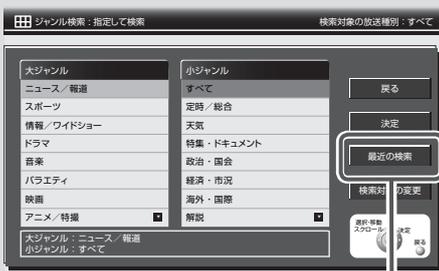
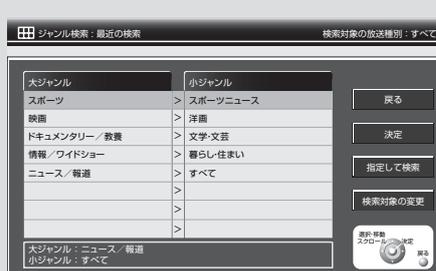
検索対象を変えるには

放送を指定して検索できます。

▲▼◀ ▶**ボタン**で「検索対象の変更」を選び、**決定ボタン**をくり返し押す

決定ボタンを押すたびに、検索対象が次のように変わります。

すべて → 地上(地上デジタル) → BS → CS1 → CS2

最近の検索結果を確認するには

最近行なった検索を確認したり、くり返して検索できます。

▲▼◀ ▶**ボタン**で「最近の検索」を選び、**決定ボタン**を押す

最近行なった検索が表示されます。

最近行なった検索をくり返すときは、▲▼**ボタン**でくり返したい検索を選んで、▲▼◀ ▶**ボタン**で「決定」を選び、**決定ボタン**を押します。

番組を予約する

番組表や、メニュー画面から番組を予約できます。

番組表から予約する

▲▼◀▶ボタン
決定ボタン

戻るボタン
前の画面に戻る

機能ボタン

番組表を表示する

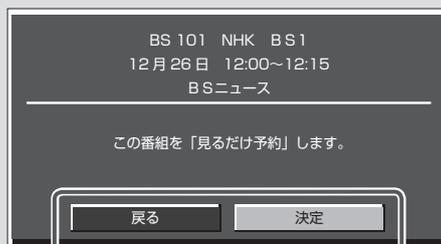
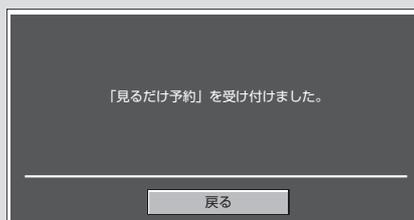
予約したい番組を選び、**決定ボタン**を押す
検索結果画面からも予約を始められます。

番組表メニュー
戻る
番組説明
見るだけ予約

▲▼ボタンで「見るだけ予約」を選び、**決定ボタン**を押す

BS 101　NHK　BS1
12月26日　12:00〜12:15
BSニュース
この番組を「見るだけ予約」します。
戻る　決定

◀ ▶ボタンで「決定」を選び、**決定ボタン**を押す

「見るだけ予約」を受け付けました。
戻る

予約が完了します。
決定ボタンを押して番組表に戻ります。

- 予約した番組には、番組名の前にⓘが表示されます。
- 本機の電源が「入」のときは、予約した番組が始まる約30秒前になると予約したチャンネルに切り換わり、「予約開始処理を行っています」と表示されます。

お知らせ

番組の予約は、メニュー画面から「初期設定」を選び、「番組から予約」を選んでも予約できます。

チャンネルや時間帯を指定して予約する

放送の種類やチャンネル、放送時間帯から、番組を探して予約できます。

デジタル放送に切り換える

メニューボタンを押す

▲▼**ボタン**で「初期設定」を選び、**決定ボタン**を押す

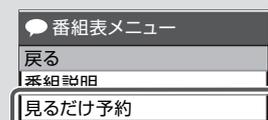
◀ ▶**ボタン**で「予約する」を選ぶ

▲▼**ボタン**で「番組指定予約」を選び、**決定ボタン**を押す

▲▼**ボタン**で放送の種類を選び、**1**〜**9**、**10(0)ボタン**でチャンネル番号を入力してから、▶**ボタン**で「次へ」を選んで、**決定ボタン**を押す

▲▼◀ ▶**ボタン**で日付、時間帯を選び、▶**ボタン**で「次へ」を選んで、**決定ボタン**を押す

▲▼**ボタン**で番組を選び、**決定ボタン**を押す

予約を中止するときは、▲▼◀ ▶**ボタン**で「中止」を選び、**決定ボタン**を押します。

▲▼**ボタン**で「見るだけ予約」を選び、**決定ボタン**を押す

メニューボタンで終了します。

番組を予約する(つづき)

指定するチャンネルを変更するには

▲▼◀ ▶**ボタン**で「チャンネル変更」を選び、**決定ボタン**を押す

▲▼**ボタン**で放送の種類を選び、**1**〜**9**、**10(0)ボタン**でチャンネル番号を入力してから、▶**ボタン**で「次へ」を選んで、**決定ボタン**を押す

指定する日時を変更するには

▲▼◀ ▶**ボタン**で「日時変更」を選び、**決定ボタン**を押す

▲▼◀ ▶**ボタン**で日付、時間帯を選び、▶**ボタン**で「次へ」を選んで、**決定ボタン**を押す

予約内容を確認する

予約した番組を表示させて確認できます。

▲▼**ボタン**で「予約一覧」を選び、**決定ボタン**を押す

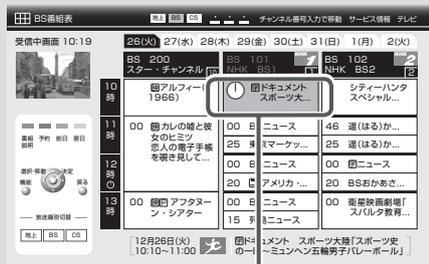
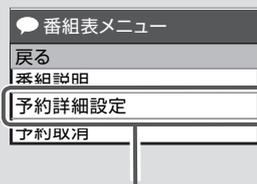
予約一覧が表示されます。

▲▼**ボタン**で予約を選び、**決定ボタン**を押すと、予約一覧メニューが表示され、予約の取消しや、予約の保護ができます。

お知らせ

- ▲▼**ボタン**で「履歴を見る」を選び、**決定ボタン**を押すと、今までに予約した番組が表示されます。
- 履歴を削除するときは、「すべてを消去」を選び、**決定ボタン**を押してください。

予約内容を変更する

複数の信号があるデジタル放送の番組を予約するときや、放送時間の変更に合わせるなど、予約時の動作を細かく設定できます。

番組表から、▲▼◀ ▶**ボタン**で予約した番組を選び、**決定ボタン**を押す

▲▼**ボタン**で「予約詳細設定」を選び、**決定ボタン**を押す

◀ ▶**ボタン**で各項目を選び、▲▼**ボタン**で設定する

▲▼◀ ▶**ボタン**で「決定」を選び、**決定ボタン**を押す

- 予約を消去するときは、▲▼**ボタン**で「予約取消」を選び、**決定ボタン**を押します。

ご注意

予約開始の約3分前からは予約内容を変更しないでください。予約が正しく実行されない場合があります。

予約詳細設定の内容

項目名	内容	設定できる選択肢
映像	映像信号が複数あるときに設定できます。	映像1、映像2 信号が複数あるときのみ表示
音声	音声信号が複数あるときに設定できます。	日本語/英語、主、副
データ	連動するデータ放送があるときに設定できます。	日本語/英語、主、副
字幕	字幕放送があるときに設定できます。	オフ/日本語/英語
マルチビュー	マルチビュー放送があるときに設定できます。	映像が複数あるときのみ表示
番組変更追従	放送時間の変更に合わせて、予約の開始時刻から最大3時間までの遅れに対応します。	する/イベントリレーあり、する/イベントリレーなし、しない

お知らせ 「イベントリレーあり」に設定すると、予約した番組が、別のチャンネルで延長されるときに、つづけて予約を実行します。

ご注意

- 番組や予約の方法によっては、設定できない項目があります。
- イベントリレーや番組追従で予約が延長されたとき、他の予約と時間が重なってしまったときは、予約に失敗することがあります。

便利な機能を使う

リモコンのボタンを押すだけでお使いいただける
便利な機能です。

音声を切り換える

複数の音声がある番組では、音声を切り換えられます。

音声切換 を押す

押すたびに次のように切り換わります。

デジタル放送のとき

二重音声放送の受信中

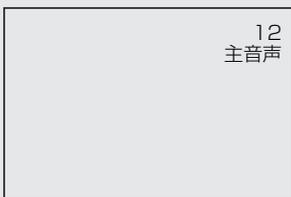
→「主音声」→「副音声」→「主+副音声」
（日本語）（外国語）（日本語/外国語）

ステレオ放送の受信中（地上アナログ放送のみ）

→「ステレオ」→「モノラル」

アナログ放送のとき

マルチ音声番組の受信中（デジタル放送のみ）

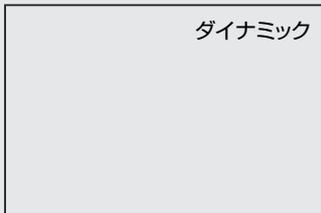
→「メイン:第1音声」→「メイン:第2音声」
「メイン:第1音声/第2音声」←

- 番組によって切り換えられる音声は異なります。
- デジタル放送を受信しているときは、「日本語」などが表示されます。

チャンネル数字ボタン

画質を選ぶ

4種類の画質から選びます。
ふだんは「スタンダード」でご覧になることをおすすめします。

映像選択 を押す

押すたびに切り換わります。

ダイナミック

スタンダード	くっきりとした映像に
ダイナミック	明暗のメリハリがきいた映像に（お買い上げ時の設定）
シアター	映画番組や映画ソフト向きの映像に
ゲーム	テレビゲームを楽しむときに

信号を切り換える

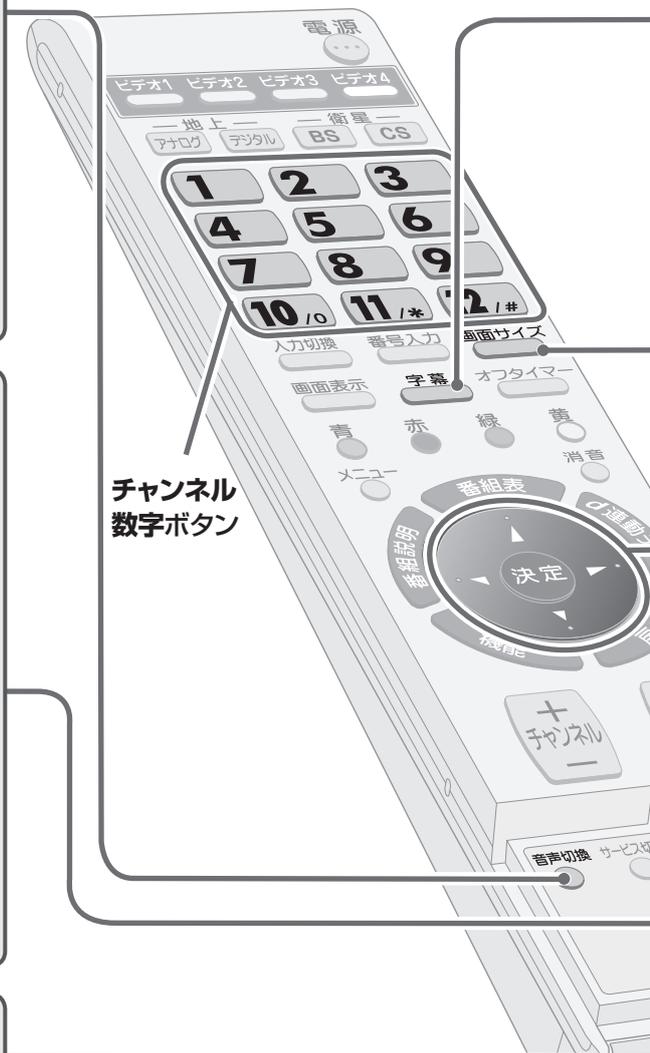
デジタル放送には、マルチビューなど複数の映像を放送している番組があります。このような番組では、映像を切り換えて楽しめます。

信号切換 をくり返し押す

メイン:映像

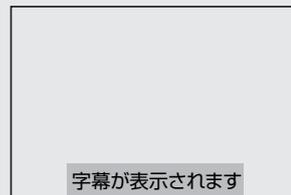
押すたびに次のように切り換わります。

→メイン:映像 → サブ1:映像 → サブ2:映像

番組によって切り換えられる映像は異なります。

字幕を表示する

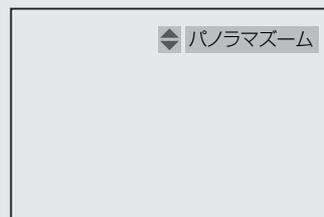
字幕 を押す

押すたびに切り換わります。

字幕が表示されます

- 字幕情報のない番組ではお使いいただけません。
- 強制的に字幕を表示する放送などでは、字幕表示を消せない場合があります。
- 地上アナログ放送では、字幕は表示されません。

画面サイズを変える

いろいろな画面サイズで映像を楽しめます。

画面サイズ を押す

押すたびに切り換わります。
しばらくすると設定画面が消えます。

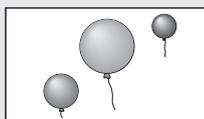
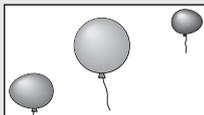
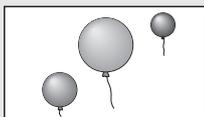
例:地上デジタル放送(1125i)のとき

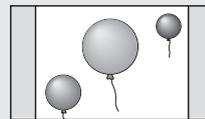
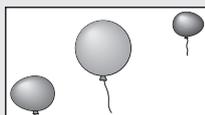
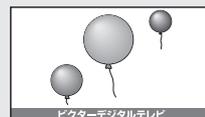
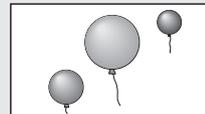
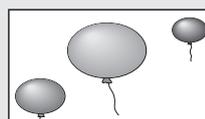
パノラマズーム

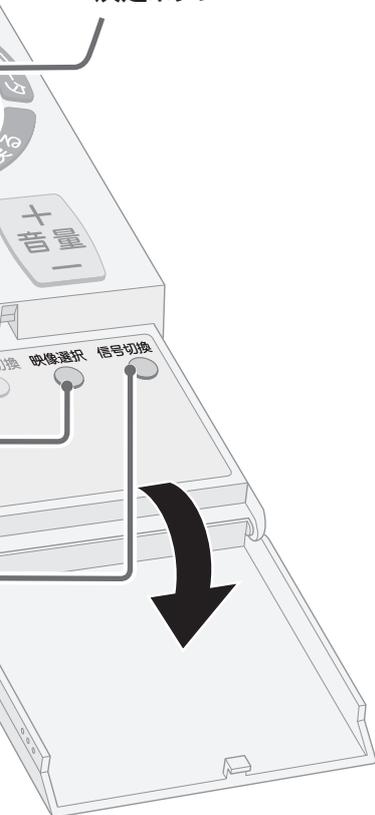
画面サイズの種類

ご覧になっている放送や外部入力の映像信号によって、選べる画面サイズが異なります。

■ デジタル放送(750p、1125i)のとき

フル
オリジナルサイズ(16:9)の映像を、画面いっぱいに見るとき

パノラマズーム
自然に拡大して見るとき

シネマズーム
映画番組を見るとき

■ 地上アナログ放送やビデオ、デジタル放送(525i、525p)のとき

ノーマル
オリジナルサイズ(4:3)で見るとき

パノラマ
自然に拡大して見るとき

字幕パノラマ
字幕入りの映画番組を見るとき

シネマ
映画番組を見るとき

フル
オリジナルサイズ(4:3)の映像を、画面いっぱいに拡大して見るとき

「パノラマ」、「字幕パノラマ」、「シネマ」、「パノラマズーム」、「シネマズーム」を選んでいるときは、**▲▼ボタン**を押して画面の位置を調節できます。

ご注意
テレビを営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテル等において画面サイズ選択機能(パノラマ)等を利用して、画面の圧縮や引き伸ばし等を行ないますと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意ください。

情報を確認する

「情報を見る」メニューからいろいろな情報を確認することができます。重要なお知らせも含まれていますので、必ずご確認ください。

ご注意
- 「情報を見る」メニューは、外部入力を表示しているときはお使いになれません。

デジタル放送に切り換える

▼

メニュー

メニューボタンで設定メニューを表示する

▼

メニュー	
映像調節 ▶ 音声調節 ▶ 各種設定 ▶ ▶初期設定 ▶	
▼▲で選択 戻るで終了	決定で初期設定

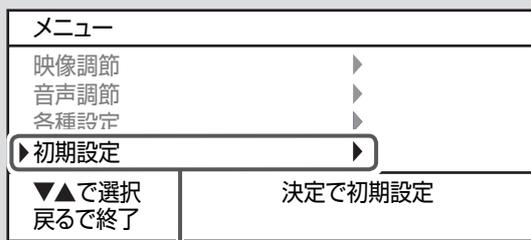
▲▼**ボタン**で「初期設定」を選び、**決定ボタン**を押す

▼

選局する 番組を探す 予約する 情報を見る 機器設定
ch(チャンネル)一覧
お気に入りに登録
お気に入り一覧

◀ ▶**ボタン**で「情報を見る」を選ぶ

▼

選局する 番組を探す 予約する 情報を見る 機器設定
購入履歴
メール
CSボード
発信履歴

▲▼**ボタン**で設定する項目を選び、**決定ボタン**を押す

▼

▲▼◀▶**ボタン**で項目を選び、**決定ボタン**を押して設定する
- メニューや項目によって操作が多少異なります。画面の指示に従って操作してください。

▼

メニュー

メニューボタンで終了する

購入履歴

有料番組を購入するときに、一番組あたりの料金の限度額を設定することができます。また、累計金額をリセットすることができます。設定した限度額より高額の番組は、暗証番号を入力しない限り視聴(購入)できなくなります。視聴制限を設定する前に、暗証番号の登録を済ませてください(☞48ページ)。

▲▼ボタンで「購入履歴」を選び、**決定ボタン**を押す

暗証番号を入力する画面が表示されます。

1～9、10(0)ボタンで暗証番号を入力する

▲▼ボタンで「購入金額制限設定」を選び、**決定ボタン**を押す

▲▼ボタンで制限金額を選び、**▲▼◀▶ボタン**で「決定」を選んで**決定ボタン**を押す

設定できる金額は次の通りです。

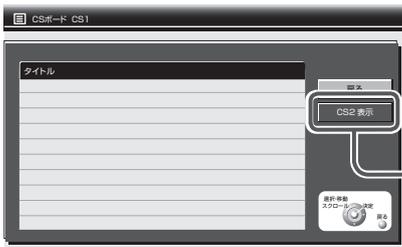
- 無制限
- すべて制限
- 100～2,000円(100円単位で変更)
- 2,000～5,000円(500円単位で変更)
- 5,000～10,000円(1,000円単位で変更)

お知らせ 「累計金額の消去」を選ぶと、購入した金額が、0円に戻ります。
「履歴送信」を選ぶと、B-CASカードのカスタマーセンターへ番組の購入履歴を送信できます。

メール

放送局から送られてくる情報や、本機の機能向上を行なうダウンロード情報(☞47ページ)などを確認します。重要なお知らせが含まれていますので、定期的に目を通すようにしてください。

- メールが着信すると、「メールがあります」と画面に表示されます。すべてのメールの内容を確認するとメッセージは表示されません。
- メールには、放送局からのお知らせ、本機からのメールがあります。メールは40件まで保存できます。40件を超えると、古いメールから削除され、新しいメールが追加されます。
- B-CASカードが挿入されていないと放送局からのメールを受信することができません。B-CASカードは本機に異常が発生しない限り抜かないでください。

CSボード

110度CSデジタル放送局から送られてくる情報や、ご案内などを確認できます。重要なお知らせが含まれていますので、定期的に目を通すようにしてください。

決定ボタンを押すと、CS1とCS2が切り換わります。

発信履歴

データ放送の双方向通信の履歴、B-CASカードの発信履歴を確認することができます。

▲▼ボタンで「発信履歴」を選び、**決定ボタン**を押す

▲▼ボタンで確認したい項目を選び、**決定ボタン**を押す

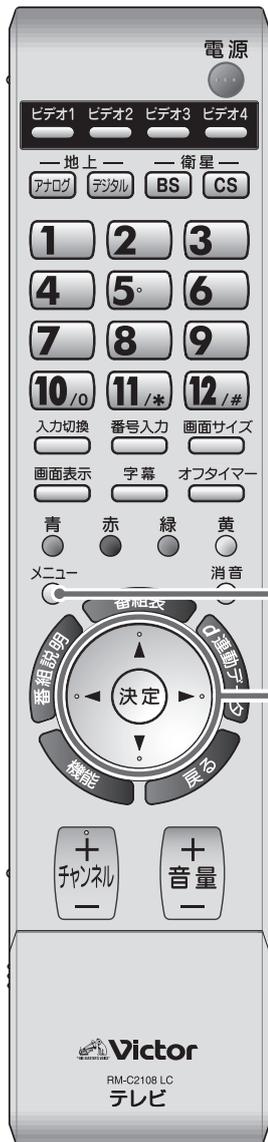
それぞれの画面で内容を確認する

メニュー画面に戻るときは

▲▼ボタンで「戻る」を選び、**決定ボタン**を押す

メニューの設定

映像や音声の調節や、初期設定を変更できます。お好みの状態に設定して、お楽しみいただけます。

ご注意
- 初期設定を変更するときは、あらかじめ設定を変更したい放送に切り換えてください。

設定を変更したい放送に切り換える

メニューボタンで設定メニューを表示する

▲▼ボタンで設定したい項目を選び、**決定ボタン**を押す

例: デジタル放送で「初期設定」を選んだ場合

◀ ▶ボタンで調節する項目を選ぶ

例: 「機器設定」を選んだ場合

▲▼ボタンで調節する項目を選び、**決定ボタン**を押す
- メニューや項目によって操作が多少異なります。画面の指示に従って操作してください。

▲▼◀ ▶ボタンで項目を選び、**決定ボタン**を押して設定する

メニューボタンで終了する

お知らせ

お好みの映像に調節する ☞44ページ

- 映像調節メニューを使って、お好みの映像に調節できます。

お好みの音声に調節する ☞44ページ

- 音声調節メニューを使って、お好みの音声に調節できます。

使いかたに合わせて設定をする ☞44ページ

- 各種設定メニューを使うと、画面消し忘れ防止や外部機器など、使いかたにあわせた設定ができます。
- 「HDMI音声入力」は、入力切換で「ビデオ4」を選んでいるときのみに表示され、設定できます。

初期設定を変更する ☞45ページ

アナログ放送をみているとき

初期設定	
▶地域チャンネル合わせ	▶
チャンネル設定変更	▶
CATVダイレクト選局	切り
▼▲で選択 戻るでメインメニューへ	決定で設定

デジタル放送をみているとき

- 受信に関する設定など本機の初期設定を変更するときは、初期設定メニューを使います。
- アナログ放送と、デジタル放送では、表示される画面、設定できる内容が異なります。

メニューの設定(つづき)

お好みの映像に調節する

映像調節メニュー

項目名	内容	設定値
映像選択	4種類の画質からお好みの画質を選びます。(「画質を選ぶ」☞38ページ)	スタンダード、ダイナミック、シアター、ゲーム
ピクチャー	明るさ、色の濃さを決めます。	◀**ボタン**:薄く ↔ ▶**ボタン**:濃く
黒レベル	見やすい明るさにします。	◀**ボタン**:暗く ↔ ▶**ボタン**:明るく
色あい 色の濃さ	お好みの肌色に調節します。(交互に調節)	◀**ボタン**:赤っぽく ↔ ▶**ボタン**:緑っぽく ◀**ボタン**:薄く ↔ ▶**ボタン**:濃く
シャープネス	好みの輪郭にします。	◀**ボタン**:やわらか ↔ ▶**ボタン**:くっきり
バックライト	画面の明るさを調節します。	◀**ボタン**:暗く ↔ ▶**ボタン**:明るく
色温度	画面の色調を選びます。	高(青が強い) ↔ 低(赤が強い)
標準	「映像選択」で選んだ画質の設定を、それぞれの画質の初期設定に戻します。	◀▶**ボタン**を押す

お知らせ 「映像選択」で選んだ画質を、お好みに合わせて調節できます。4種類の画質を別々に調節できます。

お好みの音声に調節する

音声調節メニュー

項目名	内容	設定値
高音	高い音の強さを調節します。	◀**ボタン**:弱く ↔ ▶**ボタン**:強く
低音	低い音の強さを調節します。	◀**ボタン**:弱く ↔ ▶**ボタン**:強く
バランス	左右の音量を調節します。	◀**ボタン**:左側が大きく聞こえます ↔ ▶**ボタン**:右側が大きく聞こえます
サラウンド	バーチャルサラウンドを使って部屋全体から音が聞えるようになります。	切り ↔ 入り

各種設定をする

各種設定メニュー

項目名	内容	設定値
ブルーバック	放送していないチャンネルを選んだときに、画面を青く表示します。	切り ↔ 入り
テレビ消し忘れ防止	何も操作しない状態が約3時間続くと、自動的に電源が切れるように設定します。	しない ↔ する
無信号オートオフ	放送終了後やビデオの再生終了後、約5分経過すると自動的に電源を切るように設定します。デジタル放送をご覧のときは働きません。	しない ↔ する
HDMI音声入力	HDMI接続した機器の音声を入力する方法を選びます(「ビデオ4」が選ばれているときのみに表示され、設定できます)。	HDMI ↔ アナログ (☞53ページ)

初期設定を変更する

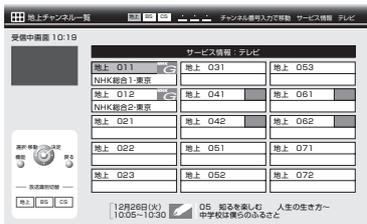
初期設定メニュー (アナログ放送)

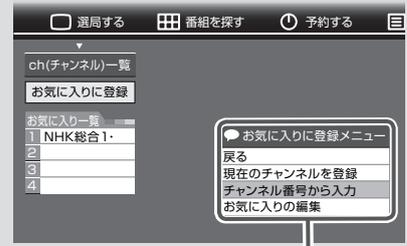
項目名	内容	表示されるメニュー
地域チャンネル合わせ	お住まいの地域で受信できるチャンネルを自動的に探して設定します。	**地域チャンネル合わせ**(☞18ページ)
チャンネル設定変更	**1**~**12**のチャンネル数字ボタンごとに、見るチャンネルを設定します。	**受信設定を変更する**(☞22ページ)
CATVダイレクト選局	CATVをご覧になるときに設定します。チャンネル番号を直接入力して選局できます。	**受信設定を変更する**(☞22ページ)

初期設定メニュー（デジタル放送）

項目名	内容	表示されるメニュー
選局する	番組表からチャンネルを選んだり、よく見るチャンネルを登録します。	**選局する**（下記参照）
番組を探す	番組表から番組を探します。	**番組を探す**(☞46ページ)
予約する	番組を予約します。	**番組を予約する**(☞34ページ)
情報を見る	メールやCSボード、発信履歴を確認したり、有料番組を購入します。	**情報を確認する**(☞40ページ)
機器設定	デジタル放送の受信設定やデジタル音声出力の設定をします。	**機器設定**(☞46ページ)

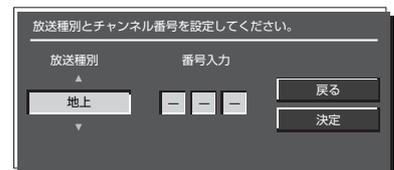
選局する

項目名	内容	表示されるメニューと設定値
ch(チャンネル)一覧	受信できるチャンネルを一覧表示し、チャンネルを選びます。	**◀ ▶▲▼ボタン**でチャンネルを選び、**決定ボタン**を押す
お気に入りに登録	**カラーボタン**それぞれに、12局ずつチャンネルを設定します。	(「お気に入りにチャンネルを登録する」☞下記)
お気に入り一覧	カラーボタンに登録されたチャンネルを表示します。	(☞46ページ)

お気に入りにチャンネルを登録する

地上デジタル放送、衛星デジタル放送、地上アナログ放送のすべてのチャンネルを登録できます。

▲▼ボタンで選び、**決定ボタン**を押す

戻る	メニューに戻ります。
現在のチャンネルを登録	現在受信しているチャンネルを、お気に入りに登録します。
チャンネル番号から入力	チャンネル番号を入力して、お気に入りに登録します（下記参照）。
お気に入りの編集	登録したチャンネルを編集します（下記参照）。

チャンネル番号から登録

1. **▲▼ボタン**で放送を選び、**▶ボタン**を押す
2. **1**〜**9**、**10(0)ボタン**でチャンネル番号を入力し、**▶ボタン**を押す
3. **▲▼◀ ▶ボタン**で「決定」を選び、**決定ボタン**を押す

お気に入りの編集

1. **▲▼ボタン**で編集したいチャンネルを選び、**決定ボタン**を押す
2. **▲▼ボタン**で項目を選び、**決定ボタン**を押す

消去	登録を消します。
いちばん上へ	一覧の先頭に表示します。
ひとつ上へ	表示順序を上げます。
ひとつ下へ	表示順序を下げます。
いちばん下へ	一覧のいちばん下に表示します。

メニューの設定(つづき)

お気に入り一覧

よく見るチャンネルをカラーボタンにそれぞれ12局ずつ登録して呼び出すことができます。

1 **カラーボタン**で登録したお気に入りを表示する

2 **▲▼ボタン**で見たい放送局を選ぶ

3 **決定ボタン**を押す

- 各カラーボタンに登録できるチャンネルは12局です。
- 登録したお気に入りチャンネルは、「お気に入りの編集(☞45ページ)」で編集できます。

番組を探す

項目名	内容	表示されるメニューと設定値
番組表	番組表を表示します。	**決定ボタン**を押す
お気に入り番組表	お気に入り番組表を表示します。	**決定ボタン**を押す(☞31ページ)
他番組一覧	同時刻に他の放送局で放送している番組を画面下部に表示します。	**決定ボタン**を押す(☞31ページ)

予約する

項目名	内容	表示されるメニューと設定値
番組表から予約	番組表を表示します。	**決定ボタン**を押す(☞30ページ)
番組指定予約	チャンネルや時間帯を指定して予約します。	**決定ボタン**を押す(☞35ページ)
予約一覧	予約内容を一覧表示します。	**決定ボタン**を押す

機器設定

項目名	内容	表示されるメニューと設定値
本機の詳細設定	デジタル放送の設定や、デジタル音声出力を設定します。	(下記参照)
リモコンの詳細設定	**1**～**12**のチャンネル数字ボタンごとに、見るチャンネルを設定します。	(☞47ページ)
通信の詳細設定	電話回線の接続に関する設定をします。	(☞47ページ)
個人利用と制限	暗証番号、視聴制限の設定、本機のリセットをします。	(☞48ページ)
機器情報一覧	B-CASカードの情報、設定されている受信地域･字幕･文字スーパー･ダウンロード設定･接続設定･アンテナ電源の設定が表示されます。	

本機の詳細設定

受信設定	デジタル放送のアンテナ受信レベルを確認します。	基準になるチャンネル **BS**:chBS15 **CS1**:chND2、**CS2**:chND4、 **地上デジタル**:ch1
アンテナ電源設定	衛星アンテナへの電源供給をするかしないかを設定します。	オン ↔ オフ
受信地域の設定	郵便番号、お住まいの都道府県を設定します。	**1**～**9**、**10(0)ボタン**で郵便番号を入力する。表示される都道府県名から選ぶ
受信チャンネルのスキャン	地上デジタル放送の受信チャンネルを設定します。お買い上げ時、本機のリセットを行なったときは、「初期スキャン」、お住まいの地域の放送局が変更されたときは「再スキャン」を行ないます。	戻る、初期スキャン、再スキャン

本機の詳細設定

字幕・文字スーパーの設定	速報ニュースなどの表示の有無や字幕、表示言語を選択します。	オフ ↔ 日本語 ↔ 英語
ダウンロード設定 *1	機能の追加やサービスへの対応のためのプログラムのダウンロードを自動で行なうかどうかを設定します。	する ↔ しない
接続設定	接続している機器に合わせて、光デジタル音声信号の種類を設定します。	PCM ↔ AAC

お知らせ

*1 **ダウンロードの設定について**
ダウンロードは、電源が「切」の状態でないと実行されません。電源プラグを抜かず、電源ボタンで電源を切っておいてください。

ご注意
最新のプログラムをダウンロードするためには、ダウンロードを「する」に設定することをおすすめします。「しない」に設定したときは、ダウンロードされません。
「しない」に設定しているときにダウンロードをおこなうときは、以下の手順でダウンロードしてください。
1 ダウンロードの設定を、メールで確認する(☞41ページ)
2 ダウンロードの設定を、「する」に変更する
ダウンロードが実行されます。

リモコンの詳細設定(地上デジタル放送のみ)

1 **▲▼◀▶ボタン**で設定を変更したいリモコン番号を選び、**決定ボタン**を押す

2 **▲▼ボタン**で設定したい放送局を選ぶ

3 **▲▼◀▶ボタン**で「決定」を選び、**決定ボタン**を押す

• 設定した放送局を消すときは、手順3で「設定解除」を選び、**決定ボタン**を押します。

リモコン詳細設定：地上ワンタッチボタン編集
戻る
「決定」ボタンで編集画面を表示します。
1 地上 011 NHK総合・東京
2 地上 021 NHK教育・東京
3 地上 031 tvk
4 地上 041 日本テレビ
5 地上 051 テレビ朝日
6 地上 061 TBS
7 地上 071 テレビ東京
8 地上 081 フジテレビジョン
9 地上 091① 東京MXテレビ
10 (設定されていません)
11 (設定されていません)
12 地上 121 放送大学
選択・移動 決定 戻る

通信の詳細設定

1 **▲▼◀▶ボタン、1～9、10(0)ボタン**で以下の内容を設定し、**決定ボタン**を押して決定します。

2 **▲▼◀▶ボタン**で「回線テスト」を選び、**決定ボタン**を押してテストを始めます。

• 双方向通信、ペイ・パー・ビューなどをご覧になるときは、「センターテスト」を行なってください。

回線の種類	電話回線の種類を設定します。(通常は「自動判別」に設定します)	プッシュ、ダイヤル10、ダイヤル20、自動判別
内線発信番号	外線に電話をするときに0発信などが必要な電話回線に本機をつないでいるときに設定します。	**1～9、10(0)ボタン**で外線発信番号を入力して設定する
発信ポーズ時間	外線発信番号を出力後の休止時間を設定します。	2～9秒
発信者の番号通知	電話番号の通知を設定します。	設定なし ↔ 通知する ↔ 通知しない
マイラインプラス	マイラインプラスを解除するかを設定します。	解除する ↔ 解除しない
電話会社番号	接続する電話会社の番号を設定します。	**1～9、10(0)ボタン**で電話会社の番号を入力して設定する

お知らせ

• 「回線の種類」で「自動判別」に設定して電話テストに失敗する場合は、ご使用の電話回線に合わせて他の設定を選んでください。
• お使いの電話回線の設定にご不明の点があるときは、電話会社にお問い合わせください。
• 「マイラインプラス」を「解除しない」に設定したときは、必ず「電話会社の設定」に番号を登録してください。

メニューの設定(つづき)

個人利用と制限

暗証番号の設定*2	視聴制限を設定・解除するための暗証番号を変更します。	**1**〜**9**、**10(0)ボタン**で暗証番号を入力する。
視聴制限設定	年齢による視聴制限を設定できます。 視聴年齢を設定すると、制限の対象になる番組は、暗証番号を入力しない限り視聴することはできません。 タイトル制限を「する」に設定すると、視聴制限の対象になる番組は「＊＊＊」で表示されます。	年齢：4才 〜 19才、無制限 タイトル制限：する、しない
初期化	各種調整・設定値を工場出荷時の設定に戻します。また、個人情報を消去できます。	設定情報の初期化、個人情報の消去

お知らせ

*2 **暗証番号設定について**

視聴制限を設定するには、あらかじめ暗証番号を登録しておく必要があります。

- 初めて暗証番号設定メニューを選んだとき
  「暗証番号の設定」画面が表示されます。
  画面の指示に従って、4ケタの暗証番号を登録してください。登録した暗証番号はメモをしておいてください。
- 暗証番号を変更するとき
  「暗証番号の設定」画面が表示されます。
  画面の指示に従って、4ケタの暗証番号を入力してください。

ご注意

- 暗証番号を入力しても、画面上には「＊＊＊＊」と表示されます。
- 暗証番号を忘れてしまったときは、「初期化」を行なって、新しく設定することができます。ただし、初期化を行なったときは、工場出荷時の設定に戻りますので、ご注意ください。
- 正常に受信または通信できているときは、「初期化」を行なわないでください。受信できなくなる場合があります。
- 「初期化」を行うときは、初期化が終わるまで電源の「入/切」を行なわないでください。消去完了のメッセージが画面に表示された後、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 本機を他人に譲渡したり廃棄する際は、お客さまのプライバシーを保護するために、必ず「個人情報の消去」を行なってください。

機能メニュー一覧

デジタル放送の受信中に機能ボタンを押すと、機能メニューが表示されます。番組表の表示やお気に入りに登録などが簡単に設定できます。

機能メニューは、番組表やメニュー画面などでも表示できます。画面によって表示される項目が異なります。

機能メニュー画面

画面	デジタル放送受信	ch(チャンネル)一覧	お気に入り番組表	番組表
表示	機能メニュー 戻る 表示サイズ変更 チャンネル別番組表 番組表 ジャンル検索 予約一覧 番組情報の取得 全番組情報の取得更新	機能メニュー 戻る チャンネル別番組表 お気に入り番組表 お気に入りに登録 番組情報の取得 全番組情報の取得更新	機能メニュー 戻る 表示サイズ変更 チャンネル別番組表 番組表 ジャンル検索 予約一覧 番組情報の取得 全番組情報の取得更新	機能メニュー 戻る 表示サイズ変更 チャンネル別番組表 お気に入り番組表 ジャンル検索 予約一覧 番組情報の取得 全番組情報の取得更新

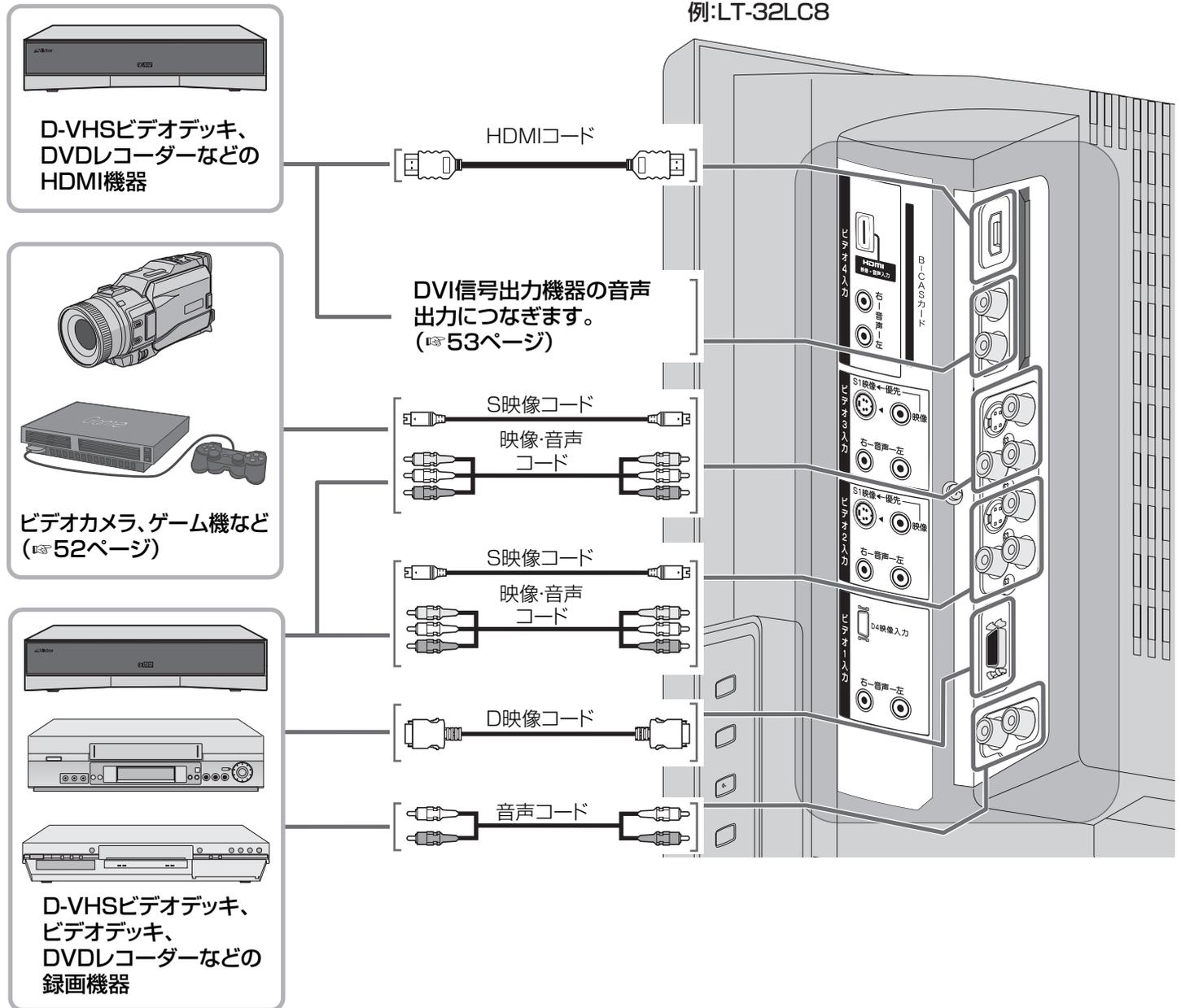
メニュー項目一覧

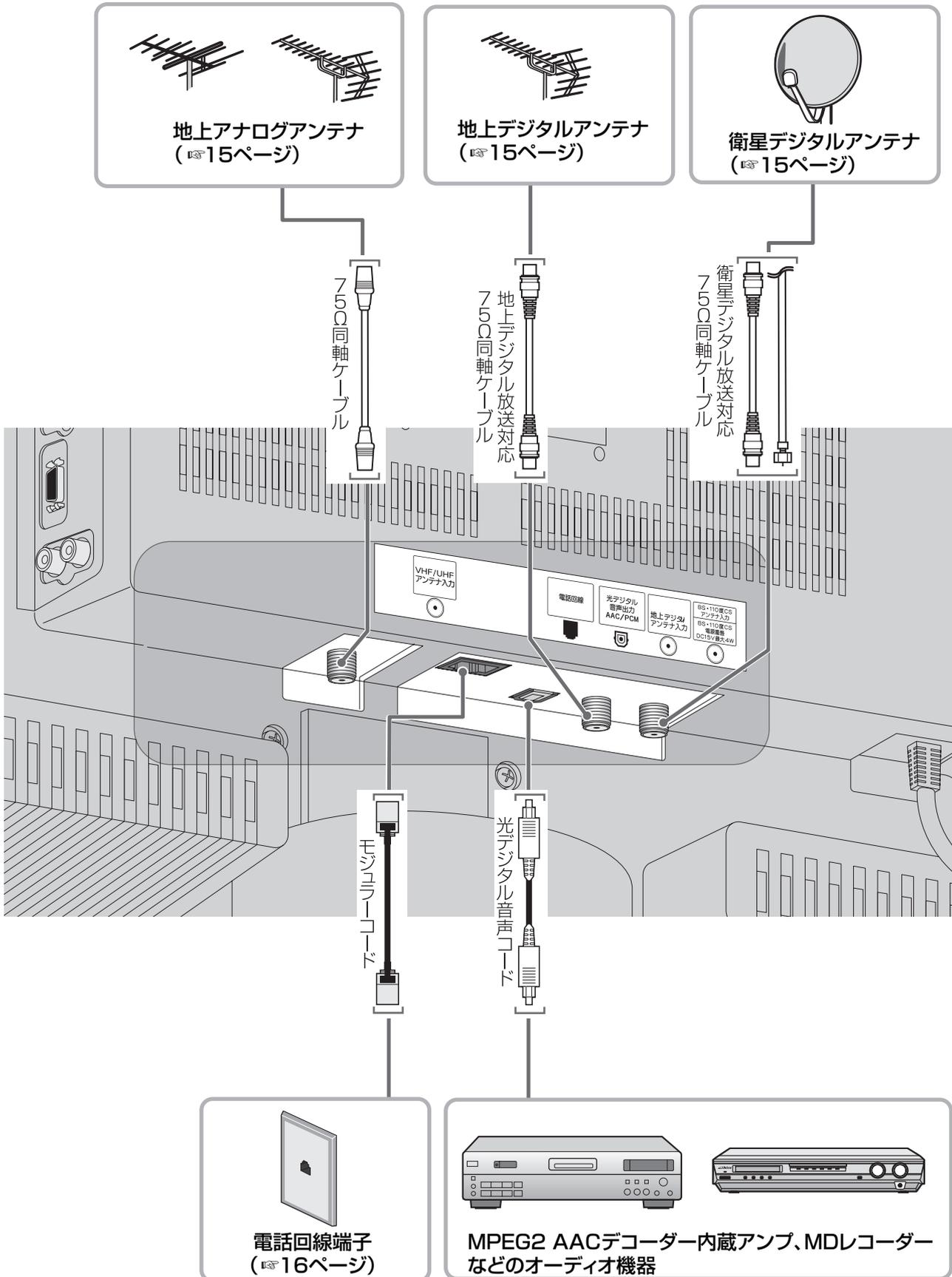
項目名	内容
戻る	機能メニューを消します
他番組一覧	現在放送中の他のチャンネルの番組を表示します
チャンネル別番組表	現在見ているチャンネルの番組表を表示します。
お気に入り番組表	お気に入りに登録した番組表を表示します。
お気に入りに登録	現在見ているチャンネルをお気に入りに登録します。
全番組情報の取得更新	デジタル放送の番組情報を更新します。
アンテナレベル	現在見ているチャンネルのアンテナレベルを表示します。
表示サイズ変更	番組欄を広げます。
ジャンル検索	番組表からジャンルを決めてみたい番組を検索します。
予約一覧	現在予約中の番組を一覧表示します。
番組情報取得	選んでいる番組の番組情報を更新します。
番組表	番組表を表示します。
チャンネル順に並べ換える	予約した番組をチャンネル順に表示します。
日付順に並べ換える	予約した番組を日付順に表示します。
先頭へ移動	選んだチャンネルを先頭に表示します
いちばん下へ移動	選んだチャンネルをいちばん下に表示します
再検索	もう一度検索します。

接続できる機器

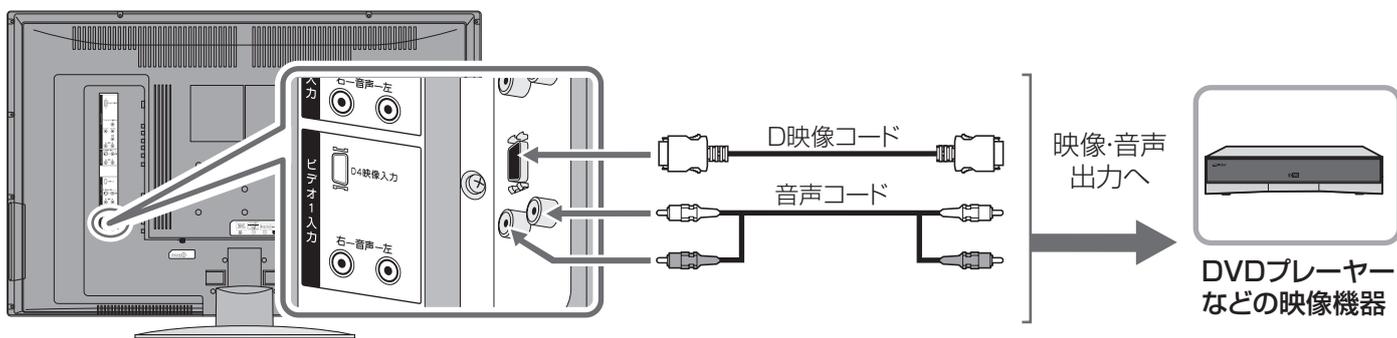
本体後面の端子と、接続できる機器の一例です。

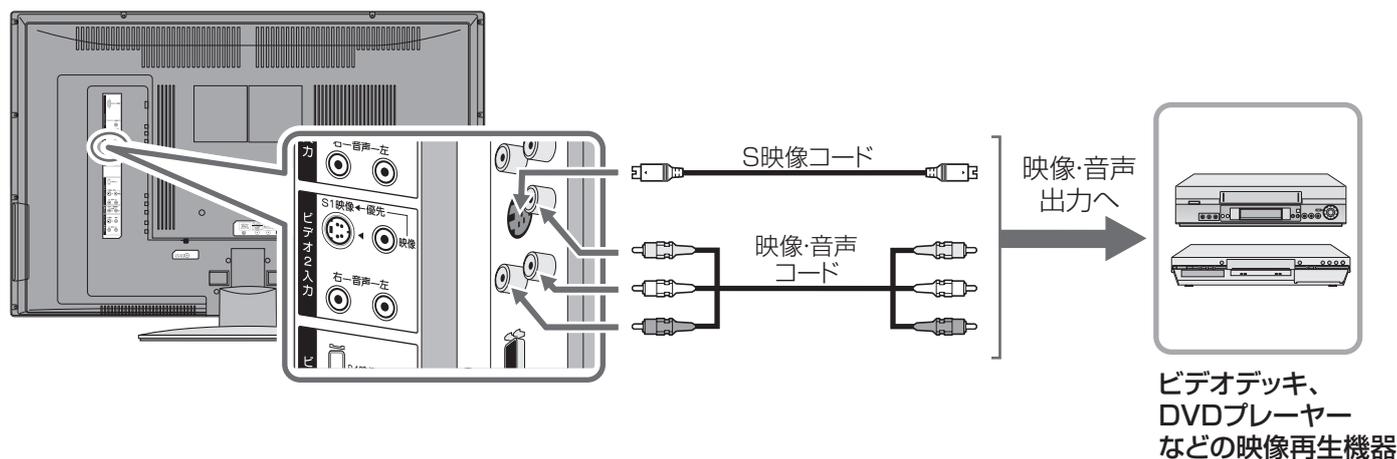
ご注意

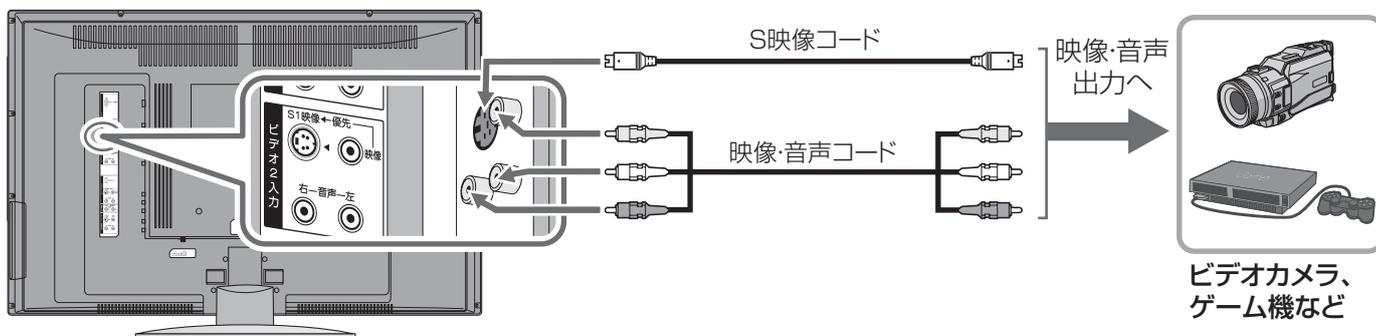
- 接続が終わるまで、電源コードはコンセントから抜いておいてください。
- 接続する機器の取扱説明書もご覧ください。
- 接続コードのプラグはしっかり奥まで差し込んでください。

お知らせ

- お手持ちの機器にD映像出力やコンポーネント映像出力があるときは、D映像コードまたはコンポーネント映像コードでの接続をおすすめします。映像端子やS映像端子よりも鮮明な映像で再生できます。
- お手持ちの機器にS映像入出力端子があるときは、S映像コードでの接続をおすすめします。映像端子よりも鮮明な映像で録画または再生できます。

映像再生機器をつなぐ

本機とビデオデッキやDVDプレーヤーなどの映像再生機器をつないで、映像・音声を再生できます。

D端子付き映像再生機器の接続

＊映像再生機器にコンポーネント出力がある場合は、D映像－コンポーネント映像変換コードで接続してください。

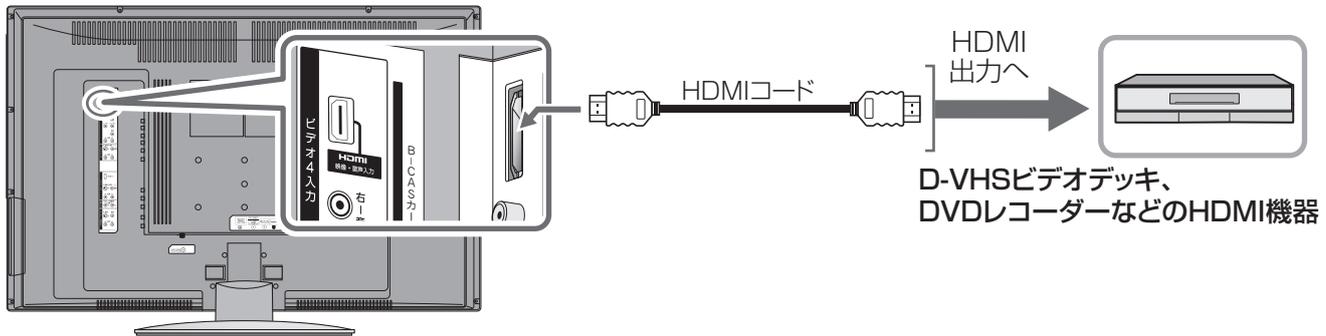
映像再生の接続

ビデオカメラやゲーム機などを本機に接続して、映像・音声を再生できます。

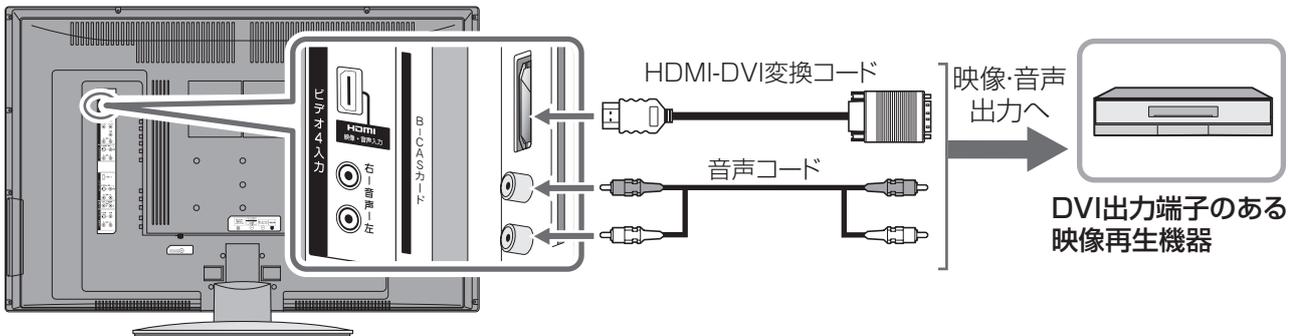
ビデオカメラやゲーム機の接続

お知らせ
- ビデオカメラやゲーム機の接続には、専用の接続コードやアダプターが必要な場合があります。
  詳しくは、接続する機器の取扱説明書をご覧ください。

HDMI機器、DVI機器を接続する

本機では、HDMI接続したD-VHSビデオデッキやDVDレコーダーの映像・音声を再生できます。
また、DVI端子を持った映像再生機器をHDMI端子に接続してご使用になれます。

HDMI機器の接続

HDMIコード1本で映像･音声を再生できます。

DVI機器の接続

DVI機器の接続にはHDMI-DVI変換コードをご使用ください。
また、音声を再生するには音声コードの接続が必要です。

ご注意

- HDMI端子の音声は、2CH リニアPCMに対応しています。接続機器の設定を合わせてください。
- 本機でHDMI機器の映像を表示中に、HDMI機器側で信号を切り換えた場合、信号が安定するまでの少しの間、画面が緑色になって乱れることがあります。
- HDMIコードは、規格認証済コードをご使用ください。認証されていないコードを使用された場合の動作･性能は保証できません。

HDMI機器の入力を設定する

HDMI機器からの音声入力を設定する

「HDMI音声入力」は、ビデオ入力4を選んでいるときに設定できます。

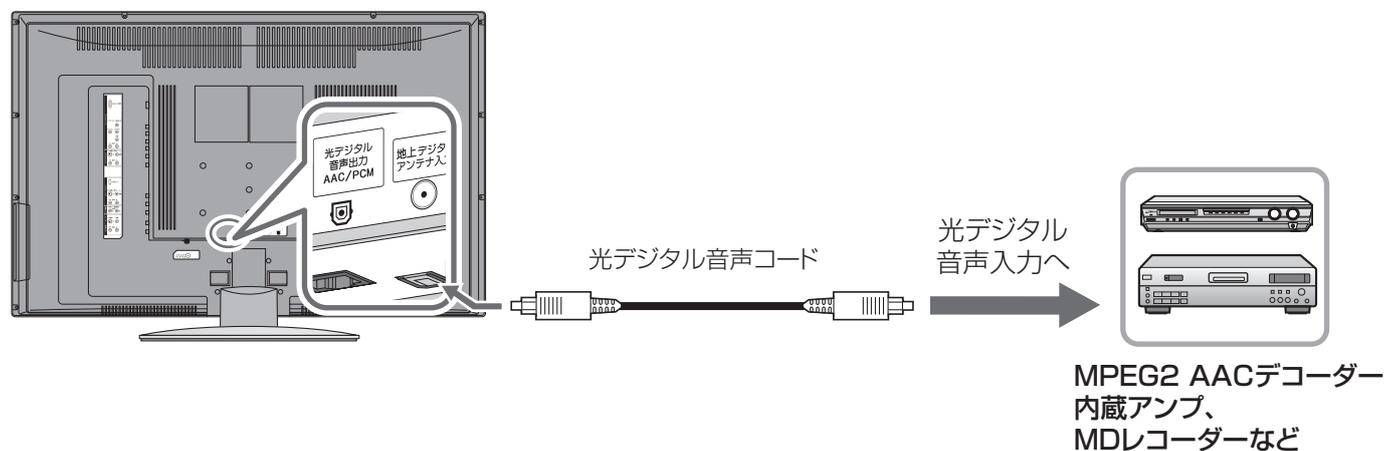
▲▼**ボタン**で「HDMI音声入力」を選び、◀ ▶**ボタン**で設定する

アナログ	音声入力端子より入力された音声を選びます。
HDMI	HDMI端子より入力された音声を選びます。

メニューボタンで終了する

オーディオ機器をつなぐ

MPEG2 AACデコーダー内蔵アンプに接続して、マルチチャンネル音声の番組を楽しめます。

オーディオ機器の接続

お知らせ
- アンプを接続する場合は、本機の音量を「0」にして、アンプで音量を調節してください。
- MDレコーダーを接続する場合は、サンプリングレートコンバーターを内蔵しているMDレコーダーをお使いください。

ご注意
- デジタルコピーガードがかかっている番組は、接続しているオーディオ機器で録音できない場合があります。
- 録音中に番組表などを表示させると、MDに録音された音声が乱れることがあります。

光デジタル音声の出力信号を設定する

接続している機器に合わせて、光デジタル音声信号の種類を設定します。

▲▼ボタンで「初期設定」を選び、**決定ボタン**を押す

◀▶ボタンで「機器設定」を選び、**▲▼ボタン**で「本機の詳細設定」を選んで、**決定ボタン**を押す

▲▼ボタンで「接続設定」を選び、**決定ボタン**を押す

◀▶ボタンで選び、**▲▼◀▶ボタン**で「決定」を選んで**決定ボタン**を押す

PCM	MDレコーダーでデジタル録音するときに選びます。
AAC	MPEG2 AACデコーダー内蔵アンプをつないでいるときに選びます。

メニューボタンで終了する

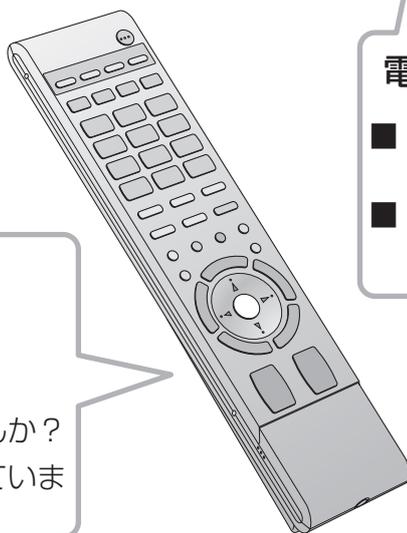
お知らせ

- 本機の光デジタル音声出力端子から出力されるデジタル音声信号は、次のとおりです。

出力される放送と入力信号	出力されない放送と入力信号
• 地上デジタル放送 • BSデジタル放送 • 110度CSデジタル放送(CS1、CS2)	• 地上アナログ放送 • ビデオ1入力からの信号 • ビデオ2入力からの信号 • ビデオ3入力からの信号 • ビデオ4入力からの信号

- AAC対応のオーディオ機器を接続する場合、リニアPCM信号とAAC信号の自動判別機能がある機器をおすすめします。

故障かな？と思ったら

修理をご依頼される前に、もう一度次の点を確認してください。それでも不具合や異常があるときは、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。

こんなときは故障ではありません

■ 画面上に赤や青、緑の点(輝点)が消えなかったり、黒い点(黒点)がある場合がありますが、故障ではありません。パネルは非常に精密な技術で作られており、ごくわずかの画素欠けや常時点灯する画素がある場合がありますので、ご了承ください。

■ 静止画を表示し続けたときに、画面に残像が生じることがあります。残像はしばらくすると消えます。

■ 下記のような場合でも、画面や音声に異常がなければ心配ありません。

・ディスプレイパネルに手を触れると弱い静電気を感じる場合。
・本体の天面や背面の一部が熱くなっている場合。
・本機から「ミシッ」という音がする場合。
・本体の内部から動作音が聞こえる場合。

■ 本機が正常に操作できなくなった場合は、次の操作を行なってください。

① 本体の**チャンネルー**（マイナス）**ボタン**と**入力切換ボタン**を同時に5秒以上押し続ける。

② 本体の**電源ボタン**を押して電源を入れ直す。

こんなときは	こうしてください	ページ
放 送 の 受 信		
地上アナログ放送が映らない	■ アンテナを正しく接続する。 ■ チャンネル設定を正しく設定する。 ■ 受信したいチャンネルをチャンネルスキップの設定から外す。	14・18・23
地上アナログ放送の番組表が表示されない	■ 本機では、地上アナログ放送の番組表は表示されません。	−
CATVが映らない	■ 受信契約をする。 ■ ケーブルを正しく接続する。 ■ 受信したいチャンネルをチャンネルスキップの設定から外す。 ■ 「CATVダイレクト選局」を「入り」にする。 「CATVダイレクト選局」が「切り」の場合、CATVのチャンネル(C13〜C63)は**チャンネル+/−ボタン**では選べません。	22・23
衛星デジタル放送が映らない	■ 受信契約をする。 ■ アンテナを正しく設置・設定する。 ■ 電話回線を正しく接続・設定する。 ■ 正しい向きでB-CASカードを入れる。 ■ 「アンテナの電源設定」を正しく設定する。 ■ アンテナの前方にある障害物を取り除く。 大雨や雪が降っている場合でも、衛星からの電波が弱くなり、映らないことがあります。 ■ 本機の電源を切り、電源プラグを抜いた後、B-CASカードをいったん抜いてから差し込み、再度電源プラグを差し込んで電源を入れる。	16・17・20
地上デジタル放送が映らない	■ アンテナを正しく設置・設定する。 ■ 電話回線を正しく接続・設定する。 ■ 正しい向きでB-CASカードを入れる。 ■ チャンネルの設定を正しく行なう。 ■ アンテナレベルを確認する。 ■ 本機の電源を切り、電源プラグを抜いた後、B-CASカードをいったん抜いてから差し込み、再度電源プラグを差し込んで電源を入れる。	16・17・18・20
データ放送の一部を見ることができない	■ 「通信の詳細設定」を行なってください。	47

こんなときは	こうしてください	ページ
画 面 表 示 / 映 像		
画面が乱れる 映像に縦線や横線が出る	■ アンテナケーブルを他の機器やケーブルから離してください。	−
画面表示が消えない	■ 「メールがあります」の表示は、新着メールの内容を確認すると消えます。	41
色が出ない、おかしい	■ 地上アナログ放送の場合は、「ファイン調整」で受信周波数を微調整する。 ■ 映像調節メニューで「色あい」や「色の濃さ」を調節する。	23・44
接続したAV機器からの映像が出ない	■ 正しい外部入力を選ぶ。 ■ AV機器を正しく接続する。 ■ AV機器の電源を入れ、映像を再生する。 ■ D-VHSモードで記録された内容がデジタル放送の番組以外の場合は、D映像端子か、S映像端子、または映像端子を接続した入力に切り換える。	50・52
雪が降っているような画面になる(スノーノイズ)	■ 屋外のアンテナ線をつなぎ直す。 ■ アンテナの向きを直す。アンテナの調整や妨害機器への対策などで症状が改善される場合もありますが、どうしても避けられないこともあります。	−
画面にはん点が出る(妨害)	■ ドライヤー・自動車・オートバイ・蛍光灯などの妨害電波の影響が考えられます。アンテナの調整や妨害機器への対策などで症状が改善される場合もありますが、どうしても避けられないこともあります。	−
画面にしま模様が出る(混信)	■ 無線局やパソコン・AV機器・電子レンジなどからの電波の混入が考えられます。 アンテナの調整や妨害機器への対策などで症状が改善される場合もありますが、どうしても避けられないこともあります。	−
メニュー表示が消えてしまう	■ メニューを表示しているときに、約1分間操作をしないと、メニュー表示が消えます。	−

こんなときは	こうしてください	ページ
音　声		
音が出ない	■ ヘッドホン端子からヘッドホンを抜く。 ■ **消音ボタン**を押す。	11・26
音声が重なって聞こえる	■ 二重音声放送の音声を「主音声」または、「副音声」に切り換える。	38
バーチャルサラウンドの効果が感じられない	■ 次の場合はバーチャルサラウンドサウンドの効果が出ません。 • 二重音声放送の音声を「主+副音声」にしている場合。 • サラウンド効果が出にくい番組やソフトの場合。	38・44
接続したAV機器からの音声が出ない	■ 正しい外部入力を選ぶ。 ■ AV機器を正しく接続する。 ■ AV機器の電源を入れる。 ■ アンプの音量を0または消音以外にする。 ■ D-VHSモードで記録された内容がデジタル放送の番組以外の場合は、D映像端子か、S映像端子、または映像端子を接続した入力に切り換える。 ■ HDMI接続の場合、「HDMI音声入力」を正しく設定する。	50・52・53
音声が切り換えられない	■ 下記の場合は音声を切り換えられません。 • 地上アナログ放送で、モノラル放送やステレオ放送の場合。 • デジタル放送で、音声多重や複数の音声信号がない番組の場合。 • 外部入力の映像の場合。	—
音声が、接続していないスピーカーから聞こえる	■ ビデオ入力の音声コードを正しく接続してください。 • 「音声調節」が設定されている場合。	—

その他		
チャンネルを選ぶときの動作がおかしい	■ CATVをご覧にならないときは「CATVダイレクト選局」を「切り」にする。 「入り」に設定されている場合、**1**～**12ボタン**で直接選局することはできません。	22
衛星デジタル放送の投票や申し込みができなくなった	■ 電話回線の接続や設定を確認する。	16・47
突然電源が切れた	■ オフタイマーか「テレビ消し忘れ防止」を設定していた場合、自動的に電源が切れます。 ■ 放送終了後に電源が切れたときは、「無信号オートオフ」機能が働いたためです。	27・44

こんなメッセージが出たら

本機は、お使いの状況に合わせてメッセージを表示します。以下は主なメッセージとその対処方法です。表示されたときは、「こうしてください」欄をご確認いただき、正しくお使いください。

メッセージ番号は、エラーの内容に応じて表示されます。

画面メッセージ	こうしてください	ページ
BS・110°CS アンテナ線がショートしています。アンテナとの接続を確認して電源を入れ直してください。(E209)	■ アンテナ線の接続状態を確認した後に、電源を入れなおして本メッセージが表示されないことを確認する。	14
このチャンネルはありません。(E204)	■ 受信できるチャンネルに切り換える。 放送されていないチャンネルを選んでいる場合に表示されることがあります。	26
現在放送されていません。(E203)	■ 受信できるチャンネルに切り換える。 放送休止中のチャンネルを選んでいる場合に表示されることがあります。	26
信号が受信できません。(E202)	■ 受信できるチャンネルに切り換える。 雨や雪などの気象条件により一時的に受信レベルが低下している場合に表示されることがあります。 ■ アンテナケーブルやコネクターを点検する。 アンテナケーブルやコネクターに接触不良などがある場合に表示されることがあります。	–
低階層映像に切替わりました。	■ 受信できるチャンネルに切り換える。 雨や雪などの気象条件により一時的に受信レベルが低下している場合に表示されることがあります。 ■ アンテナケーブルやコネクターを点検する。 アンテナケーブルやコネクターに接触不良などがある場合に表示されることがあります。	–
臨時放送が休止中のためご覧の放送局の別のサービスに切換えます。	■ 臨時サービスは放送中のみ選局可能です。	–
このカードは使用できません。正しいICカードを装着してください。(E102)	■ 正しいB-CASカードを挿入してください。	17
このカードは使用できません。ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ連絡してください。(E103)	■ 受信契約がされていません。番組ガイドでチャンネルを確認してください。	–
B-CASカードが未挿入です。(E100)	■ B-CASカードを挿入してください。	17
スクランブル解除のための情報にエラーが発生しています。ご使用のCASカードの向きを確認してください。	■ B-CASカードを挿入し直してください。	17

地域番号表

お知らせ

- 放送局名・受信チャンネルは当社の調査によるものです（2005年7月現在）。

地域チャンネル表の見かた

リモコンのチャンネル番号

都道府県名	地域番号	放送局名・受信チャンネル		
		1	2	3
	地域名（対応都市） 地域番号	放送局名 受信チャンネル	放送局名 受信チャンネル	放送局名 受信チャンネル

	地域番号	放送局名・受信チャンネル											
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
ー	初期設定 000	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
北海道	札幌（江別）001	北海道放送 1		NHK総合 3		札幌テレビ 5			北海道文化 27		北海道テレビ 35	テレビ北海道 17	NHK教育 12
	小　樽 002		NHK教育 2		北海道テレビ 4			札幌テレビ 7	北海道文化 26	北海道放送 9		NHK総合 11	テレビ北海道 24
	旭　川 003		NHK教育 2	北海道文化 37		北海道テレビ 39		札幌テレビ 7		NHK総合 9		北海道放送 11	テレビ北海道 33
	名　寄 004			北海道文化 26	NHK総合 4		札幌テレビ 6		北海道テレビ 24		北海道放送 10		NHK教育 12
	稚　内 005		NHK教育 30	北海道文化 26		北海道テレビ 24		札幌テレビ 22		NHK総合 28	北海道放送 10		
	室　蘭 006		NHK教育 2	北海道文化 37		北海道テレビ 39		札幌テレビ 7		NHK総合 9		北海道放送 11	テレビ北海道 29
	苫小牧 007		NHK教育 49	北海道文化 53		北海道テレビ 61		札幌テレビ 57		NHK総合 51		北海道放送 55	テレビ北海道 47
	函　館 008		北海道文化 27		NHK総合 4		北海道放送 6		北海道テレビ 35		NHK教育 10	テレビ北海道 21	札幌テレビ 12
	帯　広 009		北海道文化 32		NHK総合 4		北海道放送 6		北海道テレビ 34		札幌テレビ 10		NHK教育 12
	釧　路 010		NHK教育 2	北海道文化 41		北海道テレビ 39		札幌テレビ 7		NHK総合 9		北海道放送 11	
	網　走 011	北海道放送 1		NHK総合 3		札幌テレビ 5			北海道文化 27		北海道テレビ 35		NHK教育 12
	北　見 012		NHK教育 2	北海道文化 59		北海道テレビ 61		札幌テレビ 7		NHK総合 9		北海道放送 53	
青森	青森（弘前）013	青森放送 1		NHK総合 3	青森朝日 34	NHK教育 5							青森テレビ 38
	八　戸 014		岩手めんこい 29		青森朝日 31			NHK教育 7		NHK総合 9		青森放送 11	青森テレビ 33
	む　つ 015				NHK総合 4		青森朝日 56		青森テレビ 58		青森放送 10		NHK教育 12
岩手	盛　岡 016				NHK総合 4		岩手放送 6		NHK教育 8	岩手朝日放送 31	テレビ岩手 35		岩手めんこい 33
	釜　石 017		NHK総合 2				テレビ岩手 58		岩手めんこい 60	岩手朝日放送 62	岩手放送 10		NHK教育 12
	二　戸 018		岩手放送 2			NHK総合 5			岩手めんこい 29	岩手朝日放送 61	テレビ岩手 37		NHK教育 12
宮城	仙　台 019	東北放送 1		NHK総合 3		NHK教育 5		東日本放送 32		宮城テレビ 34			仙台放送 12
	石　巻 020	東北放送 59		NHK総合 51		NHK教育 49		東日本放送 61		宮城テレビ 55			仙台放送 57
	気仙沼 021		NHK総合 2		東北放送 4		仙台放送 6	東日本放送 43		宮城テレビ 37	NHK教育 10		
秋田	秋　田 022		NHK教育 2			秋田朝日 31				NHK総合 9		秋田放送 11	秋田テレビ 37
	大　館 023				NHK総合 4	秋田朝日 59	秋田放送 6		NHK教育 8				秋田テレビ 57
	大　曲 024		NHK教育 43			秋田朝日 41				NHK総合 45		秋田放送 47	秋田テレビ 51
山形	山　形 025		さくらんぼテレビ 30		NHK教育 4		テレビュー山形 36		NHK総合 8		山形放送 10		山形テレビ 38
	鶴岡（酒田）026	山形放送 1	さくらんぼテレビ 24	NHK総合 3			NHK教育 6		テレビュー山形 22				山形テレビ 39
	米　沢 027		さくらんぼテレビ 60		NHK教育 50		テレビュー山形 56		NHK総合 52		山形放送 54		山形テレビ 58
福島	福島（郡山）028		NHK教育 2		テレビュー福島 31		福島中央 33			NHK総合 9	福島放送 35	福島テレビ 11	
	いわき 029		テレビュー福島 62		NHK総合 4		福島中央 58		福島テレビ 8		NHK教育 10		福島放送 60
	会津若松 030	NHK総合 1		NHK教育 3	テレビュー福島 47		福島テレビ 6		福島中央 37		福島放送 41		
茨城	水戸（ひたちなか）031	NHK総合 44		NHK教育 46	日本テレビ 42		TBS 40		フジテレビ 38		テレビ朝日 36		テレビ東京 32
	日　立 032	NHK総合 52		NHK教育 50	日本テレビ 54		TBS 56		フジテレビ 58		テレビ朝日 60		テレビ東京 62
栃木	宇都宮 033	NHK総合 51		NHK教育 49	日本テレビ 53		TBS 55		フジテレビ 57		テレビ朝日 41	とちぎＴＶ 31	テレビ東京 44
	矢　板 034	NHK総合 40		NHK教育 30	日本テレビ 36		TBS 42		フジテレビ 45		テレビ朝日 59	とちぎＴＶ 33	テレビ東京 61
群馬	前　橋（伊勢崎・高崎）035	NHK総合 52		NHK教育 50	日本テレビ 54	群馬テレビ 48	TBS 56	放送大学 40	フジテレビ 58		テレビ朝日 60		テレビ東京 62
	桐　生 036	NHK総合 51		NHK教育 57	日本テレビ 53	群馬テレビ 41	TBS 55	放送大学 40	フジテレビ 35		テレビ朝日 59		テレビ東京 61
埼玉	さいたま（三郷・越谷・狭山・草加・所沢・新座・上尾・朝霞・入間・岩槻・大宮・春日部・川口・川越）037	NHK総合 1	ＭＸテレビ 14	NHK教育 3	日本テレビ 4	放送大学 16	TBS 6		フジテレビ 8		テレビ朝日 10	テレビ埼玉 38	テレビ東京 12
	熊　谷 038	NHK総合 51		NHK教育 35	日本テレビ 53		TBS 55		フジテレビ 57		テレビ朝日 59	テレビ埼玉 30	テレビ東京 61
	秩　父 039	NHK総合 14		NHK教育 49	日本テレビ 16		TBS 18		フジテレビ 29		テレビ朝日 38	テレビ埼玉 47	テレビ東京 44
千葉	千　葉（我孫子・市川・市原・浦安・柏・木更津・佐倉・流山・習志野・野田・船橋・松戸・八千代）040	NHK総合 1	ＭＸテレビ 14	NHK教育 3	日本テレビ 4	放送大学 16	TBS 6		フジテレビ 8		テレビ朝日 10	千葉テレビ 46	テレビ東京 12
	銚　子 041	NHK総合 51		NHK教育 49	日本テレビ 53		TBS 55		フジテレビ 57		テレビ朝日 59	千葉テレビ 39	テレビ東京 61

	地域番号		放送局名・受信チャンネル											
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
東京	23　区（昭島・青梅・清瀬・小金井・小平・立川・調布・西東京・東久留米・東村山・日野・府中・武蔵野・三鷹）	042	NHK総合 1	MXテレビ 14	NHK教育 3	日本テレビ 4	放送大学 16	TBS 6	テレビ埼玉 38	フジテレビ 8	テレビ神奈川 42	テレビ朝日 10	千葉テレビ 46	テレビ東京 12
東京	八王子	043	NHK総合 33	MXテレビ 40	NHK教育 29	日本テレビ 35		TBS 37		フジテレビ 31		テレビ朝日 45		テレビ東京 62
東京	多　摩	044	NHK総合 49	MXテレビ 61	NHK教育 47	日本テレビ 51		TBS 53		フジテレビ 55		テレビ朝日 57		テレビ東京 59
神奈川	横浜みなと（横浜の一部）	045	NHK総合 52		NHK教育 50	日本テレビ 54		TBS 56		フジテレビ 58		テレビ朝日 60	テレビ神奈川 48	テレビ東京 62
神奈川	横　浜（横浜・厚木・海老名・鎌倉・川崎・相模原・座間・藤沢・町田・大和・横須賀）	046	NHK総合 1	MXテレビ 14	NHK教育 3	日本テレビ 4	放送大学 16	TBS 6		フジテレビ 8		テレビ朝日 10	テレビ神奈川 42	テレビ東京 12
神奈川	平塚（茅ヶ崎）	047	NHK総合 33		NHK教育 29	日本テレビ 35		TBS 37		フジテレビ 39		テレビ朝日 41	テレビ神奈川 31	テレビ東京 43
神奈川	秦　野	048	NHK総合 47		NHK教育 49	日本テレビ 51		TBS 53		フジテレビ 55		テレビ朝日 57	テレビ神奈川 61	テレビ東京 59
神奈川	小田原	049	NHK総合 52		NHK教育 50	日本テレビ 54		TBS 56		フジテレビ 58		テレビ朝日 60	テレビ神奈川 46	テレビ東京 62
山梨	甲　府	050	NHK総合 1		NHK教育 3		山梨放送 5		テレビ山梨 37					
長野	長　野1	051		NHK総合 44	長野朝日 50		テレビ信州 40		長野放送 42		NHK教育 46		信越放送 48	
長野	長　野2	052		NHK総合 2	長野朝日 20		テレビ信州 30		長野放送 38		NHK教育 9		信越放送 11	
長野	松　本	053		NHK総合 44	長野朝日 50		テレビ信州 48		長野放送 42		NHK教育 46		信越放送 40	
長野	飯　田	054			NHK教育 3	NHK総合 4	テレビ信州 42	信越放送 6		長野放送 40		長野朝日 44		
長野	岡谷・諏訪	055				NHK総合 4	テレビ信州 59	信越放送 6		NHK教育 8	長野放送 47	長野朝日 61		
新潟	新潟（長岡）	056			新潟テレビ21 21	テレビ新潟 29	新潟放送 5			NHK総合 8		新潟総合TV 35		NHK教育 12
新潟	上　越	057	NHK教育 1		NHK総合 3	テレビ新潟 27		新潟テレビ21 37		新潟総合TV 33		新潟放送 10		
富山	富　山	058	北日本放送 1		NHK総合 3					富山テレビ 34		NHK教育 10		チューリップTV 32
富山	高　岡	059	北日本放送 50		NHK総合 48					富山テレビ 44		NHK教育 46		チューリップTV 42
石川	金沢（小松）	060		石川テレビ 37		NHK総合 4		北陸放送 6		NHK教育 8		テレビ金沢 33		北陸朝日 25
石川	七　尾	061	テレビ金沢 57		北陸朝日 59		NHK教育 5		石川テレビ 55		NHK総合 9		北陸放送 11	
福井	福　井	062			NHK教育 3			北陸放送 6			NHK総合 9		福井放送 11	福井テレビ 39
福井	敦　賀	063						NHK総合 6		福井放送 8		福井テレビ 38		NHK教育 12
岐阜	岐阜（大垣）	064	東海テレビ 1		NHK総合 39		中部日本放送 5		中京テレビ 35		NHK教育 9	岐阜放送 37	名古屋テレビ 11	テレビ愛知 25
岐阜	高　山	065		NHK教育 2		NHK総合 4		中部日本放送 6	中京テレビ 26	東海テレビ 8		岐阜放送 38		名古屋テレビ 12
岐阜	中津川	066				NHK総合 4		名古屋テレビ 6	中京テレビ 26	中部日本放送 8		東海テレビ 10	岐阜放送 28	NHK教育 12
静岡	静　岡（清水・焼津）	067		NHK教育 2	静岡第1 31		静岡朝日 33		テレビ静岡 35		NHK総合 9		静岡放送 11	
静岡	浜　松	068		静岡第1 30		NHK総合 4		静岡放送 6		NHK教育 8		静岡朝日 28		テレビ静岡 34
静岡	富士（富士宮）	069		NHK教育 54	静岡第1 27		静岡朝日 29		テレビ静岡 39		NHK総合 52		静岡放送 41	
静岡	三島・沼津	070		NHK教育 51	静岡第1 61		静岡朝日 57		テレビ静岡 59		NHK総合 53		静岡放送 55	
静岡	島　田	071	NHK総合 1		NHK教育 3		静岡放送 5		静岡第1 48			静岡朝日 50		テレビ静岡 58
静岡	藤　枝	072	NHK総合 42		NHK教育 44		静岡放送 40		静岡第1 24			静岡朝日 26		テレビ静岡 38
愛知	名古屋（安城・一宮・岡崎・春日井・刈谷・小牧・瀬戸・半田）	073	東海テレビ 1		NHK総合 3		中部日本放送 5	岐阜放送 37	中京テレビ 35	三重テレビ 33	NHK教育 9		名古屋テレビ 11	テレビ愛知 25
愛知	豊橋（豊川）	074	東海テレビ 56		NHK総合 54		中部日本放送 62		中京テレビ 58		NHK教育 50		名古屋テレビ 60	テレビ愛知 52
愛知	豊　田	075	東海テレビ 57		NHK総合 53		中部日本放送 55		中京テレビ 59		NHK教育 51		名古屋テレビ 61	テレビ愛知 49
三重	津（鈴鹿・松阪・四日市）	076	東海テレビ 1		NHK総合 31		中部日本放送 5		中京テレビ 35		NHK教育 9	三重テレビ 33	名古屋テレビ 11	テレビ愛知 25
三重	伊　勢	077	東海テレビ 57		NHK総合 53		中部日本放送 55		中京テレビ 47		NHK教育 49	三重テレビ 59	名古屋テレビ 61	
三重	名　張	078	東海テレビ 62		NHK総合 52		中部日本放送 60		中京テレビ 54		NHK教育 50	三重テレビ 58	名古屋テレビ 56	
滋賀	大　津	079		NHK総合 28		毎日放送 36		朝日放送 38	京都テレビ 34	関西テレビ 40		読売テレビ 42	びわ湖放送 30	NHK教育 46
滋賀	彦　根	080		NHK総合 52		毎日放送 54		朝日放送 58		関西テレビ 60		読売テレビ 62	びわ湖放送 56	NHK教育 50
京都	京都（宇治）	081		NHK総合 2	京都テレビ 34	毎日放送 4	テレビ大阪 19	朝日放送 6		関西テレビ 8		読売テレビ 10		NHK教育 12
京都	舞　鶴	082		NHK総合 51		毎日放送 53	京都テレビ 57	朝日放送 55		関西テレビ 59		読売テレビ 61		NHK教育 49
京都	福知山	083		NHK総合 50		毎日放送 54	京都テレビ 56	朝日放送 58		関西テレビ 60		読売テレビ 62		NHK教育 52
大阪	大　阪（池田・和泉・茨木・門真・河内長野・岸和田・堺・吹田・大東・高槻・豊中・富田林・寝屋川・羽曳野・東大阪・枚方・松原・守口・八尾）	084		NHK総合 2	サンテレビ 36	毎日放送 4		朝日放送 6		関西テレビ 8	テレビ大阪 19	読売テレビ 10		NHK教育 12
兵庫	神　戸	085		NHK総合 28	サンテレビ 36	毎日放送 31		朝日放送 41		関西テレビ 43		読売テレビ 47	テレビ大阪 19	NHK教育 45
兵庫	神戸灘	086		NHK総合 52	サンテレビ 62	毎日放送 54		朝日放送 56		関西テレビ 58		読売テレビ 60	テレビ大阪 19	NHK教育 50
兵庫	川　西	087		NHK総合 29	サンテレビ 33	毎日放送 35		朝日放送 37		関西テレビ 39		読売テレビ 41		NHK教育 31

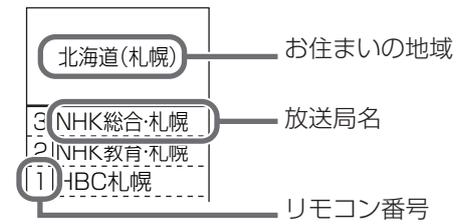
地域番号表（つづき）

	地域番号		放送局名・受信チャンネル											
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
兵庫	三木	088		NHK総合 44	サンテレビ 36	毎日放送 34		朝日放送 38		関西テレビ 40		読売テレビ 42		NHK教育 46
兵庫	姫路	089		NHK総合 50	サンテレビ 56	毎日放送 54		朝日放送 58		関西テレビ 60		読売テレビ 62		NHK教育 52
兵庫	明石（加古川）	090		NHK総合 51	サンテレビ 55	毎日放送 53		朝日放送 57		関西テレビ 59		読売テレビ 61	テレビ大阪 19	NHK教育 49
奈良	奈良（橿原）	091		NHK総合 2	テレビ大阪 19	毎日放送 4	NHK奈良 51	朝日放送 6	京都テレビ 34	関西テレビ 8	サンテレビ 36	読売テレビ 10	奈良テレビ 55	NHK教育 12
奈良	五条	092		NHK総合 43	奈良テレビ 41	毎日放送 33		朝日放送 35		関西テレビ 37		読売テレビ 39		NHK教育 45
和歌山	和歌山	093		NHK総合 32	テレビ和歌山 30	毎日放送 42		朝日放送 44		関西テレビ 46		読売テレビ 48		NHK教育 26
和歌山	海南・田辺	094		NHK総合 50	テレビ和歌山 56	毎日放送 54		朝日放送 58		関西テレビ 60		読売テレビ 62		NHK教育 52
鳥取	鳥取	095	日本海テレビ 1		NHK総合 3	NHK 教育 4				山陰中央 24		山陰放送 22		
島根	松江	096	日本海テレビ 30					NHK総合 6		山陰中央 34		山陰放送 10		NHK教育 12
島根	浜田	097		NHK総合 2	日本海テレビ 54		山陰放送 5			山陰中央 58	NHK教育 9			
岡山	岡山（倉敷）	098	TVせとうち 23		NHK教育 3		NHK総合 5	瀬戸内海放送 25	岡山放送 35		西日本放送 9		山陽放送 11	
岡山	津山	099		NHK総合 2		TVせとうち 56		瀬戸内海放送 62	山陽放送 7		西日本放送 58		岡山放送 60	NHK教育 12
岡山	笠岡1	100		NHK総合 2		NHK教育 4	TVせとうち 19	山陽放送 6			西日本放送 17	瀬戸内海放送 21	岡山放送 60	
岡山	笠岡2	101		NHK総合 2		NHK教育 4	TVせとうち 22	山陽放送 6			西日本放送 34	瀬戸内海放送 55	岡山放送 60	
広島	広島	102	テレビ新広島 31		NHK総合 3	中国放送 4			NHK教育 7		広島ホームTV 35			広島テレビ 12
広島	福山	103	テレビ新広島 54		NHK教育 3		NHK総合 5		中国放送 7		広島ホームTV 57		広島テレビ 11	
広島	尾道	104	NHK総合 1			広島ホームTV 24			NHK教育 7	テレビ新広島 26		中国放送 10		広島テレビ 12
広島	呉	105	NHK教育 1			広島ホームTV 24	広島テレビ 5			テレビ新広島 26	中国放送 9		NHK総合 11	
山口	山口（徳山・防府）	106	NHK教育 1				山口朝日 28		テレビ山口 38		NHK総合 9		山口放送 11	
山口	下関	107	NHK教育 41		TXN九州 23	山口放送 4	山口朝日 21		テレビ山口 33		NHK総合 39	テレビ西日本 10		
山口	宇部	108	NHK教育 55				山口朝日 24		テレビ山口 44		NHK総合 58	テレビ西日本 10	山口放送 61	
山口	岩国1	109	NHK教育 1				山口朝日 28		テレビ山口 22		NHK総合 9		山口放送 11	
山口	岩国2	110	NHK教育 1				山口朝日 28		テレビ山口 62		NHK総合 9		山口放送 11	
徳島	徳島	111	四国放送 1		NHK総合 3	毎日放送 4		朝日放送 6		関西テレビ 8		読売テレビ 10		NHK教育 38
香川	高松	112	TVせとうち 19		NHK教育 39		NHK総合 37	瀬戸内海放送 33	岡山放送 31		西日本放送 41		山陽放送 29	
香川	丸亀1	113	TVせとうち 16		NHK教育 40		NHK総合 44	瀬戸内海放送 42	岡山放送 22		西日本放送 20		山陽放送 18	
香川	丸亀2	114	TVせとうち 46		NHK教育 40		NHK総合 44	瀬戸内海放送 42	岡山放送 52		西日本放送 50		山陽放送 48	
愛媛	松山	115		NHK教育 2		あいテレビ 29		NHK総合 6		愛媛放送 37	愛媛朝日 25	南海放送 10	テレビ新広島 31	広島ホームTV 35
愛媛	新居浜1	116		NHK総合 2		NHK教育 4		南海放送 6		愛媛放送 36	愛媛朝日 14		あいテレビ 27	
愛媛	新居浜2	117		NHK総合 2		NHK教育 4		南海放送 6		愛媛放送 36	愛媛朝日 14		あいテレビ 16	
愛媛	今治1	118		NHK教育 30		あいテレビ 27		NHK総合 32		愛媛放送 36	愛媛朝日 17	南海放送 34		
愛媛	今治2	119		NHK教育 55		あいテレビ 27		NHK総合 58		愛媛放送 36	愛媛朝日 17	南海放送 34		
愛媛	宇和島1	120	NHK教育 1			あいテレビ 34		NHK総合 6		愛媛放送 32	愛媛朝日 16	南海放送 10		
愛媛	宇和島2	121	NHK教育 1			あいテレビ 25		NHK総合 6		愛媛放送 27	愛媛朝日 16	南海放送 10		
高知	高知	122				NHK総合 4		NHK教育 6		高知放送 8		テレビ高知 38		高知さんさんテレビ 40
福岡	福岡	123	九州朝日 1		NHK総合 3	RKB毎日 4		NHK教育 6			テレビ西日本 9		TXN九州 19	福岡放送 37
福岡	久留米	124	九州朝日 57		NHK総合 46	RKB毎日 48		NHK教育 54			テレビ西日本 60		TXN九州 14	福岡放送 52
福岡	大牟田	125	九州朝日 58		NHK総合 53	RKB毎日 61		NHK教育 50			テレビ西日本 55		TXN九州 19	福岡放送 43
福岡	北九州	126		九州朝日 2	TXN九州 23	福岡放送 35		NHK総合 6		RKB毎日 8		テレビ西日本 10		NHK教育 12
福岡	行橋	127		九州朝日 57	TXN九州 19	福岡放送 43		NHK総合 49		RKB毎日 60		テレビ西日本 54		NHK教育 46
佐賀	佐賀1	128		NHK教育 40	九州朝日 57	RKB毎日 48	TXN九州 14		サガテレビ 36	テレビ西日本 60	NHK総合 38			福岡放送 52
佐賀	佐賀2	129		NHK教育 40	九州朝日 57	RKB毎日 48	TXN九州 14		サガテレビ 36	テレビ西日本 60	NHK総合 38		熊本放送 11	福岡放送 52
長崎	長崎	130	NHK教育 1		NHK総合 3		長崎放送 5		長崎国際 25		長崎文化 27		テレビ長崎 37	
長崎	佐世保	131		NHK教育 2		長崎国際 17		長崎文化 31		NHK総合 8		長崎放送 10		テレビ長崎 35
長崎	諫早1	132	NHK教育 45		NHK総合 47		長崎放送 49		長崎国際 20		長崎文化 24		テレビ長崎 42	
長崎	諫早2	133	NHK教育 51		NHK総合 59		長崎放送 62		長崎国際 32		長崎文化 56		テレビ長崎 39	
熊本	熊本（八代）	134		NHK教育 2	熊本朝日 16		熊本県民 22		テレビ熊本 34		NHK総合 9		熊本放送 11	
大分	大分（別府）	135			NHK総合 3		大分放送 5		テレビ大分 36		大分朝日 24			NHK教育 12
大分	中津	136			NHK総合 48		大分放送 51		テレビ大分 37		大分朝日 17			NHK教育 45
宮崎	宮崎（都城）	137						テレビ宮崎 35		NHK総合 8		宮崎放送 10		NHK教育 12
宮崎	延岡	138		NHK教育 2		NHK総合 4		宮崎放送 6		テレビ宮崎 39				
鹿児島	鹿児島	139	南日本放送 1		NHK総合 3		NHK教育 5		鹿児島放送 32		鹿児島テレビ 38		鹿児島読売 30	
鹿児島	阿久根	140		鹿児島読売 17		鹿児島放送 23		鹿児島テレビ 35		NHK総合 8		南日本放送 10		NHK教育 12
鹿児島	鹿屋	141		NHK教育 2		NHK総合 4		南日本放送 6		鹿児島放送 31		鹿児島テレビ 33		鹿児島読売 25
沖縄	那覇（沖縄）	142		NHK総合 2			琉球朝日放送 28			沖縄テレビ 8		琉球放送 10		NHK教育 12

地上デジタルチャンネル表

お知らせ

- 地上デジタル放送が開始される時期は、地域により異なります。また、地上デジタル放送の開始時は、地上アナログ放送との混信を避けるため、非常に小さい出力で放送されます。そのため、受信できるエリアが限定されます。
- 放送局の名称や数、チャンネル番号などは変更される場合があります。

地上デジタルチャンネル表の見かた

(2005年7月現在)

お住まいの地域	札幌	函館	旭川	帯広	釧路	北見	室蘭
放送局名	3 NHK総合·札幌	3 NHK総合·函館	3 NHK総合·旭川	3 NHK総合·帯広	3 NHK総合·釧路	3 NHK総合·北見	3 NHK総合·室蘭
	2 NHK教育·札幌	2 NHK教育·函館	2 NHK教育·旭川	2 NHK教育·帯広	2 NHK教育·釧路	2 NHK教育·北見	2 NHK教育·室蘭
	1 HBC札幌	1 HBC函館	1 HBC旭川	1 HBC帯広	1 HBC釧路	1 HBC北見	1 HBC室蘭
	5 STV札幌	5 STV函館	5 STV旭川	5 STV帯広	5 STV釧路	5 STV北見	5 STV室蘭
	6 HTB札幌	6 HTB函館	6 HTB旭川	6 HTB帯広	6 HTB釧路	6 HTB北見	6 HTB室蘭
	8 UHB札幌	8 UHB函館	8 UHB旭川	8 UHB帯広	8 UHB釧路	8 UHB北見	8 UHB室蘭
	7 TVH札幌	7 TVH函館	7 TVH旭川	7 TVH帯広	7 TVH釧路	7 TVH北見	7 TVH室蘭

お住まいの地域	宮城	秋田	山形	岩手	福島 NHK総合は県域'21'優先して割り当て	青森	東京
放送局名	3 NHK総合·仙台	1 NHK総合·秋田	1 NHK総合·山形	1 NHK総合·盛岡	1 NHK総合·福島	3 NHK総合·青森	1 NHK総合·東京
	2 NHK教育·仙台	2 NHK教育·秋田	2 NHK教育·山形	2 NHK教育·盛岡	2 NHK教育·福島	2 NHK教育·青森	2 NHK教育·東京
	1 TBCテレビ	4 ABS秋田放送	4 YBC山形放送	6 IBCテレビ	8 福島テレビ	1 RAB青森放送	4 日本テレビ
	8 仙台放送	8 AKT秋田テレビ	5 YTS山形テレビ	4 テレビ岩手	4 福島中央テレビ	6 ATV青森テレビ	6 TBS
	4 ミヤギテレビ	5 AAB秋田朝日放送	6 テレビユー山形	8 めんこいテレビ	5 KFB福島放送	5 青森朝日放送	8 フジテレビジョン
	5 KHB東日本放送		8 さくらんぼテレビ	5 岩手朝日テレビ	6 テレビユー福島		5 テレビ朝日
							7 テレビ東京
							9 東京MXテレビ
							12 放送大学

お住まいの地域	神奈川	群馬	茨城	千葉	栃木	埼玉	長野
放送局名	1 NHK総合·東京	1 NHK総合·東京	1 NHK総合·水戸	1 NHK総合·東京	1 NHK総合·東京	1 NHK総合·東京	1 NHK総合·長野
	2 NHK教育·東京	2 NHK教育·東京	2 NHK教育·東京	2 NHK教育·東京	2 NHK教育·東京	2 NHK教育·東京	2 NHK教育·長野
	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 テレビ信州
	6 TBS	6 TBS	6 TBS	6 TBS	6 TBS	6 TBS	5 ABN長野朝日放送
	8 フジテレビジョン	8 フジテレビジョン	8 フジテレビジョン	8 フジテレビジョン	8 フジテレビジョン	8 フジテレビジョン	6 SBC信越放送
	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	8 NBS長野放送
	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	
	3 TVKテレビ	3 群馬テレビ	12 放送大学	3 ちばテレビ	3 とちぎテレビ	3 テレビ埼玉	
	12 放送大学	12 放送大学		12 放送大学	12 放送大学	12 放送大学	

お住まいの地域	新潟	山梨	大阪	京都	兵庫	和歌山	奈良
放送局名	1 NHK総合·新潟	1 NHK総合·甲府	1 NHK総合·大阪	1 NHK総合·京都	1 NHK総合·神戸	1 NHK総合·和歌山	1 NHK総合·奈良
	2 NHK教育·新潟	2 NHK教育·甲府	2 NHK教育·大阪	2 NHK教育·大阪	2 NHK教育·大阪	2 NHK教育·大阪	2 NHK教育·大阪
	6 BSN	4 YBS山梨放送	4 MBS毎日放送	4 MBS毎日放送	4 MBS毎日放送	4 MBS毎日放送	4 MBS毎日放送
	8 NST	6 UTY	6 ABCテレビ	6 ABCテレビ	6 ABCテレビ	6 ABCテレビ	6 ABCテレビ
	4 TeNYテレビ新潟		8 関西テレビ	8 関西テレビ	8 関西テレビ	8 関西テレビ	8 関西テレビ
	5 新潟テレビ21		10 よみうりテレビ	10 よみうりテレビ	10 よみうりテレビ	10 よみうりテレビ	10 よみうりテレビ
			7 テレビ大阪	5 KBS京都	3 サンテレビ	5 テレビ和歌山	9 奈良テレビ

地上デジタルチャンネル表(つづき)

(2005年7月現在)

お住まいの地域	滋賀	広島	岡山	香川	島根	鳥取	山口
放送局名	1 NHK総合·大津	1 NHK総合·広島	1 NHK総合·岡山	1 NHK総合·高松	3 NHK総合·松江	3 NHK総合·鳥取	1 NHK総合·山口
	2 NHK教育·大阪	2 NHK教育·広島	2 NHK教育·岡山	2 NHK教育·高松	2 NHK教育·松江	2 NHK教育·鳥取	2 NHK教育·山口
	4 MBS毎日放送	3 RCCテレビ	4 RNC西日本テレビ	4 RNC西日本テレビ	8 山陰中央テレビ	8 山陰中央テレビ	4 KRY山口放送
	6 ABCテレビ	4 広島テレビ	5 KSB瀬戸内海放送	5 KSB瀬戸内海放送	6 BBSテレビ	6 BBSテレビ	3 TYSテレビ山口
	8 関西テレビ	5 広島ホームテレビ	6 RSKテレビ	6 RSKテレビ	1 日本海テレビ	1 日本海テレビ	5 YAB山口朝日
	10 よみうりテレビ	8 TSS	7 テレビせとうち	7 テレビせとうち			
	3 BBCびわ湖放送		8 OHKテレビ	8 OHKテレビ			

お住まいの地域	愛知	三重	岐阜	石川	静岡	福井	富山
放送局名	3 NHK総合·名古屋	3 NHK総合·津	3 NHK総合·岐阜	1 NHK総合·金沢	1 NHK総合·静岡	1 NHK総合·福井	3 NHK総合·富山
	2 NHK教育·名古屋	2 NHK教育·名古屋	2 NHK教育·名古屋	2 NHK教育·金沢	2 NHK教育·静岡	2 NHK教育·福井	2 NHK教育·富山
	1 東海テレビ	1 東海テレビ	1 東海テレビ	4 テレビ金沢	6 SBS	7 FBCテレビ	1 KNB北日本放送
	5 CBC	5 CBC	5 CBC	5 北陸朝日放送	8 テレビ静岡	8 福井テレビ	8 BBT富山テレビ
	6 メ~テレ	6 メ~テレ	6 メ~テレ	6 MRO	4 静岡第一テレビ		6 チューリップテレビ
	4 中京テレビ	4 中京テレビ	4 中京テレビ	8 石川テレビ	5 静岡朝日テレビ		
	10 テレビ愛知	7 三重テレビ	8 岐阜テレビ				

お住まいの地域	愛媛	徳島	高知	福岡	熊本	長崎	鹿児島
放送局名	1 NHK総合·松山	3 NHK総合·徳島	1 NHK総合·高知	3 NHK総合·福岡	1 NHK総合·熊本	1 NHK総合·長崎	3 NHK総合·鹿児島
	2 NHK教育·松山	2 NHK教育·徳島	2 NHK教育·高知	3 NHK総合·北九州	2 NHK教育·熊本	2 NHK教育·長崎	2 NHK教育·鹿児島
	4 南海放送	1 四国放送	4 高知放送	2 NHK教育·福岡	3 RKK熊本放送	3 NBC長崎放送	1 MBC南日本放送
	5 愛媛朝日		6 テレビ高知	2 NHK教育·北九州	8 TKUテレビ熊本	8 KTNテレビ長崎	8 KTS鹿児島テレビ
	6 あいテレビ		8 さんさんテレビ	1 KBC九州朝日放送	4 KKTくまもと県民	5 NCC長崎文化放送	5 KKB鹿児島放送
	8 テレビ愛媛			4 RKB毎日放送	5 KAB熊本朝日放送	4 NIB長崎国際テレビ	4 KYT鹿児島讀賣TV
				5 FBS福岡放送			
				7 TVQ九州放送			
				8 TNCテレビ西日本			

お住まいの地域	宮崎	大分	佐賀	沖縄			
放送局名	1 NHK総合·宮崎	1 NHK総合·大分	1 NHK総合·佐賀	1 NHK総合·那覇			
	2 NHK教育·宮崎	2 NHK教育·大分	2 NHK教育·佐賀	2 NHK教育·那覇			
	6 MRT宮崎放送	3 OBS大分放送	3 STSサガテレビ	3 RBCテレビ			
	3 UMKテレビ宮崎	4 TOSテレビ大分		5 QAB琉球朝日放送			
		5 OAB大分朝日放送		8 沖縄テレビ(OTV)			

アイコン一覧

本機はアイコン(各種の情報を簡単に表したマーク)によってさまざまな情報を表示します。主なアイコンとその内容は次の通りです。

お知らせ

- 放送局から情報が送られてこない場合は、正しいアイコンを表示しない場合があります。

	内容		内容	
番組情報関連	テレビ	テレビ放送の番組	ラジオ	ラジオ放送の番組
	データ	データ放送の番組	PPV	ペイ・パー・ビューの番組
	4:3	映像の縦横比が4:3の番組	16:9	映像の縦横比が16:9の番組
	SD	標準放送の番組	HD	ハイビジョン放送の番組
	d	データ放送の連動がある番組		視聴予約をおこなった番組
		1回のみデジタルコピーが可能な番組		録画できない番組
		デジタルコピーガードがかかっている番組		アナログコピーガードがかかっている番組
	4	視聴年齢制限がある番組(表示される年齢は4～20才まであります)		
放送メール関連		お客様がまだ読まれてない放送メール(未読メール)		お客様が既に読まれた放送メール(既読メール)
予約一覧関連		予約が正常に終了したとき		予約が失敗したとき
		予約保護された番組		

保証とアフターサービス

保証書(別添)

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後大切に保管してください。保証期間は、お買い上げの日から1年間です。

補修用性能部品の最低保有期限

当社はカラーテレビの補修用性能部品を、製造打ち切り後、最低8年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

お買い上げの販売店または最寄りの「ビクターサービス窓口」にお問い合わせください。(☞67ページ)

修理を依頼されるときは

56～60ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、電源を切り、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

修理の際は保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って販売店及び、ビクターサービスが修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

項目	内容
品　名	ビクター 地上・BS・110度CS デジタル液晶テレビ
型　名	LT-37LC8/LT-32LC8/LT-26LC8 LT-20LC8-S,LT-20LC8-C,LT-20LC8-P,LT-20LC8-T
お買い上げ日	年　　月　　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご　住　所	付近の目印等も合わせてお知らせください。
お　名　前	
電話番号	(　　　)　　　ー

修理料金のしくみ

項目	内容
技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器設備費、一般管理費が含まれています。
＋	
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。
＋	
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

愛情点検　**●長年ご使用のテレビの点検をぜひ！**　熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。

このような症状はありませんか
●電源スイッチを入れても映像や音が出ない。
●上下、または左右の映像が欠けて映る。
●映像が時々、消えることがある。
●変なにおいがしたり、煙が出たりする。
●電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。

ご使用を中止　故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずして必ず販売店にご相談下さい。

ちょっとした心づかいでテレビの安全

お客様の個人情報のお取り扱いについて

ご相談窓口におけるお客様の個人情報につきましては、日本ビクター株式会社およびビクターグループ関係会社(以下、当社)にて、下記の通り、お取り扱いいたします。

- ●お客様の個人情報は、お問合わせへの対応、修理およびその確認連絡に利用させていただきます。
- ●お客様の個人情報は、適切に管理し、当社が必要と判断する期間、保管させていただきます。
- ●次の場合を除き、お客様の同意なく個人情報を第三者に提供または開示することはありません。
  - ①上記利用目的のために、協力会社に業務委託する場合。当該協力会社に対しては、適切な管理と利用目的外の使用をさせない措置をとります。
  - ②法令に基づいて、司法、行政またはこれに類する機関から情報開示の要請を受けた場合。
- ●お客様の個人情報に関するお問合わせは、ご相談いただきましたご相談窓口にご連絡ください。

サービス窓口案内

ビクター製品のアフターサービスはお買い上げの販売店へご相談ください

ご転居等で保証書記載のお買い上げ販売店にアフターサービスをご依頼になれない場合は、最寄りの「ご相談窓口」にご相談ください。

都道府県名	窓口名	TEL	所在地
北海道			
北海道	札幌 S.C.	(011)898-1180	札幌市厚別区厚別東五条1-2-29
	旭川 S.C.	(0166)25-2533	旭川市5条通17-1439-1
	北見 S.S.	(0157)25-8557	北見市山下町4-7-19
	釧路 S.S.	(0154)24-0797	釧路市松浦町3-3
	帯広 S.S.	(0155)24-4493	帯広市東6条南12-11
	函館 S.S.	(0138)52-5324	函館市五稜郭町4-16函館五稜郭MFビル1F
東北			
青森	青森 S.C.	(017)723-2261	青森市桂木4-6-17
	八戸 S.S.	(0178)44-4521	八戸市諏訪2-2-36
岩手	盛岡 S.C.	(019)637-0121	盛岡市津志田西2-3-20
秋田	秋田 S.C.	(018)824-3189	秋田市山王中園町4-1
	大館 S.S.	(0186)43-0980	大館市美園町5-6
宮城	仙台 S.C.	(022)287-0151	仙台市若林区六丁の目西町7-13
山形	山形 S.C.	(023)642-0279	山形市松山3-12-18
福島	郡山 S.C.	(024)952-6331	郡山市堤1-3
関東・甲信越			
群馬	【出張修理専門】のご相談窓口		
	東日本コールセンター	(027)255-5982	浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口		
	前橋 S.C.	(027)255-5921	前橋市大渡町1-10-1 日本ビクター（株）前橋工場第2棟1F
栃木	【出張修理専門】のご相談窓口		
	東日本コールセンター	(028)635-2938	浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口		
	宇都宮 S.C.	(028)638-1639	宇都宮市東宿郷3-5-22
茨城	【出張修理専門】のご相談窓口		
	東日本コールセンター	(029)246-0590	浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口		
	水戸 S.C.	(029)246-1560	水戸市元吉田町1030 日本ビクター（株）水戸工場技術棟1F
千葉	【出張修理専門】のご相談窓口		
	東日本コールセンター	(03)5803-2888	浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口		
	千葉 S.C.	(043)202-0263	千葉市中央区中央3-9-16 三井生命千葉中央ビル1F
	柏 S.C.	(04)7175-4322	柏市豊四季512-10-67
	浦安 S.C.	(047)353-6189	浦安市当代島2-13-27
東京	【出張修理専門】のご相談窓口		
	東日本コールセンター	(03)5803-2888	浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口		
	本郷 S.C.	(03)5684-8254	文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル1F
	練馬 S.C.	(03)3993-7520	練馬区豊玉南1-19-1
	大田 S.C.	(03)5748-3701	大田区池上2-8-10 プラムビル1F
	八王子 S.C.	(042)646-6914	八王子市大和田町2-9-6
	【業務用機器専門】のご相談窓口		
	CSセンター	(03)5631-2235	墨田区八広5-11-1
埼玉	【出張修理専門】のご相談窓口		
	東日本コールセンター	(03)5803-2888	浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口		
	大宮 S.C.	(048)654-5241	さいたま市北区東大成町2-658-1
神奈川	【出張修理専門】のご相談窓口		
	東日本コールセンター	(03)5803-2888	浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口		
	横浜 S.C.	(045)450-6211	横浜市神奈川区新浦島町1-1-25 テクノウェイブ100ビル1F
	相模原 S.C.	(042)776-2052	相模原市古淵3-7-4
	海老名 S.C.	(046)234-4500	海老名市東柏ヶ谷6-19-26
山梨	【出張修理専門】のご相談窓口		
	東日本コールセンター	(055)227-5773	浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口		
	甲府 S.S.	(055)237-4016	甲府市湯田2-11-5
新潟	【出張修理専門】のご相談窓口		
	東日本コールセンター	(025)241-4003	浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口		
	新潟 S.C.	(025)242-3431	新潟市明石1-2-19
	長岡 S.S.	(0258)24-8391	長岡市下下条2-1366-1
長野	【出張修理専門】のご相談窓口		
	東日本コールセンター	(026)221-7607	浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口		
	長野 S.C.	(026)221-6583	長野市川合新田962-1
	松本 S.S.	(0263)25-9165	松本市庄内2-4-21

都道府県名	窓口名	TEL	所在地
東海			
静岡	静岡 S.C.	(054)282-4141	静岡市駿河区中田本町62-31 中田ビル1F
	沼津 S.S.	(055)922-1557	沼津市筒井町6-5
	浜松 S.S.	(053)421-3441	浜松市北島町785
愛知	名古屋 S.C.	(0568)25-3235	北名古屋市九之坪鴨田121-1
	三河 S.C.	(0564)25-0321	岡崎市葵町2-23 宝ビル101号室
	豊橋 S.S.	(0532)64-0815	豊橋市多米東町1-1-1
岐阜	岐阜 S.S.	(058)274-1947	岐阜市宇佐南3-1-28
三重	三重 S.S.	(059)352-0841	四日市市堀木2-15-2
	津 S.S.	(059)229-7780	津市大字藤方485-18
北陸			
富山	富山 S.S.	(076)425-2397	富山市二口町4-1-3
石川	金沢 S.C.	(076)269-4821	金沢市新保本4-65-17
福井	福井 S.S.	(0776)53-6916	福井市西開発3-211
近畿			
滋賀	滋賀 S.S.	(077)582-5812	守山市浮気町268
京都	【出張修理専門】のご相談窓口		
	西日本コールセンター	(06)6304-5731	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口		
	京都 S.C.	(075)644-0247	京都市伏見区深草下川原町31-1
京都北部	福知山 S.S.	(0773)22-8664	福知山市厚東町145-2
奈良	【出張修理専門】のご相談窓口		
	西日本コールセンター	(06)6304-5731	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口		
	奈良 S.S.	(0742)35-0935	奈良市大宮町6-3-10藤本ビル1F
大阪	【出張修理専門】のご相談窓口		
	西日本コールセンター	(06)6304-5731	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口		
	大阪 S.C.	(06)6304-5731	大阪市淀川区田川2-4-28
	堺 S.C.	(072)254-2881	堺市北区百舌鳥梅町3-21-2 伊助ハイツ
	【業務用機器専門】のご相談窓口		
	メンテナンスセンター	(06)6304-6715	大阪市淀川区田川2-4-28
和歌山	和歌山 S.S.	(073)472-6799	和歌山市太田430-8
	田辺 S.S	(0739)22-9976	田辺市湊1581-12
兵庫中東部	【出張修理専門】のご相談窓口		
	西日本コールセンター	(06)6304-5731	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口		
	神戸 S.C.	(078)252-0562	神戸市中央区浜辺通2-1-30　三宮国際ビル1F
兵庫西部	姫路 S.S.	(079)234-3833	姫路市中地南町11-1
中国			
岡山	岡山 S.C.	(086)243-1566	岡山市西古松西町8-23
広島	広島 S.C.	(082)243-9839	広島市中区光南3-9-17
	福山 S.S.	(084)931-6984	福山市南蔵王町3-5-15
山口	山口 S.C.	(083)973-3708	山口市小郡花園町5-28
	徳山 S.S.	(0834)27-1331	周南市野上町2-35
島根	松江 S.C.	(0852)31-8900	松江市学園1丁目16-39
鳥取	鳥取 S.S.	(0857)23-2151	鳥取市千代水1丁目22-1
四国			
香川	高松 S.C.	(087)866-1200	高松市田村町205-1
徳島	徳島 S.S.	(088)622-7387	徳島市沖浜2-37
高知	高知 S.S.	(088)882-0546	高知市高須新町4-1-43
愛媛	松山 S.C.	(089)923-0372	松山市中央1-4-12
	宇和島 S.S.	(0895)20-1018	宇和島市坂下津甲407-40
九州・沖縄			
福岡佐賀	福岡 S.C.	(092)431-1261	福岡市博多区博多駅前4-16-1
	久留米 S.S.	(0942)39-3495	久留米市西町字神浦1-1192
	北九州 S.C.	(093)921-3981	北九州市小倉北区片野2-15-12
長崎	長崎 S.C.	(095)862-5522	長崎市城山町9-13
	佐世保 S.S.	(0956)33-5568	佐世保市木風町1467-2
大分	大分 S.C.	(097)543-1422	大分市西大道3-1-1
熊本	熊本 S.C.	(096)353-4536	熊本市近見8-1-10
宮崎	宮崎 S.S.	(0985)24-5401	宮崎市霧島町3-59
	延岡 S.S.	(0982)35-7077	延岡市惣領町24-3
鹿児島	鹿児島 S.C.	(099)282-8818	鹿児島市田上7丁目9-8
沖縄	沖縄 S.C.	(098)898-3631	宜野湾市真志喜1-13-16

所在地、電話番号が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。　0107

●略号について　S.C.はサービスセンターの略称です。
S.S.はサービスステーションの略称です。

主な仕様

システム

- **受信方式** NTSC(VHF/UHF/CATV)
- **受信チャンネル**
  VHF 1～12、UHF 13～ 62、CATV C13～C63
  地上デジタル放送のチャンネルに対応 000～999
  BSデジタル放送のチャンネルに対応 000～999
  110度CSデジタル放送のチャンネルに対応 000～999
- **画面寸法(幅X高さX対角)**
  LT-37LC8（37V型） 82.0 cm × 46.1 cm × 94.1 cm
  LT-32LC8（32V型） 70.0 cm × 39.4 cm × 80.3 cm
  LT-26LC8（26V型） 57.8 cm × 32.6 cm × 66.4 cm
  LT-20LC8-S、LT-20LC8-C、LT-20LC8-P、LT-20LC8-T(20V型)
  44.6 cm × 25.1 cm × 51.2 cm
- **表示画素数** 水平:1366 垂直:768
- **スピーカー**
  LT-37LC8 4 cm × 16 cm オブリコーン 2個
  LT-32LC8、LT-26LC8 5 cm × 12 cm オブリコーン 2個
  LT-20LC8-S、LT-20LC8-C、LT-20LC8-P、LT-20LC8-T
  3 cm × 3 cm 丸形 2個
- **音声出力**
  LT-37LC8、LT-32LC8、LT-26LC8 10 W ＋ 10 W
  LT-20LC8-S、LT-20LC8-C、LT-20LC8-P、LT-20LC8-T
  3 W ＋ 3 W
- **サラウンド** バーチャルサラウンド

入出力端子

- **アンテナ端子**
  VHF/UHF: 75Ω、F型 UHF(地上デジタル): 75 Ω、F型
  BS･110度CS: 75Ω、F型
  (BS･110度CSコンバーター用電源DC15V 4W 重畳)
- **ビデオ1（D4映像入力)端子**
  映像: D端子(D4)
  音声: 0.5 V(rms)、ハイインピーダンス
- **ビデオ2、ビデオ3入力端子**
  S1映像(S映像):
  Y: 1 V(p-p)、75 Ω、同期負 C: 0.286 V(p-p) (バースト信号)、75 Ω
  映像: 1 V(p-p)、75 Ω、同期負
  音声: 0.5 V(rms)、ハイインピーダンス
- **ビデオ4（HDMI入力)端子**
  HDCP対応 映像: 1125i/750p/525p/525i 音声: 2CH PCM
- **HDMI 接続用 アナログ音声入力端子**
  音声: 0.5 V(rms)、ハイインピーダンス
- **光デジタル音声出力端子** -18 dBm、660 nm
  メニュー設定によりMPEG2 AACとPCMを切り換えて出力
- **電話回線端子** 2Pモジュラージャック、モデム伝送レート 2400 bps
- **ヘッドホン端子** 直径 3.5 mm、ステレオミニジャック

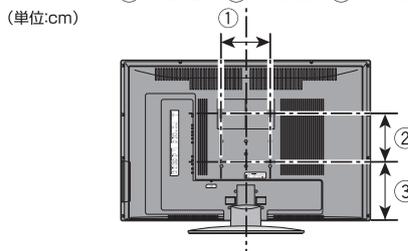
電源部

- 使用電源 AC 100 V、50/60 Hz
- 消費電力
  LT-37LC8: ① 193 W ② 0.85 W ③ 31.0 W ④ 233 kWh/年
  LT-32LC8: ① 150 W ② 0.7 W ③ 31.0 W ④ 176 kWh/年
  LT-26LC8: ① 135 W ② 0.8 W ③ 31.0 W ④ 184 kWh/年
  LT-20LC8-S、LT-20LC8-C、LT-20LC8-P、LT-20LC8-T:
  ① 75 W ② 0.7 W ③ 31.0 W ④ 105 kWh/年

  ① 消費電力
  ② 待機時消費電力
  ③ BS･110度CSデジタルチューナー部動作時(機能待機時)
  (BS･110度CSコンバーター最大4 Wを除く)
  ④ 年間消費電力量[スタンダード時]
- **区分名**
  BEE

外形寸法･その他

LT-37LC8: ① 91.9 ② 60.4 ③ 50.0 ④ 12.8 ⑤ 65.2 ⑥ 31.1
LT-32LC8: ① 81.0 ② 54.8 ③ 46.0 ④ 12.0 ⑤ 58.5 ⑥ 26.8
LT-26LC8: ① 67.1 ② 47.1 ③ 46.0 ④ 11.7 ⑤ 51.1 ⑥ 26.8
LT-20LC8-S、LT-20LC8-C、LT-20LC8-P、LT-20LC8-T:
① 52.2 ② 36.4 ③ 34.4 ④ 9.6 ⑤ 39.9 ⑥ 20.0

- **壁掛け金具の取り付け孔位置**
  LT-37LC8: ① 20.0 ② 20.0 ③ 21.7
  LT-32LC8: ① 20.0 ② 10.0 ③ 21.5
  LT-26LC8: ① 20.0 ② 10.0 ③ 21.5
  LT-20LC8-S、LT-20LC8-C、LT-20LC8-P、LT-20LC8-T:
  ① 10.0 ② 10.0 ③ 17.9

- **画面角度の調節範囲**
  LT-37LC8: 左右各20度、前後には傾きません。
  LT-20LC8-S、LT-20LC8-C、LT-20LC8-P、LT-20LC8-T:
  上10度下5度、左右には傾きません。
- **質量**
  LT-37LC8 : 22.0 kg LT-32LC8 : 16.9 kg
  LT-26LC8 : 13.8 kg
  LT-20LC8-S、LT-20LC8-C、LT-20LC8-P、LT-20LC8-T:
  7.5 kg
- **付属品** 13ページ参照

※ このテレビを使用できるのは日本国内のみです。外国では放送方式、電源電圧が異なりますのでご使用できません。
This television set is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
※ 仕様および外観は改良のため変更することがありますのでご了承ください。
※ 写真や図は、説明をわかりやすくするために誇張･省略･合成をしています。実物とは多少異なりますのでご了承ください。
※ テレビのV型(37V型、32V型など)は、有効画面の対角寸法を基準とした目安です。
※ 電源を切っていても番組表データが取得できるまでは、機能待機時と同様の消費電力となります。
※ 年間消費電力量は、省エネ法に基づいて、型サイズや受信機の種類別の算定式により、一般家庭での平均視聴時間を基準に算出した、一年間に使用する電力量です。
※ 本機は「JIS C61000-3-2適合品」です。
※ 区分名とは、エネルギーの使用の合理化に関する法律(省エネ法)で、テレビに使用される表示素子、アスペクト比、画素数、受信可能な放送形態及び付加機能の有無等に基づき区分されたものです。

用語解説

AAC（エーエーシー）
MPEG2の新しい音声方式。
衛星デジタル放送で標準に定められたデジタル音声方式です。「アドバンスド・オーディオ・コーディング」の略で、音声のビットレートを原音の約1/12まで圧縮。CD並みの音質でモノラルから5.1chなどのマルチチャンネルまで聴くことができます。

B-CASカード（ビーキャス）
視聴者の色々な情報を管理しているカード。

BSデジタル放送（ビーエス）
2000年12月から開始された、すべてデジタル方式のBS放送。

D4映像端子（ディー）
コンポーネント映像を1本のコードで接続できる端子。数字は扱える信号を意味しています。本機（D4）ではハイビジョン(1125i)・プログレッシブ(750p、525p)・従来の信号(525i)が扱えます。対応信号は下記の通りです。

	映像信号フォーマット			
対応する映像出力	1125i	750p	525p	525i
D4	○	○	○	○
D3	○	―	○	○
D2	―	―	○	○
D1	―	―	―	○

HDMI（エイチディーエムアイ）
1本のケーブルで、デジタル信号(映像・音声)と制御信号を同時に伝送する次世代デジタルオーディオ/ビデオインターフェイス規格です。

PCM（ピーシーエム）
アナログ音声をデジタル音声に変換する方式の一つ。「パルス・コード・モジュレーション：パルス符号変調」の略で、手軽にデジタル音声が楽しめます。

S映像信号（エス）
映像信号を輝度信号と色信号に分離した信号。鮮明で色にじみの少ない映像が楽しめます。

S1映像信号（エス）
S映像信号にフルモード（縦長の映像）を自動判別するための識別信号を重畳させた信号。画面サイズが16:9のテレビでは識別信号を検出して自動的に画面サイズを「フル」に切り換えます。

525i/525p/1125i/750p
デジタル放送の各種映像信号の走査線数と走査方式を表した呼称。本機は525i/525p/1125i/750pの4方式に対応しています。（数字は走査線数、「i」は「インターレース」、「p」は「プログレッシブ」を表します。）

アイコン
各種の情報を簡単な図などで、シンボルとして表示。

暗証番号
視聴年齢制限のかかった番組を視聴するときや、ペイ・パー・ビュー番組を購入する際などに使用する番号。最初の設定を行う際に、登録します。

インターレース
従来の映像方式。半分の走査線を交互に表示することによって映像を再現します。

液晶ディスプレイ
液晶を封入したパネルの電極間に電気を通すと、映像として見えるように開発された表示素子。環境に配慮した低消費電力で動作します。

共聴（共同受信）
集合住宅で、一カ所のアンテナで受信した電波を各家庭に配るしくみ。

ゴースト
地上アナログ放送で映像が2重3重に映る現象。放送局からの電波が地上波アンテナに届く前に、建物や地形に反射することで主電波より遅れて届くために起こる現象です。

コピーガード
著作権保護のため、録画ができないようにするための機能。

サンプリングレートコンバーター
本機は、3つのサンプリング周波数(32kHz、44.1kHz、48kHz)を使用しています。しかし、MDレコーダーには44.1kHzのサンプリング周波数でしか録音できません。そこで、32kHzや、48kHzのサンプリング周波数のデジタル音声を録音するためにはそれらのサンプリング周波数を44.1kHzに変換する必要があります。その変換機能をサンプリングレートコンバーターといいます。

視聴年齢制限
大人向けの番組などで、視聴できる年齢を制限する機能。

信号切換
複数の映像・音声・データを切り換える機能。

ダウンロード
衛星から送られてきたダウンロードデータをチューナーに取り込む(ダウンロードする)ことにより、チューナー自体のソフトウェア(制御プログラム)を書き替える機能です。このダウンロード機能によりチューナー自体の機能向上や性能改善が行われます。

デジタルチューナー
デジタル放送（地上デジタル、衛星デジタル）を見るときに接続する機器。本機は地上デジタルチューナーを内蔵しています。

内線発信番号
外に電話をかけるときに、相手の電話番号の前につける番号。

番組表
地上波放送と衛星デジタル放送のデータとして送られてくる番組の情報を、見やすくまとめて表示する機能。番組を探したり、予約したりできます。

プログレッシブ(750p、525p)
一度にすべての走査線で表示（インターレースではその半分）しているため、従来より高精細な映像方式。

物理チャンネル
地上デジタル放送はUHFの電波を使って行なわれています。この電波は放送局ごとに割り当てられています(13～62ch)。このチャンネルを物理チャンネルといいます。

ペイ・パー・ビュー（PPV）
見た分だけ料金を支払うシステム。

放送メール
放送局から送られる個人あての手紙。
本機からのメッセージもメールとして扱われる場合があります。

ボード
放送局から送られる受信者あてのお知らせ。

マルチチャンネル放送
デジタル放送の特長の1つ。情報を圧縮することによって、1チャンネルで最大3チャンネルの放送が可能です（標準画質放送時）。これらの映像を切り換えて楽しめます。

著作権とご注意

■ 本製品は、著作権保護技術を採用しており、マクロヴィジョン社及びその他の著作権利者が保有する米国特許及びその他の知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用は、マクロヴィジョン社の許可が必要で、また、マクロヴィジョン社の特別な許可がない限り家庭用及びその他の一部の鑑賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。

■ あなたがビデオデッキなどで録画･録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。

■ 本機から電話回線を使用して通信を行う場合、フリーダイヤル(通話料金無料)でない限り、電話料金はお客様の負担になります。

■ 有料番組のなかには、その製作者によって「視聴すること」のみ許可されている場合があります。これらのプログラムは著作権保護されており、いかなる目的といえども、著作権者の文書による明示された許可がない限り、コピーまたは再生できません。

■ 本製品は、データ放送用BML機能として(株)ACCESSのNetFront DTV Profile を搭載しております。

ACCESS
NetFront® DTV Profile

＊ NetFrontは、株式会社ACCESSの日本及びその他の国における登録商標または商標です。

＊ 本製品の一部分にIndependent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。

MPEG2 AACに関する使用特許番号の表示

本機において、MPEG2 AACに関する下記番号の特許(出願中も含む)を使用しています。

特許番号(出願番号)

5,848,391　5,291,557　5,451,954　5,400,433　5,222,189　5,357,594　5,752,225　5,394,473
5,583,962　5,274,740　5,633,981　5,297,236　4,914,701　5,235,671　07/640,550　5,579,430
98/03037　97/02875　97/02874　98/03036　5,227,788　5,285,498　5,481,614　5,592,584
5,781,888　08/039,478　08/211,547　5,703,999　08/557,046　08/894,844　5,299,238　5,299,239
5,299,240　5,197,087　5,490,170　5,264,846　5,268,685　5,375,189　5,581,654　5,548,574
08/506,729　08/576,495　5,717,821　08/392,756

アナログ放送からデジタル放送への移行について

地上デジタルテレビ放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の都道府県の県庁所在地は2006年末までに放送が開始されました。今後も受信可能エリアは順次拡大されます。該当地域における受信可能エリアは、当初、限定されていますが、順次拡大される予定です。この放送のデジタル化に伴い、地上アナログテレビ放送は2011年7月までに、BSアナログテレビ放送は2011年までに終了することが、国の法令によって定められています。

索引

アルファベット／数字

ア行

カ行

サ行

タ行

ナ行

ハ行

マ行

ヤ行

ラ行

J-Moss　グリーンマーク表示対象製品です

J-Mossとは電気・電子機器の特定化学物質の含有表示を規定するJIS規格で、グリーンマークは特定化学物質(鉛、水銀、カドミウム、6価クロム、PBB、PBDE)を基準値以上含まないことを証明するものです。

製品についてのご相談や修理のご依頼は

お買い上げの販売店にご相談ください。

転居されたり、贈答品などでお困りの場合は

下記のご相談窓口にご相談ください。

ご相談窓口におけるお客様の個人情報の取り扱いについては、66ページをご覧ください。

修理に関するご相談	お買い物情報や全般的なご相談
ビクターサービスエンジニアリング株式会社 **67ページをご覧ください。**	**お客様ご相談センター** フリーダイヤル **0120−2828−17** 携帯電話・PHS・FAXなどからのご利用は **電話　(045) 450−8950** **FAX　(045) 450−2275** 〒221-8528　横浜市神奈川区守屋町3-12

ビクターホームページ　http://www.victor.co.jp/

日本ビクター株式会社

〒221-8528　横浜市神奈川区守屋町3-12

0307HHH-MW-TU